

第六十五回
帝國議會
貴族院

臨時米穀移入調節法案特別委員會會議事速記録第二號

昭和九年三月二十四日(土曜日)午前十時
二十四分開會

○委員長(子爵青木信光君) 是ヨリ開會イ

タシマス、實ハ今日ハ總理大臣、拓務大臣
ノ御出席ヲ願ツテ置キマシタノデスガ、今本
議場ガアル爲ニ此方ニ御出デガ出來マセ

又、アチラガ濟ムトコチラへ出席サレルト
思ヒマスカラ……總理モ御多忙デアラウト

思ヒマスノデ、總理大臣ガ出ラレマシタナ
ラバ總理大臣ニ對スル質問ヲ願ツテ、ソレカ

ラ拓務大臣ニ對スル質問ヲ願ヒタイト思
ヒマス、尙ホ今又追加豫算ガ上程ニナツテ居

リマスルノデ、農林大臣モチヨット席ヲ外
サナケレバナリマセヌ、其間政府委員ガ御

説明申上ゲル件ガアリマスカラ、其御説明
ヲ願ツテ置ク、斯ウ云フコトニ願ヒマスカラ

御承知ヲ願ツテ置キマス、ソレカラ尙ホ朝鮮
ノ農業トカ云フ、昨日御請求ガアリマシタ

ガ、是ハ二部シカナイサウデゴザイマスカ
ラ、共同デ御覽ヲ願ヒタウゴザイマス

○國務大臣(後藤文夫君) 昨日長岡委員カ
ラ御請求ノアリマシタ米ノ輸出ノコトデア

リマシタガ、是ハチヨット速記ヲ止メテ御話ダ
ケ御含ミ置キ願ヒタイノデアリマスカラ、

サウ云フコトニ願ヒタイト思ヒマス
○委員長(子爵青木信光君) 速記ヲ止メ
テ……

午前十時二十六分速記中止

午前十時四十二分速記開始

○委員長(子爵青木信光君) ソレデハ速記
ヲ始メテ……拓務大臣ガ御出席ニナリマシ
タカラ、ドウカ拓務省ノ方ニ御關係ノ御質
問ヲ此場合願ヒタイト思ヒマス

○三井清一郎君 昨日拓務省ノ政府委員ト
質疑應答ヲ重ネマシタガ、一應拓務大臣ノ
御意見ヲ承ハリタイト思ヒマス、朝鮮ガ産

米増殖計畫實施後、非常ニ米ガ出來ルヤウ
ニナツテ、内地ニ移入スルコトガ多額ニナツ

タ、尙ホ朝鮮ハ農産物ノ加工品ガ總テノ移
出ノ總額ノ約八割ヲ占メテ居ルト云フコト

カラ見テモ、私ハ矢張り朝鮮ハ農業國ト考
ヘマス、此朝鮮人ノ福利ヲ増進スルコトニ

付テハ、農産物ヲ獎勵増殖シテ行クト云フ
コトハ、無論政策上必要ナコトト思ヒマス

ガ、從來ノ朝鮮ノ増殖計畫ニ付テハ、我ミ
ハ非常ニ共鳴シテ居ッタノデアリマス、併シ

一方朝鮮ノ農産物ガ増加シテ行クト同時ニ、

朝鮮人ノ生活狀態ヲ改善シテ行クト云フ

コトニ御指導ニナル必要ガナイカト云フ疑
ヲ有ツテ居リマス、ト云フノハ昨日モ政府

委員ノ御答辯ニ依リマス、矢張りズット續
イテ粟ガ六百萬石カラ輸入セラレテ居ル、

米ガ非常ニ流レ出ルニ拘ラズ米食ヲシナイ
ト云フコトハ、長イ間ノ習慣性ノ然ラシム

ル所デアリマセウガ、米ガ安クテ行クナラ
バ、生活上米ヲ混用シテ、朝鮮ニモ消費方

面ニ付テモウ少シ考慮スル必要ガナイカト
云フ考デ御尋シタノデアリマス、粟ノ輸入

ヲ制限スルト云フコトハ、昨年……昭和八
年ノ三月ノ議會ニ於テ統制法案ガ通過シ

テ、朝鮮臺灣等ニ制限ヲスルト云フ條項ヲ
實施スルコトニナツテ居リマスガ、政府委員

ノ説明デハ、是ハ日滿經濟關係カラモ之ヲ
數量的ニ制限スルト云フコトハ面白クナイ

ノデ、幾ラカ稅率ヲ上ゲテ制限スルト云フ
意味デヤナイガ、サウスレバ自然ニ輸入ガ

減ルダラウト云フ程度デヤツテ居ルト云フ
コトデアリマス、是モ尤モノ御議論デアリ

マスルガ、併シ昨年統制法ヲ拵ヘテ、朝鮮
米ノ移入ガ非常ニ多イカラ、是ハ原因ハ粟

ノ輸入ニアルト云フコトヲ政府ガ御認メニ

ナツテ、粟ノアノ統制法案ノ條項ヲ御入レニ

ナツテ、而シテ植民地ニ於テ之ヲ實施スル
コトニナツタノデアラウト考ヘラレルノデ

アリマス、然ルニモ拘ラズ極ク簡單ナ理
由ノ下ニ此法律案ヲ實施シナイデ、更

ニ今日内地ノ方面カラ考ヘルト、ドウ
シテモ米穀移入調節法案ト云フモノヲ

出シテ、朝鮮米ヲ政府ガ買上ゲテ一時外
地米ノ一部ヲ押ヘヤウト云フ、斯ウ云フ

案ガ出ナケレバナラヌニ至ツタト云フコト
ニ付テハ、尙ホ少シ植民地ノ政策上考ヘル

ベキ點ガアリハシナイカ、我ミハ滿洲ガ獨
立シテ日滿ガ殆ド不可分ノ狀態ニナツテ、今

日滿洲ノ建設ヲ助ケテ行ク以上ハ、滿洲ノ
經濟ヲ適當ニ導クト云フコトニ付テハ、何

等ノ異存ガアルノデアアリマセヌ、日滿經
濟ガ「ブロック」ニナルカ、唯單ニ統制的ノ

經濟ニスルカ、之ニ付テハ政府デモ根本ノ
方針ガアリマセウガ、唯滿洲ヲ日本ガ建設

ヲ助ケルカラ、日本内地ノ國民ノ非常ニ負
擔ヲ増シテ迄忍バナクチャナラヌト云フコ

トハ、餘程是ハ考ヘベキ點デヤナイカ、殊
ニ我内地ノ今日ノ農村ノ狀態カラ考ヘテ、

ソコハ餘程適當ニ調節シテ行カクチャナ

ラヌノデヤナイカ、朝鮮ノ政務總監ガ衆議院デ答辯ニナリマシタ如ク、私ハ昨日數字ヲ間違ヘテ居リマシタガ、三十六萬町歩ノ豫定計畫ヲ變更シテ十五萬町歩ダケ増殖シテ、二十萬町歩ハ延バスト云フ計畫モ、餘リ米ガ多量ニ出來テ移出ガ多クナルト云フ所カラ、生産ノ制限ヲスルト云フコトニ至ツタノデアラウト思ハレルノデアリマス、我

我ハ今日ノ國防上、我ガ將來日本ノ人口ノ増加ノ點カラ、生産制限ト云フコトハ餘程考慮スベキ問題ナリト考ヘテ居ル、殊ニ朝鮮ニ於ケル米其ノ他食糧品ノ生産ヲ制限スルト云フコトハ、私ハ國防上是ハ重大ナル關係ガアル、恐ラクハ國防當局ハ制限スルト云フコトハ同意シナイト云フ位ニ考ヘテ居ル、無論朝鮮ナドニハドン／＼増殖シテ、サウシテ滿洲支那方面迄モ押シ出シテ輸出スル、斯ウ云フ覺悟ヲ以テ進マナケレバナラスト思フ、殊ニ朝鮮ニ於テ從來ノ長イ習慣デ、六百萬石モ粟ヲ輸入シテ來ルト云フヤウナコトハ、大イニ是ハ指導シテ改良シテ行カナケレバナラヌ點デハナイカ、斯ウ考ヘテ居ル、是ニ對シテ少シ私ノ質問ハ政治的ニ走ツタ結果、政府委員ノ答辯デハ満足シ得ナカッタノデアリマス、拓務大臣ノ御考ヲ承ハリタイ

○國務大臣(永井柳太郎君) 朝鮮ニ於テ出來ルダケ米ノ消費ヲ獎勵スル方法ヲ講ズベキデアル、ソレニハ粟ノ關稅モ亦特別ニ考慮スル必要ガアラウト云フ御質問ハ、誠ニ御尤ニ存ジマス、三井君ノ御話ノ通りニ、モウ少シ朝鮮ノ内部ニ於ケル米ノ消費ガ普及イタシマシテ、朝鮮人ノ全部ガ米ヲ消費スルト云フコトニナツテ來マズレバ、現在朝鮮デ生産サレテ居ル米ダケデモ、尙ホ不足ヲ感ズルコトニナルノデアリマシテ、朝鮮米ノ移入ニ苦シムト云フ問題ハ自然ニ解決スルノダト思ヒマス、ソコデ朝鮮ニ於ケル米ノ消費ヲ獎勵スルコトガ、最モ根本的ノ解決ダト云フ御意見ハ、私モ同感ニ存ジマス、政府ニ於キマシテモ實ハサウ云フ見地カラ、一方デハ内地ノ米ノ缺乏ニ應ズル爲ニ建テマシタ産米増殖計畫ハ之ヲ打切りマシテ、産棉増殖計畫ニ變更ヲ致シマスルト共ニ、何トカ米ノ消費ヲ獎勵シタイト云フコトデ、例ヘバソレニハ三井君ノ御話ノ通り朝鮮人ノ生活程度ヲ高メルト云フコトガ非常ニ必要ダト思ヒマシテ、例ヘバ此農村ノ負債ニ苦シンデ居ルヤウナ特別ノ農村ニハ、負債償却ニ付キマシテ、政府ガ低利資金ノ融通ヲスルトカ、色ミナ方法ヲ講ジマシテ、其ノ負債ノ償却ニ助力ヲ與ヘマシ

タ結果、其村ノ生活程度ガ改善サレテ、米ノ消費ガ著シク増加シタト云フヤウナ、部分的ノ實例ハアルノデアリマシテ、御話ノ點ヲ裏書スルヤウナ事實ハ存在シテ居ルノデアリマシテ、サウ云フヤウナコトハ出來ルダケ今此研究ヲシ、出來ルダケ廣イ範圍ニソレヲ行ヒタイト思ウテ居リマス、又米ノ消費ノ方法トシテ、或ハ「アルコール」トカ、或ハ菓子トカ、或ハ糊トカ、或ハ澱粉トカ、其他ノコトニ米ヲ使用スルト云フヤウナコトニ付キマシテモ、研究ヲ致シテ居リマス、ソレカラ更ニ一步ヲ進メテ、朝鮮米ヲ輸出スルト云フコトニ付キマシテモ、努力ヲ致シテ居ルノデアリマス、然ラバ粟ノ關稅ヲ高メテ、サウシテ其輸入ヲ制限シタラドウカト云フコトニハ、當然考ヘ及バナケレバナラストデアリマスガ、恐ラク政府委員カラモ申上ゲタト思ヒマスガ、今日朝鮮ニ於ケル粟ノ消費ハ六百五十萬石内外ト思ヒマス、此六百五十萬石内外ノ消費セラレル粟ノ大部分ハ、今日ハ朝鮮ノ内地デ生産ラスルノデス、外部カラ輸入セラレル粟ハ、近頃ハ非常ニ減ジマシテ、一年百五十萬石内外ダト思ヒマス、少ナイ年ニハ百萬石、多イ年デモ百七八十萬石ノヤウニ思ヒマス、サウ云フ状態ニナツテ居ルノデアリ

マスガ、併シソレデモ粟ノ關稅ヲ高メルトニ依ツテ、其百五十萬石内外ノ粟ノ輸入モ、是モ成ルベク制限シタイト云フコトヲ考ヘタノデアリマシテ、從來六十七錢ダツタト思ヒマスガ、ソレヲ一圓ニ高メタノデアリマス、モット之ヲ高メタラドウカト云フ意見モ出マシテ、ソレモ考慮イタシマシタガ、免ニ角ソレガ朝鮮人ノ常食ニナツテ居ルノデアリマスカラ、サウシテ又御承知ノ通り、朝鮮ノ農民ノ此貧困ナル者ハ、實ニ内地デハ見ルコトノ出來ヌ位ナ慘澹タル生活ヲシテ居リマスノデ、餘リニ其常食ニ高イ税金ヲカケルト云フコトハ、是ハ朝鮮ノ貧農ノ生活ニ過度ノ刺戟ヲ與ヘルト云フ危險ガアルデハナイカト云フコトモ考慮イタシタノデアリマス、御話ノ通りニ滿洲國トノ關係ヲモ考慮ハ致シマシタケレドモ、ソレヨリモ更ニ考慮スベキコトハ、此貧農ノ生活ニ一時ニ過激ナ刺戟ヲ與ヘルト云フコトノ危險性カラ、サウ云フコトヲモ考慮イタシマシテ、ソレデ一圓ノ程度ニ止メマシタ、此勅令ノ期限ガ今年ノ三月三十一日デ切レルコトニナツテ居ルノデアリマスガ、尙ホ一圓ノ程度ノ關稅ハ繼續イタシタイト思ヒマスガ、併シソレハ以上ニ高メテ宜イカ悪イカト云フコトハ、マダ相當研究ノ餘地

ガアルト思フテ居リマス、ソレデ御話ノヤウニ出來ルダケ朝鮮人ノ生活程度ヲ高メテ、米ノ消費ヲ獎勵スル、ソレカラ朝鮮ニ於ケル米ノ用途ヲ他ニ發見シテ、ソコニ用途ヲ轉換セシメ、ソレカラ滿洲ニ向ッテノ米ノ輸出ヲ出來ルダケ獎勵スル、斯ウ云フコトガ至極必要ナコトノヤウニ思ヒマス、滿洲國ノ方モ御承知ノ通り、米穀ハマダ約穀三百五十萬石位ノ生産シカシテ居リマセヌカラ、朝鮮カラ滿洲ニ對スル米ノ輸出モ、日本人ガ滿洲ニ増加スルニ伴ヒマシテ、最近幾ラカツツ増加シテ參リマシタ、昨年度ハ穀二十萬石移輸出ガ出來マシタ、是ハ滿洲國トノ間ニ於テ十分御諒解ヲ遂ゲマシテ、米穀政策ニ對シテハ成ルベク助ケ助ケラレ

ルヤウナ方針ヲ進ンデ見タイ、斯様ニ考ヘテ居ル所デゴザイマス、大體ニ於キマシテ御論旨ハ私ハ至極同感デアリマシテ、唯急激ニ粟ノ關稅ヲ高メルト云フコトダケハ、只今申上ゲマシタヤウナ理由デ考慮ノ餘地ガアルト思ヒマスケレドモ一體ニ米ノ消費ヲ普及サセルナラバ、米ノ問題ハ朝鮮自體ガ解決出來ルデハナイカト云フ御趣旨ハ、至極同感ニ思ヒマス

○三井清一郎君 拓務大臣ノ御答辯デ能クハッキリ致シマシタ、次ニ今度ノ調節法案デ

七百萬石買入レマス豫定デアリマスルガ、無論臺灣デモサウデアリマスガ、大部分ハ朝鮮デアリマス、我々ハ朝鮮ヲ買ッテモノハ成ルベク朝鮮ニ、倉庫ガ不足スルナラバ拵ヘテ、保管ヲシテ戴キタイト云フコトハ、過去ノ「シベリヤ」戰等ニ於キマシテモ、軍用米ノ補給ハ殆ド私ハ朝鮮カラガ最モ便利デアリマス、今日ノ四圍ノ狀況カラ考ヘマシテ、成ルベク朝鮮ニ置イテ、相當倉庫ガナケレバ建設シテ保管サストモ、成ルベク朝鮮ニ保管ヲシテ戴キタイト感ジガ致シマス、之ニ對スル御意見ヲ伺ヒタイトデアリマス

○國務大臣(永井柳太郎君) 御尋ノ御趣旨ハ、朝鮮ノ米ノ生産ニ關スルコトデスカ

○三井清一郎君 朝鮮デ買上ゲル米ガ、今度ハ此農林省ノ提案デ、其調査ニ依リマスト、約七百萬石バカリ昭和十年三月三十一日迄ニ買入レル豫定デ居ル、此七百萬石ノ大部ハ朝鮮デ買入レルコト考ヘマス、此買入レタ朝鮮米ヲ朝鮮デ保管シテ戴キタイト云フノハ、一方國防上カラ言ウテ朝鮮ニ保管スルト云フコトハ最モ必要デアル、又乾燥シタ土地ニ貯藏スルノハ倉庫ガ惡クテ

モ貯藏減ガ少ナイト云フコトハ、我々ノ實

驗シテ居ル所デ、是ガ内地ノ爲ニ買フ米デアリマスケレドモ、サウ云フ意味カラ朝鮮ニ貯藏スル方法ヲ講ジテ戴イタラドウカト云フノデアリマス

○國務大臣(永井柳太郎君) 三井君ノ御話ノ御趣旨ハ、私モ至極結構ト存ジマス、朝鮮デ買上ゲマス穀ノ處分ニ付キマシテハ、勿論農林省ニ於テモ色々御研究ニナッテ居ルコトガアルト思ヒマスガ、其處分ヲ考慮イタシマス時ニ、只今御話ニナリマシタヤウニ、朝鮮ニソレヲ貯藏シテ置キマスレバ、御話ノ通り國防上ノ意味カラ考ヘマシテモ、又貯藏ニ伴フ米ノ損失ノ非常ニ少ナイ點カラ考ヘマシテモ、又短期ノ場合ハ野積デモ朝鮮ハ十分ニ貯藏ガ出來ルノデアリマスシ、サウ云フヤウナ點カラ考慮イタシマシテモ、朝鮮デ出來ルダケ貯藏スルコトガ非常ニ利益ガ多イト思ヒマス、サウ云フ點ハ農林省ニ於キマシテモ此處分ノ時ニハ十分考慮スルコトデアラウト思ヒマス

○三井清一郎君 モウ一ツ此機會ニ於キマシテ……昨日政府委員ノ説明モアリマシタガ、此米ノ問題バカリデナク、詰リ食糧品、農産品ノ問題ニ付キマシテ、我々ガ米穀及ビ滿洲等ヲ考ヘマスト、矢張り朝鮮モ滿洲モ農産、日本モマダ、工業立國ガ日本

ノ將來ノ使命ダト言ヒマスケレドモ、現在ニ於テハマダ農本位ト見ル方ガ適當ダラウト思フ、此日本ノ植民地ノ朝鮮及滿洲ハ農業國ト見ル方ガ私ハ適切ト考ヘルノデアリマス、從テ將來此我國ノ食糧政策ノ上カラ考ヘマシテ、又此日滿經濟政策カラ考ヘテ、將來ノ滿洲國ト我國トノ經濟關係ヲ如何ニ統制スルカト云フ根本ハ、既ニ滿洲獨立後二年有餘ヲ經過シテ居リマスルカラ方針ガ決マッテ居ルコトト思ヒマスガ、是ガ若シ祕密デ茲ニ御答ガ出來ナケレバ、速記ヲ止メテ御答ヲ願ッテモ宜シウゴザイマスガ、此根本策ガ決マラヌト云フト、我々滿洲ノ經濟開發ニ付テモドウモハッキリセヌ爲ニ迅速ニ行カナイ、今日我々心配シテ居ル三十五年ノ危機ト云フコトハ、最早目ノ先ニブラ下ッテ居ル、而モ滿洲其他ガ此準備ノ開發ガ遅々トシテ進マナイトシタナラバ、是ハ重大ナ問題デアラウト思フ、此政府ノ根本ヲ一ツ我々カラ言フト、モウ日本デモ御承知ノ通り、軍事上カラ言ッテモ、國民生活上カラ言ッテモ、海外カラ輸入シテ居ル羊毛ダトカ、綿布其他「バルブ」ノ原料トカ色々舉ゲレバアリマスガ、斯ウ云フモノヲ成ルベク速ク獎勵シテ滿洲方面カラ出シテ、サウシテ一朝事ガ有ッタ時ニ其缺陷ヲ補

給

給

給

給

給

充シテ行カナケレバナラヌト云フ考ガ起ルノデアリマス、是等ニ付テ、政府ガ日滿經濟統制上ノ根本方針トシテドウ云フヤウナコトヲ御決メニナツテ居リマスカ、御聽カセガ出來得ルナラバ速記中止デモ宜イト存ジマスガ、伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(永井柳太郎君) 日滿兩國ノ經濟關係ヲ如何ニ統制スルカト云フコトニ付テノ方針ヲ定メテ置クコトガ、日滿兩國ニ

涉ル經濟問題ヲ論議スル根柢ヲ爲スト云フ御見解ハ、其通りダト思ヒマス、御話ノ通り大體カラ見マスト、日本モ、滿洲モ共ニ尙ホ農業ガ主要産業トナツテ居ルニ相違アリマセヌケレドモ、併シ日本ニ於キマシテハ今日加工業ガ著シク進歩ヲ遂ゲツツアリマスシ、又加工業ガ盛ニナツテ参リマセヌト、國內ニ剩餘スル人口ヲ労働者トシテ吸收スルヤウナコトモ困難ナノデアリマスカラ、加工業ハ出來ルダケ内地ニ於テハ獎勵シナケレバナラヌコトト思ヒマス、然ルニ滿洲ノ方ハ御承知ノ通りニ、大體ニ於キマシテ其主要ナル生産物ハ食料、原料、燃料トナツテ居ルノデアリマシテ、ソコデ日本ト滿洲國トノ間ニ於テハ相互扶助ノ關係ヲ建設スルコトハ、必シモ困難デナイダラウト思ヒマス、勿論三井君モ御承知ノ通り、又

イロ／＼御書キニナツテ居ルモノヲ拜見イタシマシテモ、サウ云フ御趣旨ノヤウニ思ハレマスガ、日滿兩國ノ共同防衛ニ關係ノアルヤウナ特殊ノ加工業ハ、滿洲ニ於テモ、起ラザルヲ得マセヌ、是ハ固ヨリ當然ノコトデアリマスケレドモ、大體カラ見マ

スト滿洲ノ方ハ食料、原料、燃料ヲ生産スルコトガ重要ナル産業デアアル、日本ハ加工業ガ主要ナル産業トナルベキ傾向ニアルノデアリマス、ソコデ兩國間ニ、其相互扶助ノ關係ヲ持タセテ、御互ニ産業建設ヲヤルト云フコトニ付テ、此兩國ノ間ニ十分ナル諒解ヲ遂ゲタイト考ヘテ居ルノデアリマス、之ニ付キマシテハ、是カラ後矢張り日滿兩國ノ間ニ兩國ノ經濟政策ガ衝突シナイヤウニ、永遠ニ互ツテ兩國ガ經濟的ニ協調ノ出來ルヤウナ方針ヲ、個々ノ産業ニ付テ、時々協議ヲシテ行クベキ合議機關ノ如キモノモ必要ニナルデアラウト思ウテ居リマス、デ大體ノ方針ハサウ云フ所ニ置キマシテ關稅其他ノコトモ矢張り研究スベキモノノヤウニ思ヒマス、唯食料品ト…滿洲デ出來ル食料品ノ中、米ノ生産ト云フヤウナコトハ、内地ニ於テモ亦今日生産過剰ニナツテ居リマスカラ、斯ウ云フヤウナコトニ付キマシテハ、明互ガ生産過剰ニナツテ、日本モ生産

過剰ニナリ、滿洲モ生産過剰ニナレバ、雙方ノ生産者ガ其苦痛ヲ嘗メナケレバナリマセヌカラ、サウ云フヤウナコトヲ豫防シ得ルヤウニ、兩國ノ間デ協調ヲ取ツテ行クト云フヤウナコトハ、至極必要ナコトデアラウト存ジマス

○長岡隆一君 只今三井君ノ御質問ニ關

聯シテチヨット拓務大臣御出席ノ機會ニ伺ヒタイノデアリマス、此朝鮮ニ於ケル米ノ消費獎勵ト云フコトニ付テ、色々御説明ヲ承リマシタガ、是ハ全般ニ、御話ニナリマシタヤウニ、生活程度ガ向上スレバ、獎勵ナンカ爲サラヌデモ米ヲ食フニ違ヒナイ、誰ガ考ヘマシテモ粟ヨリハ米ノ方ガ味イニ違ヒナイデスカラ、何等獎勵ナサラヌデモ、生活程度ガ好クナレバ、米ヲ食ヒタイニ違ヒナイ、然ルニ今鮮人ノ中四割ガ米ヲ食フテ居ナイト云フコトハ、米ヲ食ヒタクテモ米ヲ買フ金ガナイ、米ヲ内地ニ賣ツテ、安イ粟ヲ食フ、是ハ已ムヲ得ズシテヤツテ居ル、内地ニ於キマシテモマダ米ヲ食ハヌ者ガ二割乃至三割ハアラウト思ヒマス、ソコデ是ハ委員間デ討論スル譯デモ何デモアリマセヌガ、サウ云フコトヲ許スベカラザル機會デスケレドモ、斯ウ云フコトヲ御参考ニ聞イテ置イテ戴キタイト思ヒマスガ、粟ノ關稅

ヲ上ゲテ、サウシテ米ノ消費ヲ獎勵スルト云フコトハ、是ハ私ハ非人道的ノコトデハナイカト思ヒマス、私モ朝鮮ハ隨分農村奥地迄廻リマシタ、粟ヲ食ヘルノハマダ良イノデアツテ、粟ヲ秋カラ冬ニ掛ケテ食ベテシマフ、春先ノ一番農業労働ノ一番忙ガシイ時期ニナルト、沼ヤ池ニ行キマシテ、水草ノヤウモノヲ取ツテ來テ、之ヲ茹デテ團子ニシテ食ツテ居ルト云フヤウナ悲惨ナル農民ガアル、之ヲ粟ガ高クナツタラ、米ガ食ヘルバ宜シイノデアリマスガ、粟ノ關稅ヲ上ゲテ、サウシテ其結果ハ必ず粟ノ市價ガ高クナリマセウ、米ヲ食ヘバ宜イケレドモ、粟モ食ヘヌト云フコトニナツテシマフノデ、是ハ私ハ非常ニ政策上面白クナイコトデヤナイカト思ヒマス、丁度内地デ云ヘバ、生絲ガ下ツテ困ツテ居ルガ、ソレヲ造ル製絲女工ハ、木綿ノ汚ナイ着物ヲ着テ居ルノデスカ、自分ガ造ル生絲ヲ織ツテ錦紗ノ縮緬ノ羽織デモ着テ、製絲工場デ働イタラ宜イデヤナイカト云フ議論ト同ジコトデアツテ、是ハ私

ハ御一考ヲ願ハナケレバナラヌノデ、只今低利資金ヲ融通ヲスルトカ色々アリマシタケレドモ、ナカ／＼今ノ鮮人ノ農民ノ生活程度ヲ引上ガルト云フコトハ、一朝一夕ニ出來ルモノデナイ、是ハ總督府デモ御盡力

ニナッテ居リマセウ、拓務省モ御心配ニナッテ居リマセウガ、是ハナカク鮮人ノ生活程度ヲ引上ゲテ、サウシテ皆米ヲ食フト云フヤウナコトハ、是ハ期待スル方ガ無理デアッテ、長キ將來ハイザ知ラズ、近キ將來ニ於テ朝鮮ニ於テ生産スル米ヲ皆鮮人ガ食フナドト云フヤウナ程、朝鮮ニ於テ産業ガ盛ニナリ、鮮人ガ富ムト云フコトヲ期待シ得ルコトハ、誰ガ局ニ當ッテモ出來ナイ相談、デアリマスカラ、粟ノ關稅ヲ高クスルコトニ依ッテ、米ノ消費ヲ獎勵スルト云フコトハ、私ハ御一考ヲ願ハナケレバナラヌコトデヤナイカト考ヘマス、ト云フト私ハ質問ノ範圍ヲ脱スルカモ知レマセスカラ、ソレハソレダケニシテ置キマス、丁度大臣御出席ノ機會ニ、今拜見シタ此朝鮮ノ農業、是ハ大分問題ニナッテ居ルト云フノデ、只今御配付ヲ受ケテ、通讀スル時間モナイノデアリマスガ、昨日來政府委員ガ、朝鮮ニ於テ鮮人ノ米ノ消費ヲ獎勵スル、而シテ米ノ増産計畫ハ之ヲ打切ルト云フ御説明ガアリマシタガ、之ヲ拜見シマス、其始政以來ノ方針トシテ掲ゲテアリマスコトハ、(一)食料品ノ生産ヲ増殖スルコト、(二)ソレカラ(三)トシテ内地及隣接國ニ對シ輸移出ノ見込アル産物ハ勉メテ生産ノ改良増殖ヲ圖リ、一面

鮮内ノ消費ヲ節約シ、輸移出額ヲ増加スルコトニ重キヲ置キタリ、斯ウ書イテアリマス、ソレカラ尙ホ此中ニハ「朝鮮ハ尙勞力豊富、且勞銀低廉、公課其ノ他生産ニ要スル費用一般ニ低キヲ以テ農業ノ如キハ寧ロ内地ニ於ケル經營ニ比シ有利ナルハ勿論ナリ、故ニ今後ハ内地ニ於テ供給ノ不足セル米、小麥、大豆、果實、生牛、牛皮ノ如キハ、一層鮮内ノ生産力ヲ擴張シテ内地ニ供給シ云々、(中略)此ノ如クナルニ於テハ各種産物ノ生産増加ノ餘地多大ナルニ想到シ朝鮮農業ノ前途ハ寔ニ多望ナリト謂フベシ」、斯ウ云フコトガ書イテアル、後ニ此方針ガ變更シタト云フ記事ハ見當ラナイノデス、アルノカモ存ジマセヌガ、マダ能ク存ジテ居リマセヌ、併シ是ガ古イ出版物デアレバ兎モ角デアリマスガ、昭和八年十二月一日、即チ昨年ノ十二月一日ニ發行サレタ朝鮮總督府農林局ノ御發表ノモノデアル、是ハ古イ本ナラバ兎モ角ト致シマシテ、モウ既ニ昨年ノ春ノ米穀統制法審議ノ際ニ、朝鮮臺灣ニ於ケル生産米ノ内地ニ移入スルコトハ相當制限シナケレバナラヌト云フコトニ、附帶決議デ、既ニ帝國議會デ意思ヲ表示シテ居ル、ソレハ昨年ノ春ノ議會デア

内ニ於ケル消費ヲ節約シテ成ルベク内地ニ澤山出ス、而シテ増殖計畫ヲ圖ルト云フ本ヲ御發表ニナッテ居ル、其結果トシマシテ、米ノ消費ノ増減調ヲ見マスト云フト、五箇年間平均ノ統計ニ於テ、内地デハ六十五萬石餘消費ガ増シテ居ル、臺灣ニ於テモ六萬八千石餘消費ガ増シテ居ル、然ルニ朝鮮ニ於テハ、十八萬五千石餘消費ガ減退シテ居ル、丁度總督府ノ御獎勵ノ方針ガ統計ノ示ス結果ニ現ハレテ來タヤウニ思フノデアリマスガ、私ハ斯ウ云フ出版物ヲ捉ヘテ攻撃スルト云フヤウナ趣旨ハアリマセヌ、アリマセヌガ、拓務大臣ハ、是ハ私ノ尊敬スル人格者デアッテ、アナタガ此處デ宜イ加減ノ答辯ヲナサルト云フコトハ決シテ申シマセヌケレドモ、矢張り總督府ノヤリ方ガ多少前ヲ向イタ姿ト後ヲ向イタ姿ト違ッテ居ルノデ、議會ニ於テハ朝鮮ノ産米計畫ハ中止イタシマス、増殖計畫ハ致シマセヌ、消費ヲ獎勵シマスト言ッテ置キナガラ、矢張り事實ニ於テハ此本ニ現ハレテ居ルヤウナ方針ヲヤッテ居ラレドモ、ハナイカ、矛盾ヲ同時ニ賣ッテ居ルノデハナイカト云フ疑ヲ持タザルヲ得ナイ、是ハ他日生産米ノ統計ノコトニ付テ、是ハアナタニ何フ程ノ大問題デモアリマセヌカラ、政府委員ニ伺ヒタイ

ト思フケレドモ、米ノ生産費ノ調ニ付テモ、私ハドウシテモ朝鮮總督府ノ誠意ヲ信ズルコト能ハザルモノガアル、是ハ或ル機會ニ申上ゲマスガ、是ハ官制ニ於テ拓務大臣ガ臺灣總督府ニ對スル如キ完全ナル監督權ヲ、朝鮮總督府ニ對シテハ御有チニナラヌト云フコトハ知ッテ居リマスカラ、アナタニ對シテハ私ハ無理ナ御註文ヲ申上ゲル譯デハナイノデアッテ、ドウモ朝鮮總督府ノ農業ノ獎勵ノ計畫ト云フモノガ、議會ニ於テ議員ニ對シテ御説明ニナツト、腹ノ中ハ幾ラカ御違ヒニナルノデヤナイカト云フ疑ヲ持タザルヲ得ナイ、議員トシテ將來御監督上十分ナ御注意ヲ御願シタイト斯ウ云フ意味デアリマシテ、御答辯ガアレバ結構デアリマス、御答辯ガナクテモ宜シウゴザイマス

○國務大臣(永井柳太郎君) 粟ノ關稅ニ付テノ長岡君ノ御話ハ、私モ全然同感ニ存ジマス、昨日粟ノ關稅ノ急激ナル増徴ハ朝鮮ニ於ケル貧農ノ生活ニ刺戟ヲ與ヘテ、其結果ニ於テ餘程考フベキモノガアルノデ、急激ニ増徴スルコトハ政府ハマダ同意シ得ナイノダト云フコトヲ申上ゲタ意味ハ、ソコニアルノデアリマス、色ニ農政ヲ研究シテ居ル團體ノ中ニハ可ナリ高率ノ關稅ヲ課シテ、ソレデ粟ノ輸入ヲ防止スルコトガ、直

チニ朝鮮ニ於ケル米ノ消費ノ獎勵ニナルヤ
 ウニ考ヘテ居ル者モアルヤウデアリマスケ
 レドモ、長岡君ノ只今ノ御話ノ通り、其結
 果ハ朝鮮ニ於ケル粟ノ増産ヲ促スカモ知レ
 マセヌガ、直チニ米ノ消費トナルカドウカ
 ト云フコトハ、非常ニ疑問ト思ッテ居マス、サ
 ウ云フ意味デ今年ノ三月三十一日ニ勅令ノ
 期限ガ來マシタ後モ、免ニ角現在ト同様ノ
 稅率ニスルト云フコトダケハ、是ハ繼續ス
 ル積リデアリマスケレドモ、ソレヲ増率ス
 ルト云フコトハ、餘程ノ研究ヲ要スルト私
 モ考ヘテ居リマス、大體ニ於キマシテ……
 ソレカラ只今ノ朝鮮ニ於ケル米ノ一般ノ消
 費ヲ増進サセル爲ニ色ミナ努力ヲシナケレ
 バナラナイト云フコトモ、至極同感デアリ
 マシテ、此朝鮮總督府カラ出テ居リマスル
 只今御引用ニナツタ印刷物ハ、是ハ朝鮮總督
 府ノ方ノ説明ニ依リマス、産米増殖計畫
 ラマダ打切ラナイ以前ノモノヲ、マダ修正
 シナイデ其儘公ニシタモノノヤウデアリマ
 ス、勿論今年ノ一月ニ出マシタ書類ニハ既
 ニ訂正ガ施サレテ居ルト云フコトモ言ハレ
 テ居リマスガ、其一月ノ書類ハ私ハマダ見
 テ居リマセヌ、併シ朝鮮總督府ノ方針トシ
 テハ、議會ニ於テ數次聲明シタ通りニ、内
 地ト協力ヲシテ此米穀問題ノ解決ヲシタイ

ト云フ誠意ハ、十分ニ持ッテ居ルノデアリマ
 ス、例ヘバ穀三百萬石ヲ長期貯藏ヲスルト
 云フヤウナ問題デモ、全部朝鮮總督府ノ財
 政上ノ負擔ニ於テ、穀ノ長期貯藏ノ計畫ヲ
 立テマシテ、サウシテ内地ノ米穀政策ト協
 カシヤウト云フ方針ハ、十分明カニ致シテ
 居ルノデアリマス、ソレカラ今度ノ此米穀
 政策ニ對スル研究ノ場合ニ於キマシテモ、
 朝鮮總督府ハ、色ミ朝鮮自體ニ於ケル生産
 ノ制限、ソレカラ消費ノ普及、米ノ用途ノ
 轉換ト云ウヤウナコトニ付キマシテ、色ミ
 具體的ノ研究ヲ進メマシテ、ソレハ參考資
 料トシテ相當有益ナルモノヲ我ミモ提供
 シテ居ルノデアリマシテ、何トカシテ内地
 ト協力シテ米穀ノ生産過剩ニ伴フ農村ノ苦
 痛ヲ除クコトニハ努力シタイ、ト云フ方針
 ハ執ッテ居ルノデアリマシテ、斯ウ云フ其一
 部分ノ者ノ不注意カラ斯ウ云フ書類ノ出タ
 コトハ、私モ頗ル遺憾ニ思ヒマスガ、併シ
 總督府ノ方針ハ只今申上ゲマシタヤウニ、
 十分明カニナツテ居ルノデアリマシテ、其點
 ハ御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○長岡陸一 重ネテ申上ゲル必要モ無
 イヤウデモゴザイマスルガ、不用意ノ間ニ
 出版サレタト迄言ハレルコトヲ彼此レ追究
 スルト云フヤウナ大人氣ナイコトハ申シマ
 セヌガ、併シ率直ニ申上ゲマスレバ、私ガ
 朝鮮總督府ノ假ニ當局者デアリト假定シテ
 モ、斯ウ云フ考ヘ起リ勝チデスナ、或ハ斯
 ウ云フ考ヲ起サザラ得ナイヤウニナルダ
 ラウト思ヒマス、ソレデ朝鮮總督府ノ誠意ノ
 有無ト云フコトニ付テ、アナタト今押問答ス
 ル必要モアリマセヌガ、私ハ斯ウ云フ出版物
 ヲ捉ヘテ揚足ヲ取ルト云フ意味デアリマセ
 ヌデ、之ニ現ハレタ朝鮮ノ農業方針ト云フ
 モノハ、矢張り腹ノ中ニアル朝鮮總督府ノ
 役人ノ御考ガ意識的デアルカ、無意識的デ
 アルカ、茲ニ現ハレタモノト考ヘザルヲ得
 ナクナルノデアリマス、是ハ朝鮮總督府ノ
 當局ノ任ニ當ッテ居ラレル方トシテハ、御無
 理モナイト思フ、ソレデ諄イヤウデアリマ
 スルガ、是ハ既ニ内地米ノ移入問題ノ露ス
 シクナツタ後ノ、昨年ノ暮ニ出版サレタモノ
 デ、サウ單純ニ不用意ノ間ニ出タト云フコ
 トデ片付ケルノハ、事態ガ少シ違ヒハシナ
 イカト思ヒマスガ、是ハ押問答ニナリマス
 カラ、是レ以上申上ゲマセヌガ、併シ將來
 朝鮮總督府ノヤリ方ガ、今大臣ノ仰セニナ
 リマシタヤウニ、實際誠意ヲ以テヤルカド
 ウカト云フコトニ付テハ、餘程是ハ疑義ガ
 アル、尙ホ後ニ或ル機會ニ申上ゲタイト思
 ヒマスケレドモ、差別待遇云々ト云ッテ置キ

ナガラ、頂戴シタ表デ見ルト、朝鮮デハ内
 地ノ製品ヲ對シテハ相當關稅ヲ取ッテ居ラ
 レル、移入稅ヲ取ッテ居ラレル、若シ内地デ
 朝鮮米ニ對シテ移入稅ヲ取ルト云フヤウナ
 コトガアツタラ、恐ラクハ又今日以上ノ大騷
 ギニナルノデアリマセウ、ソコラノ點ハ私
 ノ見テ居ル所デハ、眞ニ鮮人ガ不平ヲ言フ
 ニ非ズシテ、寧ロ内地人タル地主或ハ米ノ
 賣買ニ從事シテ居ル商人ト云フヤウナモノ
 ガ、今度ノ運動ノ費用ヲ出シ、騒ギノ尖端
 ニ立ッテ居ルト云フヤウナコトモ聞イテ居
 リマス、是等モ將來ノ御監督上ノ參考トシ
 テ戴キタイト思フノデアリマス、尙ホ具體
 的ノ問題ニ付キマシテハ、後ノ機會ニ政府
 委員ニ御尋ネイタシマス、私ノ大臣ニ對ス
 ル質問ハ是ダケデス

○伊澤多喜男君 私今ノ御質問ニ關聯シテ
 チョット伺ヒタイト思ヒマス、只今拓務大臣
 ノ御答ニ依リマスルト云フト、朝鮮總督府
 デ今ヤッテ居ルコトハ、此「朝鮮ノ農業」ト云
 フ書類ニ依ルト、朝鮮總督府ノ方針ハ餘程
 悪イ方針デアアル、斯ウ云フ風ニ聞エルノデ
 アリマスガ、今長岡君ノ言ハレタヤウニ、
 朝鮮ノ役人、或ハ朝鮮總督府當局ト云フ立
 場ニ立ツタ時ニハ、此食糧品ノ生産ヲ増殖ス
 ル、或ハ輸移入農産物ニ對シテハ出來得ル

限り之ガ自給ヲ圖ル、三ニハ内地及隣接國ニ對シ輸移出ノ見込アル產物ハ勉メテ生産ノ改良増殖ヲ圖リ一面鮮内ノ消費ヲ節約シ輸移出額ヲ増加スルコトニ重キヲ置クト云フコトハ、朝鮮總督トシテ考ヘテ參ツテ、其事ガ非常ニ不都合ナ事トハ私ハ思ハナイ寧ロ總督ニナツテラスウ云フ風ニ考ヘザルヲ得ナイト思フノデアリマス、ソコデ伺ヒタイノハ、此米ノ消費ヲ獎勵スルト云フコトハ、一體朝鮮總督府デハドウ云フコトヲ爲サツタノデアリマセウカ、ソレニ付テ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(永井柳太郎君) 是ハ先程モ申

上ゲタノデアリマスガ、朝鮮ノ内部ニ於キマシテ米ノ消費ガ今ヨリモモツト普及シテ來マスレバ、朝鮮米ノ内地移入ト云フコトモ自然ニ緩和サレテ來ルノデアリマスカラ、朝鮮總督府ニ於テハ、今日ハ内地ト協力シテ米穀ノ生産過剩ノ問題ヲ出來ルダケ解決シタイト云フ考カラ、米ノ消費ノ方法ニ付テ色々研究スルコトニナツテ居ルノデアリマス、デ朝鮮人ガ米ヲ食フト云フコトヲ獎勵スルコトハ、固ヨリ是ハ必要デアリマスガ、是ハ生活程度ニモ伴フコトデアリマスノデ、生活程度ガ低イ爲ニ米ヲ食ベタクテモ食ベラレナイ者ガナカク

有ルノデアリマスカラ、ソレ等ノ者ニ對シテハ、例ヘバ非常ニ負債ノ爲ニ苦シンデ居ルヤウナ農村ニ對シテハ、負債ノ整理ヲ總督府ガ援助イタシマシテ、其負債ノ整理ガ行ハレテ、幾ラカ農村ノ生活ガ樂ニナツテ、サウシテ其結果其村デハ米ノ消費ガ増加シタト云フヤウナ、部分的ノ實例ハアルヤウデアリマス、ソコデ出來ルダケ朝鮮人ノ生活ノ向上ヲ援ケテ、サウシテ米ノ消費ヲ促進シテ行カナケレバナラヌノデアリマ

○伊澤多喜男君 私ガ缺席中ニ御説明ニナ

シテハ、例ヘバ非常ニ負債ノ爲ニ苦シンデ居ルヤウナ農村ニ對シテハ、負債ノ整理ヲ總督府ガ援助イタシマシテ、其負債ノ整理ガ行ハレテ、幾ラカ農村ノ生活ガ樂ニナツテ、サウシテ其結果其村デハ米ノ消費ガ増加シタト云フヤウナ、部分的ノ實例ハアルヤウデアリマス、ソコデ出來ルダケ朝鮮人ノ生活ノ向上ヲ援ケテ、サウシテ米ノ消費ヲ促進シテ行カナケレバナラヌノデアリマ

リマシタノデ、重複スルコトヲ伺ヒ甚ダ相濟マナカッタノデアリマスガ、只今長岡君ハ粟ノ消費トノ關係ニ於テ質問サレタ、ソレニ對シテ拓務大臣ハ此「朝鮮ノ農業」ト云フモノニ書イテアル朝鮮總督府ノ方針ハ何カ怪シカラヌモノヤウニ御答辯ニナリマシタカラシテ、私ハ非常ニ實ハ怪訝ニ思ツタノデアリマス、極ク古イ言葉デ言ヒマスレバ、勤儉貯蓄ト云フコトガ大體最モ大切ナコトト思ヒマス、ソレデ粟ノ消費ヲ成ルベクサセナイコトニシテ、米ノ消費ヲ成ルベク獎勵スル、即チ米ヲ食フコトヲ獎勵スルト云フヤウナコトヲ若シ總督ガ考ヘナクテハナラヌト云フコトニナルナラバ、ソレハ私ハ大變

○國務大臣(永井柳太郎君) 粟ノ問題ニ付

間違ッタコトダト思ヒマス、若シ朝鮮總督トシテ言フナラバ、今ノ朝鮮ノ民度ニ於テハ米ヲ成ルベク食フコトヲ獎勵スル、ヨリハ、寧ロ粟ヲ食フコトヲ獎勵スルノガ當然デハナイカトスラ私ハ思ツテ居ルノデアリマス、ソレガ米ヲ獎勵シテ粟ヲ食フコトヲ成ルベクヤラサヌヤウニシナケレバナラヌ、ソレデナケレバイカヌト云フヤウニ聞エマシタカラ、ソレデハ御間違デハナイカト云フ風ニ考ヘタノデアリマスケレドモ、サウデナケレバソレデ宜シイノデアリマス

テ私ガ申上ゲテ居ルコトハ、朝鮮總督府ノ方針ガ惡イト云フヤウナコトハ、少シモ話シテハ居ナイノデアリマス、朝鮮總督府ハ本國政府ト協力シテ、米穀問題ノ解決ニ努力シテ居テ呉レマスノデ、其朝鮮總督府ノ方針ニハ、私共何等非難スベキモノヲ持ツテ居ナイノデアリマス、ソレカラ粟ヲ食ベテ居ルモノヲ漸次ニ米食ニ進メテ行カウト云フコトハ、今執ツテ居ル方針ニ相違ナイノデアリマスガ、是ハ單純ニ米穀問題ヲ少シデモ解決スルカラ無理ニデモ米ヲ食ベサセルト云フ意味ダケデナク、是ハ榮養價值其

○國務大臣(永井柳太郎君) 粟ノ問題ニ付

他ノ點ヲモ考ヘマシテ、出來ルダケ米ノ方ニ轉向サセテ行キタイト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、併シ先程長岡君ニ御答シマシタ意味ハ、世間デハ粟ニ高イ關稅ヲ掛ケレバ、サウスルト朝鮮人ガ已ムヲ得ズ米ヲ食ベルダラウト云フヤウナコトヲ論ジテ居ルケレドモ、左様ナコトハ是ハ非常ナ、朝鮮ノ貧農ノ粟ヲ食ベナケレバ生活ガ出來ナイノデアリマシテ居ル者ニ取ツテ、非常ナ苦痛ヲ與ヘルコトニナル、其刺戟ノ結果ハ餘程考慮スベキモノガアルカラ、是ハ輕々ニ行フベキコトデハナイト思フ、斯ウ云フ意味ノ御答ヲシタノデアリマス、其點ハドウカ御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○伯爵有馬頼寧君 只今ノ御質問ニ關聯シ

テ私モ極ク簡單ニ質問シタイト思ヒマス、拓務大臣或ハ朝鮮總督府ノ方デモ結構デアリマス、第一ニ御尋シマスノハ、此内地ト同様ニ朝鮮ノ米ヲ買上ゲ、詰リ朝鮮ノ米穀ニ對スル政策ヲ我ガ内地同様ニ執ルト云フコトデ、私共ノ伺ヒタイ點ハ、サウ云フコトガ果シテ朝鮮ノ中小ノ農業者ノ利益ニナルカドウカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス、ナゼサウ云フコトヲ伺フカト申シマスト、世間デハ此政策ニ依ッテ利益ヲ得ル者ハ、決シテ朝鮮ノ實際ノ農業者デナクテ、内地ノ投資家デアルトカ、或ハ商人デアルトカ、若クハ朝鮮ノ地主階級デアッテ、實際ノ小農階級ノ人達ハ之ニ依ッテ少シモ利益ヲ得ル所ハナイノダソレヲドウシテサウ云フコトガ言ヘルカト云フト、是ハ政治上色ミ研究スレバアラウト思ヒマスガ、サウ云フコトヲ申上ゲルノデハアリマセヌガ、私共ガ先年來此問題ガ起リマシテカラ、朝鮮ノ側カラ色ミナ運動ヲ受ケル、其運動ノ起ッテ來ル本ガ何處デアるかト云フコトモ、其一ツノ證據ダト思ヒマスシ、先日或ル會合ノ席上デ北島サンカラ御説明ヲ伺ッタコトガアルノデアリマスガ、内地ノ投資家ト云フケレドモ、ソレハ朝鮮ノ千七百萬町歩デスカ、

私少シ數字ガ間違ッテ居ルカモ知レマセヌ

ガ、其中内地ノ投資家ノ持ッテ居ル地面ハ僅カ二十萬町歩ニ過ギナイノデアルカラ、之ニ依ッテ決シテ内地ノ投資家バカリガ利益ヲ得ルモノデハナイト云フヤウナ御話ガアッタノデアリマスガ、併シドウモ内地ノ投資家ガ之ニ依ッテ利益ヲ得ルトカ、或ハ其他ノ資本階級ノ、ト言ッテハ語弊ガアルカモ知レマセヌガ、少シ良イ階級ノ人達ガ多クノ利益ヲ得テ、實際ノ先程ノ御話ニナリマスル朝鮮ノ貧農階級ハ之ニ依ッテ本當ノ利益ヲ得ルノデアルト云フ風ハハ考ヘラレナイト云フヤウナ説ガ相當ニ多イヤウニ思フノデアリマスガ、此政府ガ多額ノ金ヲ使ッテ斯ウシタ政策ヲ實行スル、其趣旨ト云フモノハ、決シテサウ云フ人達ノ利益ノミヲ目的ニスルモノデハナイノデアッテ、本當ノ耕作ニ從事シテ居ル人達ヲ救済スルノガ本當ノ目的ダト思フノデアリマス、サウ云フ趣旨デ若シアルナラバ、サウシテ同時ニ今ノ政策ガ私ガ申シタヤウナ風ニ、一部ノ人ノ利益ニ終ルト云フコトデアルナラバ、甚ダ遺憾ダト思フノデアリマスガ、サウ云フ憂ハ所謂杞憂ニ過ギナイモノデアリマセウカ、眞ニ斯ウシタ政策ヲ執ルナラバ、ソレガ朝鮮ノ中小農業者ヲ確ニ救ヒ得ルノダト云フ

論據ヲ示シテ戴キタイト思フノデアリマ

ス、サウ詳シイ數字ヲ承ラナクトモ宜イノデアリマスガ、之ニ依ッテ本當ノ朝鮮ノ中小農業者ガ利益ヲ得、サウシテ彼等ガ救ハレルノダト云フコトヲ教ヘテ戴キタイト思フノデアリマス

○國務大臣(永井柳太郎君) 只今ノ有馬伯

爵ノ御質問ニナリマシタヤウナ點ハ、朝鮮ニ於ケル米ノ買上ニ際シテ當局者ガ餘程注意ヲシナケレバナラヌ點デアリマシテ、其方法ヲ誤ルト、御心配ニナリマシタヤウナコトガ無イトモ言ヘヌト思ヒマス、御存ジノ通りニ朝鮮ノ農民ノ七八割ハ小作デアリマスカラ、又此農業組織ガ非常ニ不完全デアリマスノデ、其組織ノ不完全ニ伴フ色ミナ弊害ハ是ハ避ケ難イノデアリマス、ソコデ朝鮮ノ米ヲ買上ゲルトシマシテ、此小作人デアリマスルガ、朝鮮ノ農民ノ大多數ト云フモノニ、第一、其恩恵ガ直接及ブヤウナ組織ニ、今日マダ農村ガナッテ居ナイト云フコトモ、是ハ争ハレナイコトデアリマ

者ノ米ガ早く政府ノ買上ゲル前ニ、中間ノ

米穀商人ナドノ手ニ渡ッテシマヒマスト、其結果今御心配ニナリマスヤウナ事態ヲ惹起シ易イノデアリマス、ソコデ先日來色ミ米穀問題ヲ協議イタシテ居リマス時ニモ、朝鮮總督府ニ於キマシテハ、此米ノ買上ノ場合ハ、出來ルダケ生産者カラ直接ニ米ヲ買上ゲルヤウナ方針ヲ執ラナケレバナラヌ、假令ソレハ政府ニ取リマシテ多少ノ買上ノ手續ガ煩瑣ニナッテ、ソレガ多少負擔ノ増加ヲ意味スルヤウナコトガアッテモ、生産者カラ直接米ヲ買上ゲテ、出來ルダケ買上ノ利益ヲ中小農民ノ間ニ及ブヤウナ方法ヲ執ラナケレバナラヌト云フヤウナコトガ考ヘラレテ居ルノデアリマシテ、今有馬伯爵ノ御質問ニナッタヤウナ點ハ、米ノ買上ノ衝ニ當リマス當局者ガ餘程注意ヲシテ買上ヲシマセヌト、御話ニナッタヤウナ、御心配ニナッタヤウナ事態ガ起ラナイトモ言ヘヌト思ヒマス、其點ハ米ノ買上ノ衝ニ當ル者ガ十分ニ注意ヲシテ、出來ルダケ其買上ノ方法ガ中小生産者ニ直接聯絡ヲ取りマシテ、其利益ニ成ルベク潤ハセルヤウニ致シタイト思ヒマス

○伯爵有馬頼寧君 モウ二ツバカリ伺ヒタ

イノデアリマスガ、先程カラ粟ノ消費ノ事

ト、米ノ消費ノ獎勵ノ事ガ大分問題ニナツ
タヤウデアリマスガ、先程長岡君カラ御話
ガアリマシタヤウニ、問題ハ農民ノ利益ガ
モット多クナッテ粟ヲ食ハナイデ米ヲ食フコ
トガ出來ルヤウニサヘスレバ、問題ハ簡單ナ
ノデアツテ、無理ニ消費ヲ獎勵シテ見タツテ、
ソレヲ消費スル力ガナケレバ、結局消費ガ
出來ナイ譯デアリマスカラ、問題ハ如何ニ
シテ朝鮮ノ貧農ヲモット富裕ナラシメルカ
ト云フコトニアルト思フノデアリマス、デ
只今前ニ御質問申上ゲマシタ、所謂此米ノ
買上ト云フモノノ利益ヲ成ルベク中小農業
者ニ及ボシテ戴キタイト云フコトヲ申上ゲ
タノト關聯スルノデアリマスガ、兎ニ角朝
鮮ノサウシタ所謂貧農階級ガ非常ニ大勢居
テ、ソレガ非常ニ苦シク居ルト云フコトヲ
救済スルコトガ一ツノ目的デアルト思ヒマ
ス、ソレノ内容ハ私ハ存ジマセスガ、其内
容ニ付テ、斯ウシタ問題ヲ詰リ解決スル上
ニ於テ有效ナ施設、何カ規定ガ色々、這入ッ
テ居ルノダト思ヒマスガ、其點ヲチヨット伺
ヒタイト思フノデアリマス、例ヘバ内地デ
ハ小作米ナラ小作米ト云フモノガ田ニ付テ
一石ナラ一石ト云フコトニ付テ、數量デ決
マツテ居ルノデアリマスケレドモ、從來ノ朝
鮮ノヤリ方ハ、詰リ田カラ取レタ所ノ總收

量ヲ地主ト小作人ノ間ニ四分六分ト云フヤ
ウニ分ケテ居ル、ソレヲ田カラ收穫シタ
穀ヲ、現場ニ於テソレヲ四分六分ニ分ケル
ト云フヤウナヤリ方ヲシテ居ルサウデアリ
マス、サウシマス田カラ收穫ヲ殖ヤシタ
所デ、結局持ッテ行カレルモノガ殖エテ、自
分ノ方ニ取ルモノガ殖エテモ、矢張り持ッテ
行カレルモノガ同時ニ殖エルト云フコトデ、
ドウモ何時迄モ貧農階級ト云フモノハ浮バ
レナイト云フヤウナ、一ツノサウ云フ習慣
ガアルト思フノデアリマス、ソレ等ノサウ
シタ貧シイ人達ヲ幸福ニスルコトヲ妨ゲ
ルヤウナサウシタモノガ除カレナケレバ、
幾ラ米ノ消費ヲ獎勵シテ見テモ、消費スル
力ガ無イト思ヒマス、先般御制定ニナリマ
シタ朝鮮ノ小作法ト申シマスカ……小作令
ニハサウ云フ意味ガ含マレテ、ドウ云フ點
ガ規定サレテ居ルノデアリマスガ、大體デ
宜シイノデアリマスガ、伺ヒタイト思ヒマ
ス

○國務大臣(永井柳太郎君) 今衆議シテ居

リマスル朝鮮農地令、新聞ニ朝鮮小作令ト
稱ヘラレテ居リマスモノハ、是ハ小作人ノ
生活ヲ安定サセルト云フコトト、從來地主
ト小作人トノ中間ニ居リマシテ、御承知ノ
通り朝鮮ノ地主ノ中ニハ不在地主ガ非常ニ

多イノデアリマスカラ、其不在地主ト小作
人トノ間ニアツテ支配權ヲ持ッテ居ル會音、
即チ中間ノ監督者ガ隨分小作人ヲ苦メタ實
例モアリ、ソレガ地主ト小作人トノ間ノ色
色不幸ノ衝突ヲ起ス原因ニナツテ居リマス
ノデ、ソレ等ノ原因ヲ除イテ、農村ニ於ケ
ル地主ト小作人トノ相互扶助ノ關係ヲ深メ
タイト云フコトト、ソレカラ小作人ニ小作
ノ期限ヲ從來ヨリハ長ク致シマシテ、安定
ヲ與ヘテ、サウシテ農業ノ改良トカ肥料ノ
製造ト云フヤウナコトニモット熱心サセル
ト云フコトニシテ、而シテ朝鮮ニ於ケル農
業ノ進歩ヲ圖ルヤウニ促進シタイト云フヤ
ウナコトガ主眼デ、實ハ朝鮮農地令ヲ發布
スルコトニナツテ參ッタノデアリマス、デ
此朝鮮農地令ガ實施サレルト云フヤウナ
コトニナリマス、小作人ガ從來ノヤウニ
何時解雇サレルカモ知レヌト云フ危險カラ
救ハレマシテ、少クとも三箇年間ハ一定ノ
土地ヲ小作シ得ル、若シ地主トノ間ニ愉
快ナ關係ヲ繼續シ得レバ、更ニ其期限ヲ更
新スルコトガ出來ルト云フコトニナツテ來
マスカラ、ソコデ小作人ハ落着イテ、農業
ニ從事スルコトニナル、從テ堆肥ヲ製造ス
ルト云フヤウナコトニ付キマシテモ、落着
イテ其肥料ノ製造ニ努力スルト云フヤウナ

コトニナツテ參リマスシ、其結果ハ、收穫物
モ増加スルコトニナリ、其收穫物ノ増加ハ
又小作人ノ收入ノ増加ニモナツテ來ルト云
フヤウナ利益ガアルト思ヒマス、ソレカラ
生産物ノ分配ハ、地主ト小作人ト雙方ノ相
談デ、或ハ四分六分或ハ五分々々ニ定メ得
ルノデアリマス、從來中間ニアル會音ガ自
分ノ多少ノ私腹ヲ肥ヤスト云フヤウナコト
カラ、小作人ニ相當無理ナコトヲヤツテ居
タ實例モアルノデアリマスガ、サウ云フヤ
ウナコトハ、是カラ無クナツテ來ル、少クモ
サウ云フモノガアレバ、ソレラノ弊害カラ
脱出スル爲ニ、政府ニ於テ組織シテ居ル特
殊ナ委員會ニ訴ヘテ出ルト云フヤウナ便宜
ヲ得ルノデアリマシテ、其結果ハ從來搾取
サレテ居ッタ小作人ノ收入ヲ、其搾作サレル
モノカラ解放サレテ來ルト云フヤウナ便宜
モアルト思ヒマス、サウ云フヤウナコトニ
ナツテ來マスレバ、自然ニ小作人ノ生活モ、
地位モ高マツテ來ルト思フ、地位ガ高マツテ
來レバ、矢張り間接ノ結果トシテハ、食料
ナドモ改良サレテ、粟ヲ食ベテ居ル者ガ米
ヲ食ベテ來ル、食ヘルト云フヤウナコトニ
モ多少ノ影響ガアルデアラウト我ミハ考ヘ
テ居ルノデアリマシテ、只今申上ゲマシタ
ヤウナ所ガ改良ノ主要ナ點ダト思ヒマス

○伯爵有馬頼寧君 横ニ外レル虞ガアリマスカラ、此程度ニ致シマス

○上山滿之進君 只今拓務大臣ハ朝鮮ノ米ヲ買フ、其買フ方法如何ニ依ッテハ、小農ニ

不利益デアアル、利益ニナラナイト云フコトヲ仰シヤッタノデアリマスガ、方法ヲドウ云

フ風ナ方法ニシタラバ利益ニナル、ドウ云フ風ニシタラバ不利益ニナルカト云フコト

ヲ伺ハスト分リマセヌ、現ニ内地ノ米ノ買上デモ、趣意ハ無論生産者ニ直接ニ利益ヲ

與ヘヤウト云フ趣意デアアルニ相違ナイケレドモ、ナカノ實際ハサウ行カナイ、況ヤ

朝鮮デ以テ内地ヨリ巧妙ナ、非常ニ理想的ナ方法ガ行ハレルトハ、私共ハ考ヘナイ、

ドウ云フ方法ヲシタラバ利益ニナル、斯ウ云フ御考ガアルノデスカ、唯ヤリ方ヲ示サ

ナイデ、良クヤッタラバ利益ガアル、利益ガ無クナルノハ、米ノ買上ニ當ル當局ガマツ

クヤッタカラ、サウ云フ結果ニナッタノダト云フ結論ニ陥ルヤウデハ、私ハ米ヲ扱フ當局

ニ對シテ、頗ル氣ノ毒ニ思ヒマス、方法ガアリマスナラバ、御示シテ願ヒタイ

○國務大臣(永井柳太郎君) 御尤ナ御尋デアリマス、是カラノ米ノ買上ハ、農林省ト、

朝鮮ニ於テハ朝鮮總督府ガ十分ニ協力イタシマシテ、愈、買上ノ實際ノ方法ノ研究モ

スルコトデアリマスガ、今迄ハマダ具體的方法ト云フモノハ、斯ウ云フヤウニシテ買上ゲマスト申上ゲルコトノ出來ルヤウニ纏

マツテハ居リマセヌケレドモ、此米ノ問題ノ研究ノ間ニ於キマシテモ、成ルベク米ノ生

産者カラ直接ニ米ヲ買上ゲルヤウニシテ、米穀商人ノ手ヲ通シテ買ハナケレバナラヌ場

合モ澤山アリマセウガ、出來ルナラバ生産者カラ直接米ヲ買フト云フヤウニシテ、サ

ウシテ其米ノ買上ニ依ル利益ハ、出來ルダケ直接生産者ニ及ボスヤウナ方針ヲ執リタ

イモノダト云フコトヲ話シテ居ッタノデアリマスガ、ソレナラバソレラドウ云フ方法

ニシテヤルカト云フコトニ付テノ實行方法迄ノ研究ハ、マダ今日ハ進ンデ居ラナイノ

デアリマス、唯サウ云フ風ニシタイモノダト云フコトハ、私共話ヲシテ居ル次第デア

リマス

○上山滿之進君 御理想ハ全ク贊成デスガ、理想ト現實トハサウ旨ク行カヌ、實際

米ヲ買上ゲルニ付テモ理想ヲ以テヤツテ居ルノニ極ッテ居ルガ、實際ハ中ミサウ旨ク

行カヌ、ソレデ有馬伯ノ質問ハ、理想通りニ米ノ買上ガ行ツタナラバドウカト云フコ

トヲ御尋ネサレタノデハナイカト思フノデアリマスガ、現實ノ問題トシテ現實ニ中ミ

サウ理想通りニ行カヌ、行カネバ矢張り小農ニ不利益ニナルノデヤナイカ、斯ウ云フコトデアルト思フ、ソレカラ理想通り行ツ

タラ宜イガ、理想通りニハ中ミ行カヌモノデアアル、サウスルト小農ニ不利益ニナル、

斯ウ云フ結論ヲスルコトニナル、ソレダケ申シテ置キマス

○國務大臣(後藤文夫君) 前カラ御話ヲ伺ッテ居リマセヌカラ、突然申上ゲルト、或

ハ申上ゲルコトガ喰違ヒニナルカ存ジマセヌガ、チヨット只今ノ上山サンノ御話トハ、

現在御協賛ヲ願ッテ居リマスル本案ト直接關係アル問題デハナイカモ知レマセヌガ、

若シ有リトスルト少シ誤解ヲ生ズル虞ガアリマスカラ、能ク申上ゲテ置キマス、今度

ノ法律ニ依ッテ政府ガ米ノ買上ヲ行フノハ内地ニ對スル外地米ノ移入ノ數量ヲ調節ス

ルト云フ爲ニ行フノデアリマシテ、朝鮮或ハ臺灣ニ於テ、地主ノ爲ニ利益スルトカ、

小作人ノ爲ニ都合好クシテヤラウト云ウヤウナ、サウ云フ目的ハ是ハ少シモ持ッテ居

リマセヌ、若シ朝鮮或ハ臺灣ノ中ニ於テ、生産者以外ノ米ヲ扱フ者等ヲ見マシテ、何

カ價格ノ調節ヲシタリ或ハ數量ノ調節ヲシタリスル必要ガ、朝鮮又ハ臺灣自體ノ中ニ於

テ生ジタ場合ニ於テ、買上ヲスルト云フコトガ起ツク時ニ、ドウ云フ買上ノ仕方ガ適

切デアルカ、サウ云フ場合ニ於ケル問題トシテ、多分拓務大臣ガ御答ヘニナツタコトト

思ヒマスガ、今度ノ米ノ買上ハ、生産者ニ利益ニナルヤウニ朝鮮デ買ッテヤルトカ、外

ノ人ノ利益ノ爲ニ米ヲ買フトカ、サウ云フ目的ハ少シモ持チマセヌ、是ハ少シモ不利

益ヲ何人ニモ及ボスト云フ虞ハ先ヅ考ヘラレナイ問題デアリマス、唯ノ内地米ノ需給

ノ調節ニ成ルベク適スルヤウニ買上ヲスルト云フ以外ノコトハ、實ハ考ヘマセヌ、斯ウ

云フノデス、朝鮮ノ生産者カラ成ルベク買ッテヤルヤウニスルトカ、サウデナイ者カラ

ハ買ハヌヤウニスルトカ、朝鮮ノ生産者ノ利益ヲ圖ルトカ圖ラヌトカ云フ問題ハ、別

ニ何モ關係ナイ事柄デアルト御承知置キラ願ヒタイノデアリマス

○上山滿之進君 農林大臣ノ仰シヤルコトハ能ク分ッテ居リマスケレドモ、何ダカ農林

大臣ト拓務大臣ノ仰シヤル肚方違ッテ居ルヤウニ思ヒマス、農林大臣ノ仰シヤル此法案ノ關係ニ於テハ全ク別問題デアリマス

ト云フコトハ、ソレハ能ク了解イタシテ居リマス

○國務大臣(後藤文夫君) 其コトヲ御分リナラバ結構デゴザイマス

○委員長(子爵青木信光君) モウ時間ニナリマシタカラ休憩ヲ致シマス、午後ハ一時半カラ始メマス

午後零時十一分休憩

午後一時四十九分開會

○委員長(子爵青木信光君) ソレデハ是ヨリ再會イタシマス

○伯爵有馬頼寧君 茲ニ出テ居リマスノデ、議案ト少シ關係ガ遠イカモ知レマセヌノデ、甚ダ恐縮デアリマスガ、總理ノ御見エニナッテ御質問ガアリマス前ニ、中間ニチヨット農林大臣ニ御尋ネシタイノデアリマスガ、御承知ノ如ク數日前ニ函館ガ非常ナ大火デアリマシテ、焼失戸數ニ萬數千、罹災民十四五萬ノ多數ニ上ッタノデアリマスガ、政府ニ於キマシテ、各方面カラ之ノ救済ノ爲ニ全力ヲ擧ゲテ居ラレマスト云フコトモ、民間ニ於テモ、ソレノ救護ノ方法ヲ講ジテ居ラレルコトモ、私共承知シテ居ルノデアリマスガ、是ハ色々法律ノ規定モアリ、又當初ノ目的カラ言ッテ、サウ云フ意味ヲ含ンデ居ナイノデアリマスカラ、少シク無理ナ註文カモ知レマセヌガ、世間デハ、斯ウシタ政治上ノ問題トカ、法律トカト云フコトヲ知ラナイ人達カラ見マスルト、政府ガ非常ニ澤山ノ米ヲ持ッテ居ッテ、ソレヲ或ル場合ニハ非

常ニ安ク拂下ゲラレタリ、或ハ場合ニ依ッテハ隨分腐ッテシマウヤウナモノモアル、サウ云フモノガアルナラ、斯ウ云フ際ニ非常ニ安ク拂下ゲルナリ、或ハ無償デ交付サレルナリシカラ、救済ノ一助トモナルノデヤナイカト云ッタヤウナ極ク素人ノ考ガ相當ニアルヤウニ思フノデアリマスガ、承ル所ニ依リマスト、サウ云フ方面ニ救済ノ爲ニ御出シニナッテ居ルヤニ承知シテ居ルノデアリマスガ、實際サウ云フ御取計ヲ爲サッテ居ルノデアリマセウカ、若シ又サウ云フ御取扱ヲ爲サッテ居ルトシマスレバ、ドウ云フ規定デサウ云フコトガ出來ルヤウニナッテ居ルノデアリマセウカ、其點ヲ御伺ヒシタイト思フノデアリマス

○國務大臣(後藤文夫君) 御尤ナ御尋ト存ジマスガ、御承知ノ如ク農林省ノ所管ニナッテ居リマスル米穀統制法並ニ米穀需給特別會計ノ關係ハ目的ガ定マッテ居リマシテ、救済ト云フコトニ動クコトニハナッテ居リマセヌ、併ナガラ事實ニ於テハ、隨分安ク拂下ゲラルル米ガ相當ナ數量ニ生ジテ來ルノデアリマスト云フコトガウツト、兎ニ角政府ガ手ノ中ニ米ヲ纏メテ持ッテ居ル、是ガ急ニ纏メテ入用ニナル所ニ持ッテ行クノニハ、非常ニ便利デアルト云フ二ツノ便宜ガ存在

シテ居ル、之ヲ災害ガ起キマシタリ、非常ナ救済ヲスル臨時ノ火急ナ事態ガ起ッタリ致シマスル時分ニハ、災害救済ノ處置ガ一面ニ於テ行ハレルノデアリマスカラ、其處置ト歩調ヲ合セテ、ソレニ出來ル限り今ノ便宜ナ事情ヲ結付ケテ活用スルト云フコトヲ在來モ致シテ居リマス、今回ノ函館ノ火災ニ付キマシテモ、政府ニ於テハ一番差當リ要ルノハ、白米ニナツタモノガ一番役ニ立ツノデアリマス、相當ナ數量ノ白米ヲ既ニ函館ニ輸送ヲ始メテ居ルノデアリマス、尙ホ玄米デアリマスレバ、小樽ノ倉庫ニ相當ノ數量ガ今日入ッテ居リマス、是モ今日函館ニ運ブコトガ出來ルノデアリマス、小樽ノ事務所ノ者ガ函館ニ直グ運バセマシテ、此方ハ連絡ヲ取ッテ、政府ノ米ガ逐次ニ此方ニ到著スルコトニナッテ居リマス、サウ致シマス、函館市ニ於キマシテ、或ハ北海道廳ニ於キマシテ米ヲ給與シタリ、或ハ廉價デ拂下ゲタリ、或ハ貸付ヲシタリ致シマスルトキニ、政府ノ米ヲ其儘使ヘルノデアリマス、唯政府ト北海道廳トノ間ニハ正規ノ手續ガ行ハレマスガ、是ハ地方廳ガ罹災資金其他ノ資金デ活用シテ參リマス、非常ナ廉價ニ拂下ゲルコトモ出來マスシ、或ハ窮民ニ對シテハ、之ヲ交付スルト云フヤウナコ

トモ出來マスシ、其働キハ、農林省ノ米穀管理ノ働キカラハ、一旦中ヲ通シテ行カナケレバナラス事情ニハナッテ居リマスレドモ、成ルベク斯ウ云フ際ニハ手續ハ後デヤント辻褄ヲ合セルトシテ、仕事ハ迅速ニ運ブヤウニ致スト云フ準備ノ爲ニ、取敢ズ米ハ向ウニ送ッテ居ルト云フヤウナ次第ニナッテ居リマス、斯ウ云フ災害等ノ場合ニハ、其負擔ノ歸スル所ガ何處ニナルカト云フ問題ガ後ニ殘リマセウケレドモ、罹災者ニ取ッテハ救助ガ適切ニ行キ、政府ガ米ヲ持ッテ居ルト云フ事實ガ、直チニ活用ガ出來ルヤウニ十分ニ心配ヲ致シテ居ル、斯ウ云フ事情ニ處シテ行クコトニ相成ッテ居リマス、略、目的ヲ達スル所ニ參ルト思ヒマシ、今回モ其目的ヲ達シタイ積リデ居ルノデアリマス

○伯爵有馬頼寧君 函館市ノ事ニ付キマシテハ、應急ノ處置ヲ御執リ下サッテ居ルト云フコトヲ承リマシテ、非常ニ有難ク思フノデアリマス、ドウ云フ規定ヲ爲スツカト云フコトヲ御質問イタシマシタノハ、私決シテ統制法デハ斯ウ云フコトハヤリ得ナイモノヲ、サウ云フ風ナ便宜ヲ取計ラシタノハ、ドウ斯ウト云フ意味デ申上ゲタノデハナイ、勿論統制法ナリ特別會計ナリト云フモ

ノノ趣意ハ、生産者ノ擁護ト云フコトニア
ルノデアリマシテ、サウ云フ社會政策的若
クハ救濟的ノ事ヲ規定スルモノデハナイコ
トハ勿論デアリマシテ、ソレハ十分承知シ
テ居ルノデアリマス、從テ農林省所管ノ御
仕事デハナイノデアリマスケレドモ、之ヲ
政府トシテサウ云フ事態ニ遭遇シタ場合ニ
ハ、幸ニ政府ガサウ云フヤウニ米ヲ澤山持ッ
テ居ラレルノデスカラ、其持ッテ居ラレルモ
ノヲ自由ニサウ云フ救濟ノ方ニ使ハレルコ
トガ出來ルヤウニナッテ居ルコトガ、非常ニ
宜イト思フノデアリマス、決シテ統制法ノ
中ニサウ云フ規定ヲ設ケルトカ、或ハ農林
省ノ仕事ニサウ云フ事ヲ加ヘルトカ云フコ
トヲ希望スルノデアリマセヌガ、幸ニ政
府ガサウ云フモノヲ持ッテ居ラレラバ、
内務省ノ社會局ナリ、或ハ其他ノ方面ト、
農林省トノ間ニ御協議ニナッテ、何等カ斯ウ
云フヤウナ事ガ起ツタ場合ニハ……何ト申
シマスカ、其規定ニ依ッテ堂々トヤレルト
云フヤウナモノヲ設ケラレルコトガ、宜イ
デヤナイカ知ラント思フノデアリマス、決
シテ現在ノ規定ヲ潜ッテヤッテ居ラレルト云
フヤウナコトヲ申上ゲルノデアリマセヌ
ガ、ドウモ現在ノ統制法ナリ特別會計ノ方
カラ申シマスト、公然トサウ云フ事ヲヤッテ

宜イノダト云フコトデハナイヤウニ思フノ
デアリマス、餘剩米ノ處分ト云フコトノ爲
ニ、ソレガドレダケノ效果ガアルカ分リマ
セヌガ、現在デハ少ナクモ有リ餘ッテ居
ル米ノ處分ト云フコトモヘラレルトキデ
アリマスカラ、何等カサウ云フヤウナ必要
ノ起ツタ場合ニハ、政府ノ持ッテ居ル米ヲ便
宜處分スルコトガ出來ルヤウナ規定ガ外ニ
出來タナラバ、大變宜イデヤナイカト思フ
ノデアリマス、ソレハ農林省ノ所管ト云フ
ヨリハ、内務省ノ所管デアルト思フノデア
リマスカ、政府トシテサウ云フコトヲ御考
ヘニナッテ戴ク必要ガナイガラウカ、斯ウ云
フコトヲ思フノデアリマス、ソレハ今度ノ
函館市ノヤウナ臨時ノ場合モテリマセウガ、
其外例ヘバ、食糧兒童ガ……米ガ餘ッテ居
ルニ拘ラス、東京市内ニ非常ナ多數ノ食糧
兒童ガアリマシ、其外サウ云フ方面ニ
使ハレル途ハ相當アルヤウニ思フノデアリ
マス、決シテサウ云フ救濟的ナリ社會政策
的ナ事ヲ農林省ニ御要求スルノデアリ
ノデアリマシテ、政府トシテサウ云フコト
ヲ……折角米ヲ持ッテ居ラレルノデアリマス
カラ、サウ云フ事ヲ御考慮ニナッテ戴クコ
トガ宜イデヤナイカト思フノデアリマス
ガ、サウ云フヤウナ途ヲ拓イテ戴クコトハ

出來ナイモノデアリマセウカ
○國務大臣(後藤文夫君) ソレハ御話ノ如
ク、一ツノ研究問題デアルト考ヘテ居リマ
ス、今回ノ函館ノ災害又ハ之ニ類似シタコ
トガ將來起ルト云ツタヤウナ場合……從來
モ起キタコトガアリマス、サウ云フ場合ニ
ハ、罹災救助基金ト云フ制度ガアリマシテ
是ガ米ヲ何處デモ買ッテ、只デ罹災者ニ給與
スルト云フヤウナ場合ニハ、活用ガ出來ル
基金デアリマス、同ジ買フノニ、高イ米ヲ
市場デ漁リ求メルヨリハ、政府ガ割安ニ賣ッ
テ居ル米ガアリマスレバ、罹災救助基金ノ
經理ノ上カラハ、政府ノ米ヲ使フト云フコ
トガ經濟上便利デアリマス、又多量ニ一時
ニ纏マツタモノヲ買ハウトスル場合ニハ、
政府ノモノヲ買フコトガ便利デアリマス、
又罹災救助ノ爲ノ資金ガ其場合ニ急遽設置
サレルト云フヤウナコトハ、災害ノ場合ニ
ハ極ク有リ勝チナコトデアリマス、ソレ
ガ政府或ハ地方團體ノ緊急ノ豫算トナッテ
現レ、或ハ民間ノ義捐金トナッテ現レタ
金デアリマシテ、其一部ノモノヲ以テ政
府ノ持合せヲ巧ミニ利用シテ、救濟ニ充
テルト云フコトガ出來マス、是ハ特別ノ
制度ヲ特ニ立テテ置クニ及バナイト思ヒ
マス、ソレカラ先程別ニ御話ニナリマシ

タ食糧兒童、其他非常ニ救護ヲ要スル者
ニ對シテ食糧ノ給與ナドヲヤルトキニ政
府ノ米ヲ使ツタラドウダ、是モ政府ノ米ヲ
使ッテ結構ダト思ヒマス、唯是ハ何ガ政府
ノ米ヲ使フコトガ便利デアラカト申シマス
ト、安ク政府ノ米ヲ手ニ入レルコトガ出來
ル、纏マツテ持ッテ居ルカラ、商人カラ買フ
ヨリ便利ト云フコトニ過ギナイノデアリ
マシテ、矢張りソレヲヤル方デ一ツノ資金
ヲ設ケルナリ、豫算ヲ設ケルナリ或ハ民間
事業團體ガ出來テ拂下ヲ受ケルナリト云フ
ヤウナ手續ヲ形式的ニデモ執ッテ振替ヘマ
スカ、サモナケレバ、法律カ何カラ設ケテ
置キマシテ、政府ノ米ヲ此方ヘ渡シテ、米
穀需給特別會計ノ缺損ニシテ宜シイト決メ
マスカ、要スルニ、ドウ云フ形ヲ執ルニシ
マシテモ、政府ノ負擔ニ於テヤラウトスル
ニハ、政府デ支出スルト云フ形デ、現物ヲ
支出スルカ、金錢ヲ支出スルカノ形式ヲ執
ラナケレバナリマセヌ、サウスルト、矢張
リ一ツノ資金ヲ設ケルナリ、或ハ豫算ヲ設
ケルナリ何カシマシテ、サウ云フ風ナ救濟
ノ方法ガ茲ニ出來テ居リマシテ、其方ヘ米
穀會計ノ米ヲ振向ケテ渡シテ行ク、或ハ保
管轉換ニスル、其場合ニ米穀特別會計自體
ハ無料デ特別會計カラ落スコトガ出來ルト

カ何トカ云フ形ニナルノデアリマシテ、實ハ今迄ノ米穀法ノ下ニ於テ、格別他ノ規定ヲ設ケズシテヤリマストキト、何カ制度ヲ設ケテヤリマストキト、斯ウ簡單ニ考ヘルト直グ簡單ニ出來サウデアリマシテ、實ハ略、同ジ結果シカ得ラレナイノヂヤナイカト考ヘテ居リマス、唯要點ハ之ヲ引受ケテ、救濟ナドノ仕事ヲスル機關ナリ働キナリノモウ少シ整ツタモノガ出來テ、サウ云フ便宜ヲ利用シ得ルヤウニ、茲ニウマク仕組ガ出來ルコトガ必要デアラウト思ヒマス、サウ云フ事ニ付テハ御話ノ如ク、今後モ攻究ヲシテ行キタイト考ヘテ居リマス

○内田重成君 私ハ成ルベク、既ニ質問應答ガアリマシタ事項、及ビ衆議院ニ於キマシテ質問應答ノアリマシタ事項ニ付キマシテハ重複イタシマセヌヤウニ御尋ネ致シタイト考ヘマスガ、或ハ自然多少重複ヲ免レザル點モアルカモ知レマセヌガ、サウ云フ點ニ付キマシテハ簡單ナル御答ヲ以チマシテ満足イタシマス、昨年即チ六十四議會ニ於キマシテ、貴族院ノ米穀統制法案特別委員會ニ於テ案ヲ決定サル際ニ、希望決議ガ附セラレテ居ルノデアリマス、其第一ハ、内地、朝鮮及臺灣ヲ通ジテ米穀ノ生産ヲ統制的ニ計畫實行スルコト、第二ハ、米

穀需給調節特別會計ノ蒙レル既往ノ損失ハ速ニ之ヲ整理シ、將來ノ米穀統制ノ圓滑ナル運用ニ努ムルコト、第三ニ、米穀生産費及家計費ノ調査ニ關シ政府ハ合理的基準ヲ得ル爲ニ更ニ大ニ攻究ヲ遂グルコト、斯ウ云フ希望決議ヲ附スルコトニ當時決定イタシマシタ、之ニ對シテ農林大臣ハ此希望條項ノ御趣旨ハ出來ル限リ政府ニ於キマシテモ考ヘマシテ、御趣旨ニ副フヤウニ努力ヲ致シタイト思フト云フ御演說ガアリマス、又衆議院ニ於キマシテ、此只今ノ米穀統制法案特別委員會ニ於テ議決ノ際ニ、同ジク之ハ矢張り一二トアリマスルガ、其第一點ニ於キマシテ朝鮮米、臺灣米ニ付テハ本法所期ノ目的ヲ達スル爲ニ、更ニ徹底的統制ノ方法ヲ講ズベシ、斯ウ云フ決議ガアリマス、爾來此決議ニ對シマシテ、當局ハ御盡力ニ相成ツテ居ル様子ハ時々新聞等ヲ通ジマシテ、之ヲ承知ヲ致シテ居リマスルガ、其現レノ一ツトシテ、今度御提出ニナリマシタ只今御審議中ノ臨時米穀移入調節法其他二案ト云フモノガアリマス譯デアラウト考ヘルノデアリマスガ、是以前ニ是マデ本院竝ニ衆議院ノ此希望決議ニ對シマシテ、政府ガ既ニ御實行ニ相成ツテ居ル其方法竝ニ結果ニ付キマシテ、此際其希望決

議ノ各號ニ付テ一通リノ御話ヲ承ルコトヲ希望イタス次第デアリマス、是ハ私ハ全體ニ對スル此法案ニ付テノ觀念ヲ定ムル上ニ於テ必要デアルト考ヘルノデアリマス

○國務大臣(後藤文夫君) 昨年統制法ガ議決セラレマス際ニ貴衆兩院ニ於テ希望決議ガアリマシテ、ソレニ對シテ、政府ノ講ジマシタコトハ只今御話ノ通りデアリマス、爾來政府ニ於キマシテハ、其趣旨ヲ實現スル爲ノ具體策ノ講究ヲ續ケテ參ツテ居ルノデアリマス、併ナガラ問題ガ可ナリ複雑デアリマシテ、又關係スル所ガ隨分廣イノデアリマス、内地ノミナラズ、朝鮮、臺灣等ニモ關係ヲ持チマスルシ、殊ニ此米穀ノ生産方面ノ調節統制ト云フヤウナコトニナリマスルト、ナカ／＼具體的ナ實行案ヲ立テ、容易ニ成案ヲ見ルニ至ラズニ參ツタノデアリマス、デ今回、昨年ノ大豐作ニ臨ミマシテ、米穀統制法ガ全力ヲ擧ゲテ米價安定ノ働キヲ致シテ居リマスルケレドモ、尙ホ色々不便ヲ感ズル點ガアリマスノデ、此際ニ相當ナ具體案ヲ得テ、補強ノ工作ヲ致シタイト云フ考デ進ンデ參リマシタ、併ナガラ矢張り各種ノ今マデ講究シマシタ所デ、ナカ／＼實行的ノ具體案ヲ得ラレマセ

又ヤウナ關係ハ、急ニ茲ニ解決スルコトハ困難デアリマシテ、取敢ズ今回提出イタシマシタヤウナ臨時ノ立法ト、ソレカラ資金關係ノ萬一ノ場合ニ處スル方法ヲ開イテ置イテ載クト云フコトヲ以テ、目前ノ事態ニ對處シテ行カウト致シテ居ル譯デアリマス、御話ノ附帶決議ノ趣旨ニ對シテハ、十分ナ注意ヲ以チマシテ講究ヲ致シテ參ツテ居ルト云フヤウナ事情デ、今日マデ推移イタシテ居ルノデアリマス、左様御諒承願ヒタイト思ヒマス

○内田重成君 先ノ希望決議ノ中ニアリマスル、此内地、朝鮮及臺灣ヲ通ジテ米穀ノ生産ヲ統制的ニ計畫實行スルコト云フ案ニ、此希望決議ガ附シテアリマス、是ハ朝鮮、臺灣ニ於キマシテハ代作獎勵ノ方途ヲ定メラレタト云フコトデ、之ニ關スル參考書モ得テ譯デアリマスガ、此内地ノ米穀生産ニ關シマシテノ方針ニ付テハ、先ニ新聞ノ傳フル所ニ依リマスレバ、農林省ニ於テハ減反案トカ申サヤウナ御考ガアリシ如ク傳ヘテ居ルノデアリマスルガ、其事ノ善惡ハ別ト致シマシテ、内地ニ於ケル此米穀生産ノ統制ニ付キマシテハ、ドウ云フ將來之ハ方針ヲ取ルベキモノデアルト云フヤウナコトニ付テノ御考ハ只今迄ハマダ定ツ

一三二

テ居ラヌ、又ハ之ニ付テノ御研究ハ、ドウ云フ風ニ進シテ居ルカト云フコトヲ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) 内地ニ於ケル米

穀生産ノ將來ノ方針ハ、是迄進シテ参リマシタ改良増殖政策ヲ如何ナル程度ニ是正シテ行クベキカ、内地ハ此儘デ宜シイ、或ハ内地ニ付テモ多少ノ是正ヲシナケレバナラヌ、是等ノ問題ハ矢張り外地ニ於ケル將來ノ生産政策ト相關聯スルノデアリマス、内地ダケノ事情デ申シマスレバ米ハマダ不足シテ居リマス、現在ハ當分此不足ガ補ハレルコトハ認メラレナイノデアリマス、併ナガラ外地ノ生産ガ内地ニ入ッテ來ルト云フ既ニ十分出來テ居ル事情ヲ、全然之ヲ顧ミナイデ考ヘル譯ニモ参リマセヌ、内地外地ヲ通ジテモ矢張り需給ノ關係ヲ見テ、生産統制ノ政策モ考ヘテ見ナケレバナラヌソデアリマス、之ヲ將來ノ方針ヲ立テ、サウシテ現實ニ實行シ得ル具體的ノ政策ニ編ミ直スト云フ事柄ガ、マダ的確ナ方針ヲ今日迄得テ居ラナイ問題デアリマス、是ハ是非相當ナ方針ヲ立テ、具體的ノ政策ヲ效ニ樹立シナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、今御話ニナリマシタ俗ニ減反案ト稱セラレマス此反別ヲ減ズルノデ、田ヲ減ズルノデハ

アリマセヌデ、一時此代作ヲ以テ作付ノ減少ヲ臨時ニ或ル一年行ツテ見ヤウト云フ一ツノ案デアッタノデアリマス、是等ハ永久ノ政策ヲ考ヘタト云フノデハナクシテ、現在ノ米穀ノ過剩状態ニ處スル爲ニ、一種ノ彈力的ナ生産ヲ行フト云フ實驗ヲシテ見ルコトハ出來ナイダラウカト云フコトヲ考究イタシタ譯デアリマスガ、實行的ノ具體案ヲ得ルニ至ラズ、研究ノ試案ノ程度デ止マッタ譯デアリマス、私共トシテハ、將來矢張り米穀ノ生産政策ハ、彈力性ヲ持ッテ居ルノデナケリヤナラヌヤウニ思ッテ居リマス、只今過剩ノ状態デアルト云フコトハ、今後二十年三十年ノ後ニ尙ホ過剩デアルモノデア

ルカ、ドウカト云フコトハ豫測シ難イノデアリマス、從テ不足ガ生ジタリ、過剩ガ生ジタリスルト云フ事柄ヲ認容シナケレバナラヌ、殊ニ農産物ハ天候ノ影響ガ著シイノデアリマシテ、品種ノ改良、栽培技術ノ改良、或ハ土地ノ改良ト云フヤウナコトカラ、天候ノ影響ヲ相當ニ緩和スルコトガ出來マ

穀ノ生産ハドウシテモ彈力性ヲ持タセルノデナケレバ不安ガアルノデアリマス、サウシマスレバ此代作ト云フ問題ガ、餘程能ク研究サレナケレバナラヌコトニ相成ルノデアリマス、併ナガラ今日マデハ内地ニ於テハ

米ニ代ル代作物、或ル場合ニ於テハ米ヲ作リ、或ル場合ニハ其外ノモノヲ作ルト云フヤウナ事柄ハ、狭イ範圍ニ於テ一部ニ行ハレテ居ルモノガアリマスケレドモ、是ハ全體ノ需給ニ影響スヤウナ大キナモノハアリマセヌ、從テ稍、大規模ニ米ニ代ルベキ經濟的代作物ト云フヤウナモノハ、今日マデ水田ノ關係デハ殆ト現レテ居ラナイノデアリマス、研究ヲ殆トサレテ居リマセヌ、マア朝鮮、臺灣等ニ於キマシテハ或ハ棉花ノ栽培、或ハ甘蔗ノ栽培ト云フヤウナモノガ相當ニ考ヘラレマスガ、臺灣ノ如キハ甘蔗ノ栽培ト云フモノヲ考ヘルト餘程考ヘ易イ點モアルノデアリカト云フ風ニ想像サレルノデアリマス、是等ノ代作問題ト云フモノヲ將來講究シテ参ラナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、内外地ヲ通ズル生産統制ト云フ問題ハ、誠ニ此米穀對策ノ根本ヲ爲ス一ツノ國家政策デア

マスルト云フト、相當ナ年所ヲ要スルノデハナイカ、是ハマア計畫ノ立テ方ニ依ッテハ相當ニ短縮ハ出來マセウガ、直チニ一年二年ノ間ニ、需給關係ヲ一變スルヤウナ生産統制ノ實效ノ擧ガル策ヲ直グ立テルト云フコトハ、ナカク、困難ナヤウニ考ヘラレル

ノデアリマス、併ナガラ生産ヲ臨時ニ、一時的ニ相當ナ經費ヲ掛ケテ、縮小シテ見ルト云フヤウナ問題ハ具體的方法ノ立テ方如何ニ依ッテハ、絶對ニ效力ノ出ナイト云フ問題デアアルノカドウカ、我ミハ昨年唯試案トシテ研究イタシマシタ際ニハ、最後ノ結論マデ至ラナイデシマッタ所ノ譯デアリマス、斯ウ云フ事柄モ研究題目ニハ相成ルコトデアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、以上デ……

○内田重成君 此生産統制ノ問題ハ、兎角

農民ノ生産心理及ビ從來ノ勤勉、道德ノ精神ヲ非常ニ減却スル虞レノアルモノデアアルヤウニ考ヘルノデアリマス、ソレデ既ニアノ減反案ト云フ文字ガ現レマシタ時ニ於キマシテモ、從來多産又ハ富民協會アタリノ獎勵イタシマシタ多産主義ノ精神ナドモ、之ガ爲ニ非常ニ農民心理ヲ侵シタ譯デアリマスルガ、之ニ付キマシテハ、將來生産ヲ制限スルト云フヤウナ意味ニ於テ、ソレガ

農民ニ大ナル誤解ヲ起サセルト云フコトハ、我國ノ農民ノ非常ナル勤勉精神ヲ害スル虞レノアルモノデアルト云フコトニ付キマシテモ、政府ハ深く御考ヘノ程ヲ私ハ希望イタシマシテ、此點ハソレデ措キマスルガ、此衆議院ノ希望決議ノ朝鮮米、臺灣米ニ付キマシテ、本法初期ノ目的ヲ達スル爲、更ニ徹底的統制ノ方法ヲ講ズベシト云フ希望決議ガアリマス、此希望決議ハ全國ノ農會アタリニ於キマシテ、外地米ヲ移入スルコトニ付テハ、政府ハ之ヲ管掌ラシテ、サウシテ此移入ニ付テ徹底的統制ヲ行フニアラズンバ、米價問題ノ解決ハ困難デアルト云フ一般ノ希望ヲ、是ハ代表シタモノデアルト考ヘルノデアリマス、デ其全國農會アタリノ希望ト云フモノハ、現ニ今以テ熱烈ニ之ヲ主張イタシテ居ルノデアリマス、新聞ノ傳フル所ニ依レバ、是亦政府ニ於テハ十二分ニ御研究ニ相成ッタヤウデアリマス、其結果ガ、此度御提出ニナリマシテ居ル所ノ調節法トシテ現レテ居ル一ツト考ヘルノデアリマスルガ、之ニ依ッテ、此大部分衆議院ノ希望決議ノ目的ハ達成シ得ルト云フ御考デアリマセウカ、又ハ此衆議院希望決議ト、此移入調節法ニ依ッテ生ズル結果トノ間ニ相當尙ホ差ガアリ、逕庭アリト云フコトニ

御考ヘニ相成リマスカ、又ハ此調節法ニ依ッテ、即チ臨時米穀移入調節法ニ依ッテ、其目ノ大部分ハ達成シ得ベシト云フ御意ヲデアリマスカト云フコトヲ一ツ伺ヒタイ

ルト云フ經濟ノ理法ニ反シテ、人爲方策デ米價ノ調節ヲ圖ルコトハ、根本ニ於テ間違ッテ居ルト云フ見地カラシテ、今日ノヤウニ米穀法施行以來ノ實蹟ガ甚ダ不良デアッタト云フ事實ニ鑑ミテ、物價ヲ自然ノ趨勢ニ委スベキモノデアルト云フ論據ノ下ニ、米穀法ヲ一時止メテ見タラ宜カラウト云フ意見モ往々ニシテ耳ニスルノデアリマス、是ハ近キ將來ニ於テ今日ノヤウナ現狀ヲ以テ推移スルナラバ、相當有力ニ起ルベキ意見デハナイカトモ思ヒ得ルノデアリマスルガ、政府ハ今日マデ此米穀法ニ依ッテ得タル精神及ビ將來之ニ依ッテ相當初期ノ目的ヲ達シ得ル御見込ガ、此際如何デアアルカト云フコトヲ承リタイト思フノデアリマス、ソレハ此昨年ノ決議ノ第二號ノ米穀需給調節特別會計ノ蒙レル既往ノ損失ハ、速ニ之ヲ整理シ、將來ノ米穀統制ノ圓滑ナル運用ニ努ムルコトト云フ決議ガ出來テ居リマス、是ハ其當時ノ損害ガ尙ホ一億八千萬圓程度ノ時代ノモノデアリマスガ、今日ニ於テハ既ニ二億三千万圓ニモ損害ガ及ンデ居ルト云フコトデアリマスルナラバ、是ガ更ニ進ンデ、年々斯ノ如キ損害ガ國帑ニ及ンデ來ルト云フ爲ニ、此法案ノ前途ニ於テ甚ダ憂慮スベキ點ガアルト思フノデス、デ是等ニ

付キマシテ、政府ハ是マデノ損失並ニ將來ニ處スルコトノ見越ニ付テ、損害ヲドウシテ之ヲ處理シテ行クカト云フコトニ付テモ相當御見込ガナクテハナラヌト考ヘルノデアリマス、唯底ノ無イ器ニ水ヲ盛ル如ク、莫大ナル國費ヲ投ジ、サウシテ其效果ト云フモノガ餘リニ芳バシクナイト云フ實情デアッテ見ルト、此法律ノ運命ニ付テ頗ル疑懼ノ念ヲ懷ク次第デアリマス、私ガ只今此效果ト申シマスノハ、實際此米穀法ニ依ッテ農民ノ直接ニ受ケマスル利益ト云フモノハ、極メテ薄イモノデアアルヤウニ考ヘラレルノデアリマス、或ハ間接ニ又ハ消極的ノ效果、即チ若シ此法律ナカリセバ、米價ガ非常ニ下落シタデアラウト云フ推測的ノ利益ガソコニアルヤウニモ考ヘラレルノデアリマスケレドモ、是ガ此規則ノ爲ニ從來ト違ヒマシテ、始終最低價、即チ生産費ヲ基準ニシタ米價ノ最低ノ一線ヲ低迷ヲ致シテ居ッテ、ソレ以上ニ延ビルト云フコトノ希望ハ極メテ薄イノデアリマス、此法律ノ、今日ノ如ク最高最低ノ規定ノ無イ時代ニ於キマシテハ、或ル時期ニ於テハ相當米價ノ生産費ヲ償ウテ、尙ホ利潤ノアル程度ニ米價ヲ維持シタ時代モ多クカッタデアリマスガ、今日ニ於テ最高最低ノアル米價ニ

○國務大臣(後藤文夫君) 此法律ハ申スマデモナク臨時法デアリマシテ、買上ヲ行フコトハ昭和九年會計年度ノ終リマデト云フコトニナッテ居リマス、只今御話ノアリマシタヤウナ色ミナ點ニ觸レマシテモ、解決策ニ付キマシテハ尙ホ今後ノ講究ニ殘サレテ居ルノデアリマス、此案ヲ以テ所謂附帶決議ノ統制ヲスベシト云フコトノ、完全ニ結論ヲ茲ニ得タト申ス譯デアリマセヌコトハ、之ガ臨時法デアルト云フコトカラモ御了察ヲ得ルコトト思ヒマス、唯統制ト云フ問題ハ内地、外地ヲ通ジマシテ全般的ニ考慮ラシテ見ル必要ガアル事柄デアリマス、從テ臺灣米ノ統制、又内地、外地ヲ通ジテ米穀ノ需給ノ調節ヲ圖ルコト、更ニ進ンデハ内外地ヲ通ジテノ生産ノ統制ト云ツタヤウナモノヲ併セテ、政府ニ於テハ考究ラシテ、解決案ヲ得タイト云フ考デ居リマス、サウ云フ事ヲ考究イタシマス間、臨時ノ立法トシテ移入調節法ヲ制定イタサウトスルノデアリマス

○内田重成君 此物價ヲ自然ノ趨勢ニ委ヤ

此物價ヲ自然ノ趨勢ニ委ヤ

此物價ヲ自然ノ趨勢ニ委ヤ

於キマシテハ、最低ノ線ヲ常ニ低迷ラシテ居ッテ、寧ロ其最低ノ線以下ニ賣リマシテ、

利潤ヲ見ル程度ノ米價ト云フモノハ見ラレヌ形ニナツテ居ル、加フルニ是ハ今日ニ始マ

ラヌコトデアリマスケレドモ、此米價買上ノ實際ノ施設ト致シマシテハ、農民ノ庭先

カラ買上ゲラレル譯デナクシテ、仲買商人ノ手カラ政府ガ買上ゲラレル爲ニ、庭先相

場ト云フモノハ、此一般ニ申サル所ノ時價ト云フモノトハ相當差ガアル、開キガア

ルノデアリマシテ、此開キハ農民ニ取ッテハ隨分大キイ開キニナツテ居ルノデアリマス、

サウ云フ爲ニ、農民ノ此法律ニ依ッテ受クル所ノ才蔭ト云フモノハ餘リ多クナイ、或ハ

是ガ無カッタナラバ、豊年、今年ノ如キ豊年ニ於テハ、隨分米ガ下ツタデアラウト云フヤ

ウナ推測ニ對スル一ツノ利益ガアルト、申セバアルノデアリマス、從テ國家ガ損害ヲ

被ッテ、サウシテ尙ホ農民ノ利益ニハ大イシテナラウト云フ法制デアラナラバ、他ニヨ

リ多ク直接ニ農民ヲ利スルヤウナ制度ガ、茲ニ速ニ建テラレナクチャナラヌモノヂヤ

ナイカト云フコトニ付テ、一般ニ考ヘテ居ルヤウデアリマス、此點ニ付キマシテハ、

政府ハ更ニ徹底的ニ研究ヲスルト云フコトデアリマスガ、其研究ハ私ハ是迄既ニ色ニ

ナ方策ニ付テハ、農林當局ニ於キマシテ御研究ニ相成ッテ居ルコトデアルト考ヘテ居

ル、又御研究ニナラナケレバナラヌ問題デアルト思フ、此米穀問題ト云フモノハ近イ

問題デハナイ、極メテ古イ問題デアアル、サウシテ天下ノ衆智ヲ集メラレテ色ミノ委員

會ナドヲ御造リニナツテ居ルカラシテ、是迄既ニ御研究ニナツテ居ッテ、唯ソレヲ御集メ

ニナレバ宜シイダケデアアル、ドレカ一番良イト云フ方法ヲ斷行スレバソレ濟ムコト

デアアル、今迄既ニ色ミノ案ガナクテハナラヌト思フ、茲ニ其案ナルモノヲ自分デ數ヘ

テ見マシテモ二三アルヤウデアリマス、是ニ付テ昨年ノ決議案ノ二號、ソレニ付テノ

御考ガ纏リマスレバ當然只今ノ此統制法ノ將來ニ付キマシテ、是迄既ニ御提案ガナケ

レバナラヌト私ハ感ズルノデアリマス、是ハ只今ドレ迄ノ程度御進ミニナツテ居ルカ、

其經過ヲ一通リ承リタイト考ヘマス

○國務大臣(後藤文夫君) 第二號ト云フ御話ハ此裏鮮米統制デスカ

○内田重成君 米穀需給調節特別會計ノ蒙レル既往ノ損失ハ速ニ之ヲ整理シ將來ノ米

穀統制ノ圓滑ナル運用ニ努ムルコトト云フノデアリマス

スル特別會計ノ中ニ所謂損失ト云フ數字ガ出テ居ル、是ハ運用ノ餘力カラ削除シテ置カナケレバナラナイ金額ニナツテ居リマス、結局一般會計ト別ッテアリマスケレドモ、將來米穀特別會計ノ運用自體ノ働キニ依ッテ、是ハ穴埋ノ出來ルト云フ見込ノ付キマセヌ限リ、之ハ理論的ニ申セバ絶對見込ノナイト云フコトニハナラヌ筋デアリマスケレドモ、現實ニ於テ、當分サウ云フコトガ見込ノ立タナイ限リハ、一般會計ニ移シテ整理ヲ致シテ參ルト云フヨリ外ニハナイノデアリマス、此事ニ付テハモウ事態ハ極メテ明白ナノデアリマス、財政當局トモ絶エズ協議ヲ致シテ居リマス、趣旨ニ於テハ全ク左様デアルト云フコトハ何人モ疑ヲ持チマセヌ、併シ今日ノ財政ノ狀況竝ニ公債ノ發行等ノ關係カラ見マスト云フト、一氣ニ之ヲ整理スルト云フコトハ困難デアアル、漸ク追ッテ整理スルノ途ハアルマイカト云フコトヲ考究イタシテ居リマス、併ナガラ統制法ヲ實施シマスノガ、昨年ノ十一月カラデアッタノデアリマス、統制法ノ實行ノ狀況ヲモ將來見定メナケレバナラヌ、今迄ノ米穀法トハ餘程違ッテ制法デアリマスノデ、其運用ノ結果ヲ見ナケレバ、今ノ特別會計ノ資金整理ノ問題モ今直チニ手ヲ

著ケルト云フコトモ如何デアラウト云フヤウナ事情カラ、之ヲ將來ノ問題ニ殘シタト云フ譯デアリマス、今迄ノ考究ノ徑路ハ左様ニ相成ッテ居リマス

○内田重成君 私人御尋ニスルノハ今ノ點ノ外ニ、將來政府ハ統制法、其他一般米穀ニ關スル方策ヲ研究決定スルト云フ意嚮ガアルト云フコトヲ、衆議院ニ於テ御述ベニナツテ居ル、近キ將來ニ於テ、サウ云フ研究ヲシ、及ビ其方策ヲ御定メニナルコトニ付テノ御考ヲ承リタイト云フ點モ、一ツ加ハッテ居リマス、其點ニ付テ……

○國務大臣(後藤文夫君) 其點ニ付キマシテハ、先程モ申上ゲマシタヤウニ昨年來色ト考究ヲ重ネテ參ッタノデアリマスガ、マダ實行ノナ具體案ヲ得ルニ至ッテ居リマセヌ、先程御話ノアリマシタヤウニ、米穀問題ハモウ既ニ長イコトデアッテ、幾多ノ案モ世上ニ現レテ居ルシ、當局モ考究シタコトガアルデアラウシ、其中ノ一ツヲ探ッテ斷行シサヘスレバ宜イノデハナイカト云フヤウナ御疑念モ御尤ト思ヒマスルケレドモ、又少シ翻ッテ御考ヲ願ヒマスルト云フト、長イ間ノ問題デアリナガラ今日尙ホ非常ナ問題ニナツテ居リマスト云フ點ガ、可ナリ此問題ノ解決ノ困難デアルトヲ示シテ居ルモノデ

アラウト思ヒマス、我々微力ニシテ見事ナ
解決案ヲ茲ニ出シ得ナイコトハ、甚ダ申譯
ナイコトデアリマスケレドモ、實ハ今日迄
モサウ云フ意味デ、問題ヲ將來ニ遺サヌト
云フヤウナ方針ガ實ハ立ッテ來テ居ラナイ
ノデアリマス、サウシテ、ソレノミデ以テ
米穀需給關係ノ事情ノ變化ト云フモノガ、
近年可ナリ著シイノデアリマス、昨年ノ豐
作カラ續イテ過剩米ノ多量デアルト云フ問
題ニ付テハ昨日來上山サンノ又別個ノ御觀
察ガアリマシテ、何モ左様デハナイト云フ
御觀察モゴザイマスルケレドモ、我々ノ見
マスル所デハ、大體ニ於テ矢張り大豐作大
過剩米ノ事態ガ現レテ居ルヤウニ思フノデ
アリマス、從テ統制法ヲ實行シテ行ク將來
ノ見込ガドウデアアル、資金關係等ガ將來ド
ウナッテ行クカト云フコトハ極ク卒直ニ申
上ゲルト云フト、今判斷ヲ致シ兼ネル、判
斷ヲスルノハマダ早イト考ヘルノデアリマ
ス、統制法ヲ實行シテマダ一回ノ出來秋ニ
遭遇シタダケデアリマシテ、統制法ト云フ
ノハ今迄ノ米穀法トハ違ヒマシテ、今迄ノ
米穀法ニ付テハ内田サンノ御批評ノアリマ
シタヤウニ、少々金ヲ使ッテ見テモ格別效
果ガナイデハナイカ、米價ノ引上ラシ
ヤウト思ッテ、買上ヲスルケレドモ、

間モ無ク下ッテ行クト云フヤウナコト
ガアリマシタリ、效果ガ無イト云フヤ
ウナ批評モ隨分是迄アツタノデアリマス
ガ、今度ノ統制法ノ關シマスル限リデハ、
是カラ生ズル財政的ノ將來ノ負擔ト云フヤ
ウナ問題ハ暫ク別ニシテ考ヘマスルト云フ
ト、私ハ非常ナ效果ノアル法制デアルト思
フノデアリマス、此法制ナカリセバ、恐ラ
ク下ッテアラウト云フ消極的ナ觀察ヲス
レバ別デアリマシテ、此法制ガ無ケレバ、農
村ノ人達ハ却テ救ハレタデハナイカト云フ
ヤウナ批評ガ世間ニアリマシタケレドモ、
此財政問題ハ暫ク別ニシテ、法制ダケノ效
果ヲ申シマスルト云フト、ソレハモウ非常
ニ大キナ效果ヲ奏シテ居ラウト思フノ
デアリマス、併シ、一方ノ御議論デハ、ソレ
程ノ犠牲ヲ拂ッテ迄、ソレダケノ程度ノ效果
ヲ擧ゲサセナケレバイカヌノガドウカト云
フ御議論ハ、一方ニオアリカモ知レマセヌ
ケレドモ、是ハモウ明ニ昨年ノヤウナ豐作
ノ年ニ、此制度ナカリセバ米ガ十五六圓、
或ハソレ以下ニ下ッテアラウト云フコト
ハ、斷言ノ出來ルコトデアリマス、是ハ推
測デアリマセヌ、必ズサウデアッタラウ、
若シサウ云フ事態ガ起キタ場合ヲ想像シマ
スルト云フト、容易ナラヌ事態デアッタラウ

ト考ヘルノデアリマス、丁度最低價格ト云
フモノヲ決メマシテ、最低價格ノ線ガ庭先
相場ノ所マデキチント行カナイト云フノ
デ、統制法ノ働キガ非常ニ效果ノ薄イヤウ
ニ申シマスケレドモ、ソレハ一圓カ一圓前
後ノ差ノ問題デアリマス、ソレカラ十四五
圓カラ十五六圓ニ米ガナルトキヲ想像シテ
見マスレバ、莫大ナ影響ノアル事柄デアリ
マシテ、先程内田サンノ御話ニナリマシタ
米穀統制法ハ、此儘ニシテ置ケバイケナク
ナルカラ、或ハ廢止シナケレバナラヌデヤ
ナイカト云フヤウナ懸念ヲ持ツ人ガアル、
是ハ財政其他ノ問題ハ別トシマシテ、統制
法自體ガ農民其他ノ爲ニハ格別效果ガ無イ
モノデアアルカラ、モット外ノ方法ヲ以テ地方
ノ窮乏ヲ救ッテヤレバ、米穀統制法ト云フモ
ノハ無クシテモ宜イノデヤナイカト云フヤ
ウナ見解ヲ以テ、假ニ統制法ヲ廢止シテ見
マシタナラバ、其結果ハ私ハ觀面ニ分ルダ
ラウト思ヒマス、是ハモウ廢止サヘシテ見
レバ、ドウ云フ結果ガ生ズルカト云フコト
ハ明カデ、廢止シテ見ルト言ハナクトモ、
廢止スルカモ知レヌト云フテ見サヘスレバ、
直グ其結果ハ分ルコトと思フノデアリマス、
統制法自體ガ效果ガアルカドウカト云フコ
トヲ、頻リニ世間デ申シマスケレドモ、ソ

レハ最低價格ノ線ト云フモノヲ維持スル點
ニ於テ、十分ニ行ッテ居ナイ點ガアルト云
フノデ、能ク人が疑問ヲ持ツノデアリマシ
テ、大キク觀マシタ上カラノ效果ハ之ハ疑
ノ無イコトト思ヒマス、唯其半面ニ、非常
ニ大キナ國民的負擔ガ殘ルデハナイカト云
フ方ノ問題ガ論ゼラレルコトデアラウト思
ヒマスケレドモ、是ハ其統制法ガ奏シテ居
ル效果ト、ソレガ爲ニ、國民ノ負擔スル負
擔犠牲ト云フモノトノ比較ノ問題デアリマ
シテ、其何レガ重要デアリ、何レガ緊要デ
アル、是非トモソレダケノ事ハヤラナケレ
バナラヌト云フコトデアリマスレバ、其犠
牲モ又已ムヲ得ナイト云フ結論ニ相成ルノ
デハナイカト思ヒマス、併ナガラ今日直チ
ニ此犠牲ノ程度ヲモ、將來長キニ互ッテ推測
スルコトハ困難デアリマス、昨年ノヤウナ
大豐作ガ年々繰返サレテ來ルノダト云フ譯
ニハ必シモ參リマセヌ、最初ノ統制法ガ實
行サルル時期ニ、偶、過去ニ於テ未ダ例ノ
無イ、上山サンノ御觀察ヲ以テ見マシテモ、
過去ノ最大ノ例ニ匹敵イタスベキ大豐作、
大増産ノ年ニ遭遇シタ譯デアリマス、
之ヲ以テ直チニ米穀統制法運用ノ將來、及
ビ米穀資金ノ生ズベキ色ニナ負擔犠牲ノ將
來ト云フモノヲ、其率デ推測スルト云フコ

トニハ、私ハ參リ兼ネルヤウニ思フノデア
リマシテ、極ク端的ニ申シマス云フト、
米穀統制法ノ價值ヲ判斷スルト云フコトハ、
マダ實行後半年、而モ稀有ノ大豐作ニ遭遇
シタト云フ事實ヲ眼ノ前ニ置イテ、判斷イ
タスト云フコトハ可ナリ早計デアルト云フ
ヤウニ思ヒマス

○内田重成君 他ノ點ヲ伺ヒマスガ、政府
所有米穀特別處理法第一條ノ米穀ノ新規定
途ノ開拓ノタメ必要アルトキハ云々ト云フ
規定ガアル、新規定途ノ開拓ニ付キマシテ
ハ、色ミ種類ガアラウト考ヘマスガ、曩ニ

豫算總會ニ於キマシテ、丁度農林大臣ハ御
出席ガナカッタ時分ニ、私ハ大藏大臣ニ御尋
ネ致シタコトガアリマス、其中ニ、農家ノ
自家用酒ヘ醸造ヲ許可スルト云フコトニセ
ラルルナラバ、米穀ノ新規定途ノ問題ニモ

關係スルドラウシ、殊ニ農家ニ付テハ自給
自足ノ原則ノ適用ガ出來テ、最モハ農民
ノ喜ブコトデアルト云フ見地ニ基キマシ
テ、之ヲ許ス意志ナキヤ否ヤト云フコトヲ
御尋ネ致シタノデアリマス、當時相當好意
アル御答辯モアツタノデアリマスガ、先日衆

議院ニ於キマシテモ、本案審議ノ際ニ矢張
リ其問題ガ起キタト云フコトデアリマス、
未ダ速記録ハ參リマセヌノデ、其點ニ付テ

ノ衆議院ノ速記録ヲ見ルコトガ出來マセヌ
ガ、此點ニ付テハ相當米穀ノ消費量ヲ緩和
スルコトモ出來ル問題デアルト考ヘルノデ
アリマス、是ハ農林省トシテハ、大藏省ニ
對シテ相當強ク御主張ニナルナラバ、農村
ノ之ニ依テ受クル所ノ利益ハ大ナルモノ
ト考ヘルノデアリマス、既ニ此點ニ付テ、
衆議院ニ於テ御答辯ニ相成ツテ居ルヤニ新

聞デハ見マシタ、一應ソレニ付テノ一ツ御
話ヲ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) 只今御尋ノ問題
ニ付キマシテハ、大藏大臣及ビ私ヨリ個人
トシテノ意見ヲ申上ゲタコトガアリマス、
併シ政府トシテハ、意見ヲ決メテ申上ゲテ
居ル譯デハナイノデアリマス、私ノ考ヘマ
ス所デハ、此問題ハ十分攻究スル價值ノ

アルコトダト思ヒマス、唯税法等ノ關係ガ
アリマスルノデ、簡單ニハ參リ兼ネルカモ
知レマセヌガ、農家ノ今日ノ實情ヲ見マス
ルト云フト、攻究ヲ致ス價值ノ十分ニアル
問題デアルト考ヘテ居ルノデアリマス

○内田重成君 私ハ是デ終リマス
○委員長(子爵青木信光君) 藤山君モ何カ
御質問ガアルヤウデアリマスガ、上山君ハ
今ノ御話ニ關聯シタ御質問デアリマスカ
○上山滿之進君 私ハ先刻ノニ關聯シタノ

デアリマスガ、總理大臣ガ御見エニナリマ
シタカラ暫ク差控ヘマス

○委員長(子爵青木信光君) ソレデハ藤山
サン總理大臣ガ御出デニナリマシタカラ、
總理大臣ニ對スル御質問ヲ先ニシマシテ、
農林大臣ノ御質問ハ其後ニシマス

○長岡隆一郎君 私ハ農林大臣ニハマダノ

御聽キシタイコトガアルノデアリマス
ガ、是ハ材料ノ御配付ヲ先程受ケテ、マダ
拜見シテ居リマセヌデスガ、是ハ材料ヲ研

究シタ上デ、改メテ農林大臣ニ質問イタシ
タイト思フノデアリマス、總理大臣ニ米穀
特別會計ノ財政上ノ前途ニ付テ私共非常ニ
心痛イタシテ居リマスノデ、其事ニ付テ、
問題ヲ限リマシテ、御聽キ致シタイノデア

リマス、ソレハ昨年ノ春デゴザイマシタカ、
米穀統制法ヲ御提案ニナリ、又此特別會計
ノ資金ヲ四億カラ七億ニ増加スル、即チ三
億圓増加スルト云フ案ヲ御提出ニ相成ツタ
トキニ、其時カラ私共ハ此米穀特別會計ノ
財政上ノ前途ニ付テ、實ハ非常ニ憂慮シテ

居ツタノデアリマスガ、大勢ガ之ヲ可決スル
ト云フコトニナリマシタカラ、強ヒテ反對
ハ致シマセヌデシタケレドモ、言葉ハ甚ダ
汚イ言葉デ恐縮デゴザイマスガ、率直ニ申
上ゲマス、道樂息子ニ又小遣錢ヲ殖ヤシ

テヤルト云フ感ジガ致シタノデアリマス、
極メテ率直ニ申上ゲマス、所ガ今度伺ヒマ
スルト云フト、此金ト云フモノモ殆ド使ヒ

果サレテ、此三月……來年ノ三月三十一日
デアリマシタカ、或ハ米穀年度ノ終リデア
リマシタカ、ソレ迄ニ古米等ヲ拂下ゲテ此
收入ヲ加ヘテモ、モウ一億ト殘ラナイト云フ

ヤウニ承ツテ居ル、ソコデ今度ハ更ニ此上
ニ、四億五千萬圓追加サレルト云フコトニ
相成ツテ來タ、將來之ガドウ云フ結果ニナル

カ、實ハ眞ニ憂慮ニ堪ヘナイノデアリマ
ス、而モ此損失ガ、ドレダケニナルカト云
フコトヲ承ツテ見マシタ所ガ、今日迄ニ既ニ
二億三千万ニ上ツテ居ル、將來ノ一年間ニ於
テ、最初五六千萬圓ハ損失スルデアラウト

云フコトデアリマスルカラ、茲デ國庫ノ損
害ト云フモノハ約三億ニ上ルト云フコトガ
明瞭ニ相成ツタノデアアル、此財政困難ノ爲ニ、
國防費サヘモ十分ニ支辨スルコトガ出來ナ
イト云フ際ニ、三億ノ國費ヲ濫費トハ申し

マセヌガ、損ヲスルト云フコトハ之ハ容易
ナラヌ問題チヤナイカト考ヘマス、ソレデ
過去ノ事ヲ答メル譯デハアリマセヌガ、米
穀特別會計ノ資金ヲ増加サレルトキニハ、
何時デモ政府ハ今度ダケアレバドウニカ行
クトカ、或ハ此御協賛ヲ得レバ前途心配ガ

無イトカ云フ御答辯ガアルノデ、何時モ我我ハソレニ信賴シテ御協賛ヲ致シテ居ッタノデアリマス、昨年ノ議會ノ時モ農林大臣、拓務大臣、政府委員ノ御答辯ハ速記録ニ依ッテ私確メテ居ルノデアリマス、ソレヲ今日申上ゲル必要モ無イカト思ヒマスルガ、斯ノ如キ巨額ノ金ヲ費シ、巨額ノ損害ヲ與ヘ、而モ實ハ生産者モ消費者モ餘リ喜バナイ、此米穀法ノ初メテノ、立法ノ成立ノ時ノ事情ハ御存ジデアリマセウト思ヒマスケレドモ、是ガ數量ノ調節カラ、金ノ調節ニ移ルト云フ時ニハ、其當時ノ方ヲ批難スル譯デモ何デモアリマセヌガ、其時ニハ高イ時ニハ國庫ガ賣ルノデアアル、安イ時ニハ國庫ガ買ウンデアアル、ダカラ此米ヲ買ッタリ賣ッタリシテモ格別損ハシナイダラウ、寧ロ儲カルカモ知レヌト云フコトマデ考ヘラレテ居ッタノデ、其事ハ當時ノ速記録ニモ歴々トシテ現レテ居リマス、所ガ實際施行シテ見マスルト、米ヲ貯藏シテ置キマス、金利モ嵩ムシ倉敷料モ要ル、殊ニ初メハ倉庫ガ不完全デアリマシタカラ随分鼠喰、蟲喰等ニ依ッテ損失ヲ受ケテ、貯藏ガ長クナレバ、貯藏減リモ致シマスルシ品質落モ致シマス、農林大臣ノ御説明ニ依ルト、一年米ヲ貯藏スレバ一石ニ付テ五圓ハ損害ガアル、

斯ウ云フコトデアリマス、初メノ立テ方ガサウ云フヤウナ損ヲシナイト云フ考デ行キマシタ爲ニ、總テ此金ハ借入金ノ性質ニナツテ居ルノデ、利子ヲ拂ハニヤイカス、其處ニ米穀特別會計ノ無理ガアッタノデアリカト思フノデアリマス、倉庫ノ建築、是ハ大分イタシマシタガ、皆利ノ附イテ居ル金デアル、甚シキハ、此處ニ關係ノ方ガ居ラレマスカラ、申上ゲルノモ如何カト思ヒマスケ、關係ノ官吏ノ俸給旅費等モ總テ利ノ附イタ金デ支拂ッテ居ル、借金デ支拂ッテ居ル、是ハ常識カラ考ヘマシテモ國家ガ必要ナ官吏ヲ置カレルト云フ以上ハ、其俸給旅費等ハ國民ノ負擔ニ於テ致スト云フノガ當然デアツテ、世界何處ノ國ヲ見渡シマシタ所デ、利子ノ附ク金デ役人ノ俸給ヲ任拂フト云フコトハ、私ハ寡聞ニシテ未ダ知ラナイ、損害ガアリマス、ソレニ又利子ガ附ク、利ニ利ガ附キ、利ニ利ガ加ハリマスカラ段段雪連磨ノヤウニ損害ガ殖エテ行クノデ、今日ノ儘デ經過シマス、將來ニ於テハ實ニ膽ヲ寒クシナケレバナラヌヤウナ事ニナリハセヌカト憂ヘテ居リマス、是ハマア幸カ不幸カ知リマセヌガ、大凶年、大饑饉デモアリマスレバ、此損害モ幾ラカ減リマセウ、併ナガラハ天候ニ左右サレルコトガ

アリマスケレドモ、近年ハ肥料ノ改良モ上手ニナリマシタシ、配合モ上手ニナリマシタシ、農業技術ノ進歩ト云フモノモ著シイモノガアリマスルカラ、無論東北六縣トカ、北海道トカハ早ク寒冷ニナツタト云フ爲ニ、局部的ノ凶年ト云フコトハゴザイマセウケレドモ、全國的ニ大饑饉ガ起ルト云フヤウナコトハ想像ハ出來ナイ、今マデハ此豊年ノ後ハ地力ガ減退シテ、收穫ガ減ルト云フヤウナコトヲ云ツテ居リマスケレドモ、此數年ハ、程度ノ差ハアリマスケレドモ、先ヅ豊年ニ次グニ豊年ヲ以テシテ居ルト云フ譯デアリマス、ソレデ私ハ攻撃的ノ意味デモ何デモアリマセヌ、眞ニ國家ノ財政ヲ憂フルト云フ意味デ申上ゲルノデゴザイマスカラ、率直ニ御聽取願ヒタイト思ヒマス、今迄デモ……官廳ノ内部ノ事ヲ申上ゲテハ如何カト思ヒマスガ、農林省ノ事務ノ當局ノ方ナドハ此儘デハナイカス、何トカシテ米穀特別會計ト云フモノヲ整理シナケレバ、將來益、困難ガ加ハルダケデアラウト云フ意見ヲ歷代ノ大臣ニ迫ッテ居ラレル、此内情ヲ私ハ能ク知ツテ居リマス、是ハ永久的ニ其地位ニ居ラレル事務官ノ方トシテハ、當然御考ヘニナラナケレバナラヌコトデアアル、所ガ是モ甚ダ申シクイコトデアリマスケ

レドモ、歷代ノ大臣ノ方ハ、マア此内閣ガ五年モ十年モ續カナイカラ今此難關ヲ整理シナクテモ、後ノ人ニ繰述ベテ引繼イダラ宜カラウト云フヤウナ御考ガ、知ラズ識ラズアツタモノト見エマシテ、マア今ハ整理ノ時期デナイ、モウ少シ様子ヲ見ヤウト云フヤウナ姑息ナ御考デ、今日マデ其儘經過シテ來テ居ルノデアリマス、ソレガ實情デアリマス、ソレデ此解決ヲ遷延シタ爲ニ其損害ト云フモノハ、今申シタヤウニ利ガ利ヲ生ンデ益、多クナル、後藤農林大臣ハ何デモ最近デアリマシタガ、一種ノ整理案ヲ作ッテ、大藏省ニ御出シニナツタト云フコトヲ伺ヒマシタガ、是ハ無論マダ官廳内部デ御決リニナツテ居ラナイコトデアリマスカラ、御説明願フコトハ出來マスマイケレドモ、斯ウ申シテハ甚ダ御世辭ヲ申スヤウデアリマスケレドモ、後藤農相御在任中ニ此整理ヲ付ケナケレバ、容易ニ此整理ハ付キ得ナカラウト思ヒマス、是ハナカノムツカシイ問題デアアリマスケレドモ、何トカ之ハ致サナケレバナラナイノデアツテ、今後農林大臣ハ米穀統制法ノ效能ヲ頻リニ御述ベニナリマシタケレドモ、米穀統制法ガソレ程良イモノデアアルニセヨ、私ハ、此財政上ノ問題ノ爲ニ米穀統制法ハ行詰ル、斯ウ私ハ

考ヘルノデアリマス、其處デ今度調査會ヲ開イテ、根本政策ヲ決メルト云フヤウナ御話デアリマシタガ、ソレハ米穀政策ニ關スル根本方針ヲ御決メニナルノミナラズ、例ヘバ外地米ノ統制トカ云フヤウナ問題、生産制限ノ問題ト云フヤウナコトヲ御決メニナル外ニ、此財政上ノ非常ナ困難ヲ除去スルト云フコトニ對シテ、御確信ヲ以テ之ヲ解決ヲ付ケルト云フ御自信ガアリマスヤ否ヤ、御答辯ヲ煩シタイノデアリマス

○國務大臣(子爵齋藤實君) 今長岡君ノ御

述ベニナリマシタコトハ、全然私モ御同感デアリマシテ、同じク心配シテ居ル點デアリマス、ソレ故ニ今回ハ是非、ソレ等ノ問題ニ付テノ解決ヲ付ケルダケノ調査ヲ致シタイト云フ決心ヲ持ツテ居ルノデアリマス、マダ、其方法等ニ付キマシテ、ドウカト云フ御尋ガアリマシテモ、茲デ御答ハ出來マセヌガ、此議會ガ濟ミマシタナラバ、此事ニ専心從事イタシタイト云フ決心ヲ持ツテ居リマス、是ハ御話ノ如ク、ドウシテモ之ヲヤラナケレバナラヌト申シマスガ、駄目ナ話ト思フテ居リマス、誠ニコソナ馬鹿ナ……馬鹿ト云フコトハナイデスガ、此法ヲ考ヘテヤツタモノデ、馬鹿ト云フコトハナイノデスガ、實ニ難カシイモノガ茲ニ固マツテ居

ルノデアリマス、之ヲ何トカシナケレバ相濟マヌト斯ウ考ヘテ居リマス

○長岡隆一郎君 御誠意ノアル御答辯デ感

謝イタシマスガ、私ハ言葉ガ過ギルカモ存ジマセヌガ、此米穀特別會計ハ日本ノ財政ノ痛デアルト迄考ヘテ居リマス、所ガ此根本對策ニ付テハ、先程先輩ノ内田委員カラ御話ガアリマシタガ、農林省ニ於テハ調査ニ調査ヲ重ネ、研究ニ研究ヲ重ネラレテ居ルノデアリマス、私モ實ハ此委員會ニ長ク關係ヲ致シテ居ツタコトモアルノデアリマス、所ガ此調査會ノ名前ハ度々變リマシタケレドモ、矢張り調査々々デ在再今日ニ及ンデ居ル、是ハ後藤農相ノ言葉ヲ藉リテ言ヒマスレバ、ソレダケ問題ガムツカシイノデア

ル、ソレモ御尤デアリマスケレドモ、最早私ハ總理大臣ガ斷ノ一字ヲ以テ此結論ヲ御與ヘニナル時期ニナツテ居ルト思フノデアリマス、此議會ガ濟ンデカラ早速調査ニカカルト仰シヤイマスケレドモ、是ハ甚ダ失禮ナ申分デアリマスケレドモ、今迄衆議院ノ速記録モスツカリ拜見シマシタシ、昨日午後カラノ委員會ノ質疑應答モ拜聽シテ居リマシタケレドモ、要スルニ大臣ノ御答辯ハ、御言葉ハ親切丁寧ヲ極メマスケレドモ、結局調査ヲシテ居ル、研究

ヲシヤウ、事ガ重大デアルカラ、マダ結論ニ到達シナイ、具體的問題ニ付テ言フ時期デナイト云フコトヲ、結局言ヒ廻シ方ヲ變ヘテ、始終繰返シテ居ラレルダケデア

ル、ソコデ此總理大臣ノ御決心ヲ、私

疑フ譯デモ何デモゴザイマセヌガ、幸ニシテ非常ナ御決斷力ヲ以テ、一部ノ不滿ヲ抑ヘテ御解決ヲ付ケテ戴ケバ、ソレハ私非常ニ後世ニ遺ル齋藤内閣ノ御功績ダト考ヘマス、是ハ委員會デゴザイマスカラ率直ニ申上ゲルノデ、御立腹ノ無イヤウニ願ヒタイ、假ニ、萬一政變デモアツタト假定スルト、今度又後繼内閣ガ、ドウ云フモノガ出來ルカ知リマセヌガ、在任日淺クシテ、マダ結論ニ到達シナイ、マア追ツテ調査ヲスルカラ、暫ク米穀特別會計ノ足ラヌ所ヲ、マア五億増シテ呉レ、三億増シテ呉レト云フヤウニナリハセヌカト云フ懸念ガアル、是ハ議員トシマシテハ、之ニ協贊ヲ與ヘルト云フコトハ實ニ辛イコトデアアル、私共ノ住ンデ居リマス所邊リデハ、隨分一圓ノ國稅ヲ滯納シ、五圓ノ地方稅ヲ滯納シテ、強制執行ニ會ヒ、滯納處分ヲ受ケルトカ何トカト云フヤウナコトヲ耳ニ致シテ居リマス、此國民ノ膏血ヲ搾ツタ金ガ、今ノ内田委員ノ言葉ヲ藉リマスレバ、底ノ無イ盥ニ毎年水ヲ注ギ

込ムヤウナヤリ方ニナルト云フコトハ、實ニ議員ノ良心トシテ堪ヘ難イコトナンデアリマス、又將來ノ國民ニ對シテモ、我ミ議員ノ一人トシテ此法案ニ協贊ヲ與ヘルト云フコトニ付テ、實ニ苦痛ヲ感ゼザルヲ得ズ、又責任ヲ感ゼザルヲ得ナイ、是ハ私誠心誠意デ申上ゲルノデゴザイマスカラ、御立腹ノ無イヤウニ願ヒマス、今申上ゲタヤウナコトヲ考ヘマスト云フト、結局私ハ執ルベキ途ハ唯一ツ、是ハ後ニ又農林大臣、拓務省ノ政府委員ナドト質問應答ヲ重ネタイト

思ツテ居リマスケレドモ、四方八方圓ク治マ

ルト云フ案ハ、如何ニ明智ナ總理大臣デモ御案出ハ出來マセヌ、必ズ一箇所カ二箇所ノモノノ不平ト云フモノヲ抑ヘテ、サウシテ御決斷ニナラナケレバナラヌノデ、今日此外地米ノ輸入制限ト云フコトニ手ヲ著ケナケレバ、私ハ解決案ハ到底立タヌト固ク信ジテ居リマス、結局米穀法ノ……米穀法以外ノ米穀ニ關スル立法ガウマク行カヌト云フノハ、是ハ半上半下ノ關係ニアル、内田サンノ仰シヤツタヤウニ、之ヲ自然ニ放任シテ、經濟上ノ需給ノ關係ニ任セルカ、是モ一ツノ案デアリマセウ、或ハ國家管理ト申シマスガ、米ノ專賣ト申シマスガ、米ハ專賣ト云ヘバ、必ズ生産ノ制限ト云フコト

ヲ伴ハナケレバ專賣ニハナリマスマイ、要スルニ統制經濟ノ一方マデ行クカ、ドツチカニ行カナケレバ、今ノヤウナ中間ニ居ルガ爲ニ十分ナ威力モ發揮出來ズ、損失モ益殖エル、斯ウ云フコトニナルノデ、今更此米穀調節ニ關スル長イ歴史ヲ經テ、自由放任ニスルト云フコトモムヅカシイノデアリマセウ、又一足飛ニ國家管理或ハ專賣ト云フコトモ、是ハ餘程考ヘモノデアリマセウ、要スルニ出來秋マデニ相當ナ御成案ヲ御作リニナルト云フナラバ、私ハ外地カラ流入シテ來ル所ノ米ニ對シテ、制限ヲシナケレバ相成ラヌト云フ結論ニ到達セザルヲ得ナイト思フ、之ニ付テハ、色々朝鮮總督等ニ於テ非常ニ御反對ガアルト云フコトモ承知シテ居リマスケレドモ、此點ハ其事ヲ願慮シテ居リマシタナラバ、今後何億ノ金ヲ注ギ込ミマシテモ、結局現狀ヲ繰返シ、更ニ損失ヲ大キクスルト云フコトニ過ギナイト思ヒマス、此事ニ付テハ特ニ御考慮ヲ願フト同時ニ、若シ更ニ御誠意ノアル御答辯ヲ簡單デモ拜聽出來マシレバ仕合セデゴザイマス、御答辯ガアリマセヌデモ是レ私ノ質問ハ終リマス

○上山滿之進君 私ハ本會議ノ席上デ最後ニ一言尋ネマシテ、總理大臣ノ實ハ御答辯ヲ願フト云フコトヲ私ハ附加ヘルコトヲ忘レマシタガ、農林大臣ガ御立チニナリマシテ他ノ問題ト併セテ御答辯ガアリマシテ、總理大臣ハ御出席ニナツテ居リマシタケレドモ、更ニ總理大臣ヲ又煩スデモナイト思フテ、ソレデ措キマシタ、此場合ニ其問題ヲ明ニシテタ通りデアリマシテ、衆議院ハ内地全部ニ通ズル根本對策ヲ定メテ、臨時議會ヲ出來秋前ニ召集シテ貫ヒタイト云フコトヲ要求シマシテ、ソレニ對シテ、總理ハ承知シタト仰シヤッタヤウニ承リマシタ、但シ成案ガ出來タナラバト云フコトヲ繰返シテ御話ニナリマシタガ、併シ衆議院デハ、成案ガ出來タナラバト云フコトハ、之ハ當然今成案ガ出來タナラバト云フコトヲ仰セニナルノハ當然デアリマスカラ、ソレマデ御仰セニナツタ以上ハ總理ノ御考デハ成案ハ得ル、サウシテ臨時議會モ出來秋マデニ開クト云フコトノ肚デ仰セニナルト斯ウ思ウテ、アノ三案ガ通過シタモノト私ハ了解シテ居ルノデアツテ、又サウデナケレバオカシイ話デ、出來ルカ出來ヌカ分ラヌケレドモ、出來タラ開カウト云フヤウナ餘リニモ頼リナイ御言明デアルノデスカラ、私ハサウ云フ風ニ解釋スルノガ正シイト思フ、改メテ伺フ迄

モアリマセヌガ、サウ了解シテ宜シウゴザイマスカ、如何デアリマセウカ
○國務大臣(子爵齋藤實君) 成ルベク、衆議院ノ希望モ分ツテ居リマスカラ、其趣旨ニ從ヒマシテ努力イタシマス積リデアリマス、併ナガラ、マダ成案ヲ得ナイ中ニ明言ヲスルコトハ出來マセヌカラ、出來タナラバサウ云フコトニ運ブヤウニシタイト云フ心持ヲ申シタニ過ギナイノデアリマス、是以上政府ト致シマシテ聲明イタスコトハ困難ト考ヘマス
○上山滿之進君 御話ノ通りニマダ成案ガ御出來ニナラヌノデ、是カラ何か調査會ヲ開カウト云フノデアリマスカラ、成案ガ出來タナラバト仰セニナルノハ、總理大臣トシテハ當然デアリマスケレドモ、併シ肚ハ、總理大臣ノ御考ノ中ニハ、ドウシテモ早速審議會ハ開ク、成案ヲ得ルコトニ努メル、又成案ヲ得ルノ凡ソ見込ガアル、是デ多分、多分出來秋マデニハ臨時議會ヲ開クコトニナルガラウ、斯ウ云フ御考デナケレバ、今ノ御聲明ト云フモノガ意味ヲ實ハナサヌノデ、唯出來タナラ出ス、出來ヌナラ出サヌト云フノヂヤ意味ヲナサヌ、又衆議院ガ總理大臣ノ御言明ヲ信賴シテ可決シ

ナルノデアリマスカラ、私ハサウ云フ風ニ思ハザルヲ得ヌ、サウシテ、ソレデハ成案ガ出來ル期間ガ無イカト申シマス、急イデオヤリニナレバ半分ハアル、半年ノ間ニ成案ガ出來ヌヤウヂヤ、一年經ツテモ二年經ツテモ、三年經ツテモ出來ヤシナイ、成案ヲ作ル時ハ十分ニアルシト云フコトニナルト、出來秋マデニハドウシテモ臨時議會ヲ御開キニナルベキ筈デアルト、斯ウ私ハ考ヘルノデアリマス、サウ考ヘマスト云フト、今提出ニナツテ居リマス四億五千萬圓ノ金ト云フモノハ三億圓ハ無論、昭和九年ノ米、本年ノ出來秋ノ米ニ對スル用意デアリマス、一億五千萬圓ハ之ハ兩方ニ係ルノデアス、八年ノ產米ト九年ノ產米ヲ買上ゲル日デゴザイマシタカ、衆議院デ御話ニナツタ所ハ、三月ノ十四日ニ御話ニナリマシタ所ハ、八年ノ產米ト九年ノ產米ヲ買上ゲル積リデアアル、斯ウ云フコトヲ仰セニナツタ、寧ろ多量ト云フノハドノ位ノ分量カ分リマセヌ、分リマセヌガ一億五千萬圓デアリマスカラ、先ヅ寧ろ多量ト云ヘバ少クトモ一億圓ハ九年ノ產米、五千萬圓ガ八年ノ產米ト推測シテモ、必シモ無理デハナイト思フノ

デアリマス、サウシマスト其金ハ出來秋後ニ要ル金デアル、出來秋前一億五千萬圓、三億圓ト用意ラシテ置カナケレバナラスト云フコトハ、ドウシテモ私ニ分ラヌ、最モ其用意ガ無イト云フト、ドウナルカ分ラヌト云フノデ、酷ク農家ハ意氣沮衷スルダラウト云フコトハ、何日カ何方カラカ御説明モアリマシタ、ソレモサウデアアラウト思ヒマスガ、併シソレニシタ所ガ、今ノ最低價格二十三圓三十錢ト云フモノハ、之ハ此法律ハ今ノ法制ガ變ラヌ限り下ガルコトハ

ナイノデスカラ、二十三圓三十錢デ先ヅ維持シテ置イテ、サウシテ此出來秋マデニ議會ヲ開イテ、ソコデ根本方策ヲ御決メニナツテ、ソレカラ御掛リニナツテモ、チツトモ遅イコトハナイト思フ、其點ヲ今一應伺ヒタイ

○國務大臣(子爵齋藤實者)

其點ニ付キマシテハ、過日本議場デ農林大臣ヨリ明ニ御答ヘ申シテ居ル通りデアリマスルガ、要スルニ一億五千萬圓ト三億圓トノ性質ガ違ッテ居ルト云フコトハ御承知ノ通りデアリマス、是ダケノ用意ガナケレバ不安ヲ感ズルト云フコトガ、政府ノ見ル所デアリマス、ソレデ是ハ出來秋マデニ必ズ議會ガ開ケルカラ間ニ合フヂヤナイカト云フ御説ニ付テ

ハ、政府ハソレハドウモ明ニ申上テ兼ネルノハ、先刻申ス通り、是ハ努力イタシマシテ、出來タラ議會ヲ召集スルト云フノデアリマシテ、出來ナイ場合モ考ヘテ居ラナケレバナラヌノデアリマスカラ、是ハ過日農林大臣ガ申上テタ通りト御諒承ヲ願ヒタイ

○上山滿之進君

餘リ執拗ク申スヤウデゴザイマスケレドモ、成案ガ出來タラバ臨時議會ヲ開クト云フコトハ、是ハ一應總理大臣ノ御職責上ノ御言葉トシテハ私承知イタシマスケレドモ、審議ヲスル十分ニ時半午年モアルノデアリマス、其間ニ出來ヌト云フコトハナイト思フ、又其間ニ出來ヌヤウナモノデアアルナラバ、何年經ツテモ出來ヌ、斯ウ云フ風ニ私共ハ考ヘラレマス、ソレデアリマスカラ、總理大臣ノ御職責上ノ辯明トシテハ、サウ仰シヤルヨリ仕方ガアリマセヌケレドモ、吐ハ、ドウシテモ必ズヤル、斯ウ云フコトニナラナケレバナラスト云フ風ニ解シマス、サウ解シマスト、其後ニ要ル金ヲ其前ニ用意シテ置クト云フコトハ、ドウモ私マダ諒解出來マセケレドモ、併シ此以上御尋ハ致シマセヌガ、私ノ考ヘ方私ノ考ヘ方ガ甚シク無理デアリマセウカ、ドウデアリマセウカ、ト云フコトヲ私ハ自分

デ疑ヒマス

○國務大臣(子爵齋藤實者) ソレハ御見込ヲ御付ケ下サツテ居リマス、所ハ分リマスケレドモ、マダ政府ト致シマシテハ、サウ之ヲ輕シク見込ヲハッキリ申上ゲルト云フコトハ出來ナイト考ヘマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○男爵福原俊丸君

今ノニ關聯シテ、今總理大臣ガ上山君トノ御問答ノ中デ、斯ウ云フヤウニ間接ニ御聞キシマス、總理大臣ノ御話ノコトモ御尤デスガ、サウスレバ丁度其間デ臨時議會ヲ開ク爲ニ成案ヲ得テ……得ラレヌ時ニハ、其時ニ米穀需給調節特別會計ヲ三億圓殖ヤス改正案デ臨時議會ヲ御開キニナツテモ宜イヂヤアリマセヌカ、何モ今此出來秋以後ノ問題ヲ決メテ置カナクテモ宜イ、ソレト申シマスノハ、今迄ノ過去一年間ノ現内閣ノヤツテ居ラレル所ヲ見テモ、ドウモ已ムヲ得ヌ、政黨内デ固マツテ居ラレヌカラシテ已ムヲ得ヌ、色事情モアルノデ、物ガ運バナイト云フコトモ重々御察申シマス、私共本會議デ滿洲問題デ質問イタシタノモ、ドウモ其モノガ決マラズニ來テ居ル、貴族院デ相當ニ矢張り附帶決議ヲ附ケタケレドモ、ソレガ矢張り色ミナ事情デ遅レテ居ル、總理大臣トシテモ閣員ヲ鞭撻シテ、農林大臣、拓務大

臣ヲ鞭撻シ、又閣僚ヲ鞭撻シテ、此問題ヲ決メル上ニ於テモ臨時議會ヲ開クト云フ、大體ノコトデ背水ノ陣ヲ張ラレルノガ寧ロ宜イコトヂヤナイカ、ソレモ詰ラヌ問題ナラバ、ソレ程ノコトハ要リマセヌケレドモ、此米穀問題ハ今迄相當御研究ニナツテ居ルノダカラ、今上山君ノ言ハレルヤウニ、半年デ出來ナイモノナラバ、一年經ツテモ出來マイト云フ位、常識上デモ考ヘラレル状態ニアル、サウシテ問題其モノモ非常ニ重大ナ問題デアリマスカラシテ、先程長岡君モ言ハレルヤルニ、兎ニ角軍部デ使フ金ハ、或ル部分ノモノハ半分ナリ或ハ三分ノ二ナルモノハ形ニ於テ殘リマスケレドモ、是ハモウ全部消エテシマフモノダカラシテ、日本ノ財政ノ上ニ於テ非常ニ我ガ不安ニ思フバカリデナシニ、國民ガ憂フルノデスガ、尤モナコトト思ヒマス、デスカラ臨時議會ヲ開クト決メテ置イテ、其時ニ持ツテ行ッテドウシテモ出來ナカッタ場合ニハ、研究シタ經過ヲ報告サレ、サウシテドウモ已ムヲ得ヌ、モウ半年程經テバ、今年ノ模様ヲ見タナラバ、斯ウ云フ風ニ出來ルト云フコトヲ明カニサレテ、其時ニ持ツテ行ッテ、必要ナラバ金ヲ請求サレテ、二段ニサレテモ、私共ハ別ニ不安ガナイノヂヤナイカト云フ風

ニ、今考ヲ起シマシタガ、如何デスカ

○國務大臣(子爵齋藤實君) ソレハ御承知ノヤウニ、昨年ノ如ク此問題ニ付テ臨時議會ヲ開キタイ、斯ウ云フコトニ付テト云フ

目的ガソコニアリマシテ、見込ガ政府ニ於テ付キ得ルコトデアリマシタナラバ、昨年ノ如キハ確ニ九月迄ニ開クヤウニシヤウト云フコトノ見込ヲ立テテヤッタノデアリマス、此問題ノ如キハマダ見込ガ立タヌノデアリマスカラ、ソコデ私ガハッキリシタコトヲ申スコトガ出来ナイノデアリマス、ソレハ見込ガ立チサヘスレバ、無論ソシナコトハ言フコトハムツカシイコトデハナイト思フノデスカ、是ハ内輪話デアリマスケレドモ、ナカノ齋藤ハ此位デ行ケルト云フ考ヲ持ッテ居ッテモ、モウ現ニ「迎モ……」ト言フ所ノ者モ内部ニアルノデスカラ、ソコハドウモ私ガ斷言ガ出来兼ネル所ハソコニア

ルノデスカラ、ソレヲ鞭撻々々ト言ッテ見タ所ガ、出来ナイモノヲ私ガ嘘ヲツク譯ニ行キマセヌ、ソコデ出来サセナケレバナラヌカラ私ガ努力スルト云フノハソコニア、左様御承知ヲ願ヒマス

○男爵福原俊丸君 御尤デアリマスガ、出来ナカッタ時ニハ、便法ヲ以テ臨時議會ヲ開カレテモ宜イデアリマセヌカ

○國務大臣(子爵齋藤實君) 出来マシタ場合ニハ無論開キ得ルノデアリマス、ソレハ無論デアリマス

○男爵福原俊丸君 イヤ出来ナカッタ場合ニハ便法ヲ以テ金ヲ、三億デアリマスカ、三億五千萬デアリマスカ、出来秋以後ニ必要ナ金ヲ其時ニ行ッテ、其議會ニ出シテ取ラレテモ宜イデアリマセヌカ

○國務大臣(子爵齋藤實君) ソレハ開ケタラ無論別問題デアリマスケレドモ、開キ得ルカ開キ得ヌカト云フコトガ決マラヌ前ニ、私カラサウ云フコトヲ申上ゲルコトハ、ソレハ出来ナイ話デアリマス、ソレハ屢、農林大臣ヨリモ申上ゲタ通りデアリマス

○男爵福原俊丸君 此米穀ノ需給調節特別會計法ヲ改正スルコトデ臨時議會ヲ開カレヌモノデスカ

○國務大臣(子爵齋藤實君) ソレハ即チ今日此御協賛ヲ經テ置カケレバ安定ガ付カヌト云フ政府ノ見込デ、出シテ居ルノデアリマスカラ、ソレ迄待ツト云フコトハ政府ハ致シ兼ネルノデアリマス

○男爵福原俊丸君 本會議デ上山君ノ御質問ニ對シテ、農林大臣ノ御答辯ガアリマシタ、上山君ハ、昨年ノ米ノ出来高ハ統計ノ上ニ於テ誤ガアツテ、自分ハ米ノ洪水デハナ

イ、農林大臣ハ米ノ洪水デア、現政府ハ米ノ洪水デアアツト考ヘル、ソレハマダ私共ドチラガドウデアアルカ能ク分リマセヌガ、無論米ノ洪水トシテ取扱ッテ居ラレルカラ、サウ見テ居リマスガ、其時ニ農林大臣ハ自分モ分ラナイ、分ラナイカラ上山君ノ言ハレルヤウニ米ノ洪水デナカッタナラバ、コンナコトヲシテモ是ガ要ラナイデ大變結構

フ御意見ノ御答辯デアツト思ヒマス、即チ其位ニ矢張り考ヘテ居ラレバ、先ヅ出来秋迄ノモノヲ玆ニ決メテ置イテ、サウシテソレカラ先ハ何モ……ソレカラ臨時議會ガ此米ノ問題ナラバ開カレルト思フ、ドウ云フ案ガ出来テモ、或ハ案ガ出来ナクテモ、案ガ出来ナイナラバ結局出来ナイコトヲ國民ニ知ラセ、サウシテ尙モウ少シ便法トシ

テ、米穀需給調節特別會計ノ申又三億圓殖ヤストカ云フヤウナ改正法律案ヲ議題ニシテ臨時議會ヲ開カレテ、少シモ私共ハ政府トシテ今考ヘテ居ラレル不安ヲ、若シ此際全部此案ヲ通サナケレバ不安デアルト云フコトハ、ドウモ理窟カラ考ヘテ無イヤウニ思ヒマスガ、其點ハ如何デス

○國務大臣(後藤文夫君) 私ノ本會議ニ於ケル答辯ニ關聯シテ御質問ガアリマシタノ

デ、私カラ一應御答イタシマス、其際ニモ申上ゲマシタヤウニ、私ノ只今見ル所デハ、米ノ過剩ノ持越ガ、此端境期ニハ可ナリノ高ニ上ル、サウ考ヘテ居ルノデアリマス、先程分ラヌト申シタト云フヤウナ話デシタ

ガ、サウ云フ譯デアリマセヌ、私ノ言フ所ハ上山サンノ仰シヤル所ト違ッテ居リマス、併ナガラ假ニ上山サンノ言ハレル通りデアツタナラバ、此増額ト云フモノハ事實要ラナイコトニナル、是ハ豫算ノ金トハ違ヒマシテ、政府ガ此資金ヲ増加スル途ヲ持ッ

カラ、必ズ増加シテ使フト云フ風ナモノデアリナイノデアリマシテ、事實此運用ノ爲ニ米ガ多クナクナツテ價格モ相當ニ維持サレルト云フ時ニハ、此運用ノ金ハ要ラナクナル、要ラナクナルノニ政府ガ金ヲ使フト云フ譯ノ問題デアリナイノデアリマスカラ、豫算トハ少シ此問題ハ違ッテ居リマス、若シ上山サンノ述ベラレル通りデアツテ、數量ノ關係ハ大シタ過剩デナイ、從テ價格ノ關係ニ於テモ大シテ安定ヲ害スルヤウナコトハナイ

トシマスルト、事實金ハ要ラナクナルカモ知レマセヌ、サウ云フ事態ガ起ルコトハ是ハ希望スルト申シタノデアリマスガ、サウ云フ見込ハ私ハ持ッテ居ルカト申シマスルナラバ、左様ナ見込ハ持ッテ居ラナイノデア

リ

リマス、矢張り過剰ノ米ハアルト云フ見込
 デアリマス、但シ去年ト同ジヤウナ大豊作
 デアルカドウカト云フコトニ付テハ、全然
 私ハ見込ガ付キマセヌ、併ナガラ若シサウ
 デアツタナラバ、是ニモ應ジ得ル途ハ付ク、
 他ニ色ニ御議論ノアリマスルヤウナ、根本
 ノ解決策ト申シマスルカ、色ニマダ未解決
 デアルト認ムベキ統制法上ノ色ニ重要
 ナ方策ニ付テノ解決ガ付イテ、假令豊作
 デアツテモ大シタ金ハ要ラヌト云フ見据ガ
 付カナイ限リハ、大豊作ガ若シ來タナラバ、
 其場合ニ慌テナイト云フダケノ處置ヲ置イ
 テ行キマセヌト云フト、モウ八月頃カラ今年
 ノ作柄ノ見込等ガ段々豫想サレル時期ガ來
 ルト、非常ニ不安ガ募テ來ルノデアリマス、
 サウシテ早場ノ米ハ米穀年度ガ始マル前カ
 ラ賣出サレルカラ、其處等ノ所デハ昨年ノ
 事例デ見テモ、豊作デアルト云フ聲ガアツタ
 爲ニ、早場ノ米ガ非常ニ敵カレルト云フ事
 態ガ起ツテ來ルノデアリマス、ドウシテモ起
 ル事態ニ對スル手段ト云フモノハ、餘程前
 ニ廻ッテヤツテ置キマセヌト、之ニ應ジテスッ
 ト繋カツテ市場並ニ農村方面ナドノ安定ヲ
 得ルト云フ譯ニ參ラナイノデアリマス、假
 ニ臨時議會ヲ開クト云フコトヲ決メテモ、
 臨時議會ニ出スベキ成案ガ未ダ極ッテ居リ

マセヌ限リハ、今年ノ端境期ヲ渡ッテ行ク安
 全裝置ダケハ致シテ置カナケレバナラヌコ
 トニ相成ルノデアリマス、御話ノ如ク、又
 先刻上山サンノ仰シヤッタ如ク、朝鮮ノ八年
 産ノモノヲ買フト云フコトダケデアアルナ
 ラバ、ソレハ多額ノ金ハ要ラヌノデアラ
 ウ、今年ノ端境期ニ此儘行ッテモ矢張り一億
 ノ資金ガ残ル、極ク安全ニ見テ……モウ
 少シ澤山殘ルカモ知レマセヌガ、一億近ク
 ハ殘ルト云フモノデアアルナラバ、ソレデ以
 テ一部分ノ買上デモシテ行キマスレバ宜シ
 イデハナイカ、金ハアルデヤナイカ、其時
 ニナツテ増額ヲ考ヘレバ宜イデヤナイカ、先
 程福原サンノ仰シヤッタ通りニ、臨時議會ニ
 別個ノ成案ヲ得ナクツテモ、斯ウ云フ案ハ出
 サズニ置イテ、此案ノ爲ニデモ臨時議會ヲ
 開イテヤレバ間ニ合フデヤナイカ、ト云フ
 風ニモチヨット御考ヘニナルノデアリマス
 ケレドモ、是ハ若シ朝鮮米ヲ買ッテモマダ端
 境期ニ約一億殘ルト云フ金デ、五六千萬圓
 位ハ使フノダト云フコトデ、假ニ使ッタ致
 シマスナラバ、モウ端境期ニハ餘力ナシト
 ナツタ時カラ、非常ナ不安ガ募テ來ルノデ
 アリマス、モウ米ハ可ナリ今日迄賣出サレ
 テ居リマスルカラシテ、段々今後ハ相當資
 力ノアル者、其他ガ賣ルト云フ形ガ出來マ

スガ、今度ハ九月ノ末カラ十月ノ初ニナリ
 マスト、早場ノ米ガ出始メルコトニナルノ
 デアリマス、ドウシテモ我ニ實際政策ノ運
 用ニ當ッテ居ル者ト致シマシテハ、端境期
 ヲ超エル時ハ米穀資金ヲ相當ニ餘力ヲ以テ
 臨ンデ行キマセヌト、涸渴シカカッタト云フ
 時カラ、米穀會計ノ威力ハマルデ斷崖ノ如
 ク落チル虞ガアルノデアリマス、從テドウ
 モ臺灣米ヲ買フ爲ノ金ハ、八年産米ヲ買フ
 爲ニバカリ有ルノデヤナイト云フコトデ、
 ギリ／＼ノ所マデ押詰メルト云フ譯ニハド
 ウシテモ參リ兼ネマス、モウ一ツ三億ノ増
 加ノ方ハ、一億五千萬圓迄正確ニ増加スル
 ノト違ヒマシテ、是ハ三億迄増加シ得ルコ
 トニシテ戴イテ、後ハ其範圍内デ實際ノ必
 要ダケ政府ガ勅令ヲ以テ増ス金額ヲ決メヤ
 ウ、役所ノ内輪ヲ申シマス、農林大臣ダ
 ケガ勝手ニ運用スルノデナクシテ、其場合
 ニハ財政當局デアアル大藏大臣トモ協議ヲシ
 テ、閣議ノ決定ニ依ッテ今年ノ狀況ニ照シテ
 増サナケレバナラヌト云フノデ増スト云フ譯
 デ、三億ニ増シテ置イテ戴ケバ是ハ宜イノデ
 アリマス、此金ハ豫算ト少シ違ヒマシテ、
 必ず必要トシマセヌカラ、政府トシテハ
 増サヌデ濟ムモノナラバ増サズニ行キタ
 イ、併シ安心ノ爲ニハ、大豊作ガ來テモヤ

ラレルト云フコトニシテ置キマスレバ、
 是ハ實際人心ニハ不安ガ殘ラナイノデアリ
 マスカラ、其範圍内デ實際ニ必要ニ應ジテ
 増ス、或ハソレヲ増サズニ濟メバ誠ニ結構
 デアリマス、五千萬圓カ一億デ濟ムモノナ
 ラバ、ソレモ誠ニ結構デアリマス、必要ノ
 ナイモノヲ増スト云フノデアアリマセヌ、
 サウ云フ事態ダケハ米穀年度ノ至ラナイ前
 ニ、餘程前ニ其準備ガアリマセヌト云フ
 ト、先ミノ不安ト云フモノガ非常ニ生ジテ
 來ルト云フ實情ニアリマスルノデ、臨時議
 會ヲ開クト云フコトヲ假ニ豫定イタシマシ
 テモ、此案ノ成立ヲ見テ置キタイト存ジマ
 ス、又臨時議會ヲ開キマシテモ、其成案ヲ、
 先程申シマシタヤウニ、今ハッキリ致シマ
 セヌ限リ……此御協贊ヲ經テ居ルダケノ狀
 態ヲ必要トシナイヤウナ成案ガ臨時議會ニ
 出マスコトガ、御互ニハッキリ致シマスナラ
 バ、ソレハモウ必要ノナイコトデアリマス
 ガ、假ニ臨時議會ヲ開イテ案ヲ出シマシテ
 モ、此案ヲ直チニ必要トシナイモノガ出ヌ
 ト致シマスレバ、是ハ先程申シタヤウナ意
 味ト、第二段ニ申シタヤウナ意味ト、兩
 方カラ今後協贊ヲ願ッテ置クコトガ、我ニ
 トシテハ是非必要デアアルヤウニ考ヘテ居リ
 マス

○男爵福原俊九君 只今農林大臣ノ御深切
ナ御説明デ能ク分リマシタガ、從テ私共ハ
サウ云フ御話デアレバ、尙更米穀統制法ノ
實際ノ運用ガ其目的ヲ行ナッテ居ラヌヤウ
ナ、詰リ米穀法ノ缺陷ト云ヒマスガ、ソレ
ニ對シテ我々ハ關聯シテ御尋ネシテ居ル
ノデアリマスガ、ソレハ後程ニ致シマス
ガ……

○上山滿之進君 農林大臣ハ今之ヲ用意シ
テ置カスト非常ナ不安ガ起ルト斯ウ仰セニ
ナリマシタガ、不安ト云フノハドシナ不安
デアリマスガ、詰リ米ガ安クナル、斯ウ云
フコトデアラウト思フ、併シ安クナリコ
ハナイ、二十三圓三十錢デ我慢……満足ハ
シナイカ知レマセスガ、其二十三圓デ私共
ハ、今日ノ場合、満足シテ居ルト思ヒマス、
但シ二十三圓三十錢ト云フモノハチヤント
押ヘテ居ル、ソレデ出來秋後ナラ……是ハ

出來秋前ニチヤント押ヘテ居リマスカラ、
出來秋ニ何ニモ不安ノ殘ルコトガナイ、出
來秋後デモ二十三圓三十錢ハ保證サレテ居
ル、ソレデ出來秋前ニ臨時議會ヲ開クト云
フコトニナレバ、其時ドウ極ルカ知レマセ
ヌケレドモ、ドウニカ解決ガ付ク、サウス
ルト不安ガ起ル筈ガナイ、但シ今ノ早く出
ル米ノコトヲ仰セニナリマシタ、是ハ御尤

ノコトデ、是ハ一部分ノ話デ、極ク少數ノ
話デアリマス、九月末カラ十月ノ初ニ掛ケ
テ出ルト云フ數量ハ、極ク少數ナノデ、理
論トシテハ言ヘバ言ハレマスケレドモ、實
際ノ問題トシテハ大シタ問題デヤナイト思
フ、デ今カラ掛ッテ四月ニ濟ムト云フ譯ニ
行キマセヌガ、四月ニ掛ッテヤレバ、九月、
十月ニハ臨時議會ヲ開ケル、開ケヌヤウデ
ハ駄目デアリマスガ、開ケルトスレバ何ニ
モ不安ノ起キル筈ガチットモナイト思フ

○國務大臣(子爵齋藤實君) 今ノ御話デス
ガ、開ケルト云フコトノ點カラノ御説デア
リマスノデ、ドウモ私ノ申上ゲル所ト喰違
ヒガアルト思ヒマス、私共ノ方デハ開ケル
ト云フコトヲ申上ゲルノデヤナイノデアリ
マス、ソレハ出來タナラバ、ト云フコトニナ
テ居リマス、ソコガ御話ト違フ所ノ點デア
リマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○上山滿之進君 私ハサウ云フ風ニ考ヘマ
セヌケレドモ、是ハ私ノ考デ……エライキ
ツイ言葉ヲ使ヒマスケレドモ、衆議院デモ
アレダケ仰セニナッタ以上ハ、政治道徳上、
御職責上、必ズ……成案ヲ得ルコトハ出來
ナクテモ、必ズ御開キニナラナケレバナラヌ
コトト思ヒマス、ソレハソレト致シマシテ、
成案ガ出來ナクテモ福原君ガ言フヤウニ、

ドウモ成案ハヤッテ見テモ中々出來ヌ、モ
ウ少シ手間ガ掛カル、所ガ今年ハ斯ウ云フ
作柄デアルカラ、ドウシテモ金ガ必要デア
ルト云フノデ、特別會計ニ何億圓カ知レマセ
ヌガ要求サレテモ、是ハ問題ガ迫ッテ來レ
バ、ドウシテモ兩院トモソレハドウデモ宜
イト云フコトデ打捨テ置ケマセヌカラ、
其爲ニノミ臨時議會ヲ開イテモ宜イデヤナ
イカト福原君ハ言ハレル、私モサウ思フ、
若シサウナレバ何ニモ不安ハナイト思フノ
デアリマス、ソレダケ申上ゲマス

○國務大臣(後藤文夫君) チョット只今上
山サンカラ、不安ハナイ筈ダ、抑、増額ヲ
シテ置カナクテモ、端境期ガ來ル迄ハ不安
ハナイ、其前ニ臨時議會サヘ開ケバト云フ
コトデアリマス、臨時議會ヲ開クカ開カナ
イカハ、總理大臣ガ御答ニナッタ通りデア
リマス、私ハ假ニ臨時議會ヲ開クトシテモ
不安ガアルト思フノデアリマス、ソレハ法
律ノ結果トシテ、最低價格ガ決マッテ居ル
ノデアルカラ不安ガナイトハ申セナイノデ
アリマス、是ハ資金ガ其最低價格ヲ維持ス
ルノニ餘力ヲ以テ立向ヘルカドウカト云フ
コトガ非常ニ肝腎ナノデアリマス、假ニ五
千萬圓カ六千萬圓ダケ買上ヲスルト云フコ
トデアリマシテ、アト三四千萬圓殘ッテ居

レバ不安ガナイト申シマス、モウサウ
ナッタラ不安ヲ生ズルノデアリマス、ソコデ
茲ニ一億五千萬圓假ニ持ッテ居ル時デアリ
マシテ、四五千萬圓買ヒサヘスレバ濟ム時
デモ、モウアトニ買フ餘力ガ政府ニ無イト
ナルト、今度ハズット手一杯ニ政府ノ方ヘ
買上ゲテ貰ハウ、下ガラヌ内ニ早クト云フ
人氣ガ起キテ參リマス、餘力ガ少ナイ時
ニハ……サウ餘力ヲ持ッテ居ルト云フト、割
合ニ澤山買ハズニ濟ムト云フヤウナコトハ、
明カニ私ハ想像ガ出來ルト思ヒマス、統制
法ノ運用ニ至リマス前ノ米穀法ノ時代ニ付
テ考ヘマシテモ、免ニ角政府ノ方デハ、常
ニ資金ノ餘力ヲ擴ゲテ置キタイト云フ考ヲ
當局者ガ持チマスノハ、其爲デアリマシテ、
餘力ガ少クナッテ、資金ノ涸渴ガ近ツイタ
ナリマス、寧ロ餘計ニ先安ヲ見越シテ物
ヲ賣込ンデ來ヤウトスル、御承知ノヤウニ
統制法デ最低價格ヲ決メテ居リマス申シ
テモ、是ハ最低價格ナラバ幾ラデモ政府ハ
買フト云フコトガアルカラデアリマシテ、
幾ラデモ買ヘナクナリハシナイカト云フ危
險ヲ置イテハナラナイノデアリマス、ドウ
モ上山サンノ仰シナル所ニ其點ハ直チニ同
意シ兼ネルノデアリマス

○上山滿之進君 ソレハ私誠ニ了解ニ苦ミ

マスガ、以前ノ法律デアルト云フト、民間ノ申込ニ依ッテ買上ゲルト云フコトハ、法律ニ規定ハ無イノデアリマス、今度ハドウシテモ政府ハ法律上ノ義務ニナル、一定ノ價格デ買上ゲル義務ニナッテ居ル、ソレダカラドウシテモ多少ノ、物ノ分ラヌ小農ナドハ別問題デスガ、道理ノ分ッテ人デアルト云フト、何ト云ッテモ政府ハ買ッテ呉レルノダト云フコトヲ確信スル、ソレハ非常ニ過去ノ米穀法ト違フ所デアリマス、又政府ハソレヲ買ハナカタナラバ、法ノ執行ヲ怠クシテ云フコトニナリマス、確カニナリマス、ソレデ不安ト云フコトハドウモ分リマセヌ、二十三圓三十錢ハ必ズ維持シテ呉レルト云フコトヲ彼等モ思フ、ソレガ今度ハ不安ト云フナラバ、寧ロ其不安ハ政府當局ノ方ニアルノデ、金ガ無イ、是ハドウシヤウカト云フ問題デアリマス、ソレハ臨時議會ヲ開イテ片ヲ付ケレバ付クノデアリマス、チヨットモ民間ニ不安ノアル筈ガナイ、二十三圓三十錢デ買フト云フコトハ、法律上ノ義務ニナル、ドウシテソレヲ御厭ヒニナルカ了解出來マセヌ

○**國務大臣(後藤文夫君)** ドウモ上山サンノヤウニ御考ヘニナラヌ方ガ大多数ダト思ヒマス、矢張り政府ガ買上ゲルノダカラト云ッテモ、ミスノ政府ノ方デハ買フ金ガ無クナルト思フ時ニ、ドウシテモ政府ハ買ハナケレバナラヌカラ、其時ニハ臨時議會デモ開クカ、財政上ノ緊急處分デモスルカシテ、要ルダケノ金ハ出シテ來ルト云フコト迄ニ行詰ルダケノ危険ハ、ドウシテモ殘ルノデアリマシテ、餘程物ノ分ッテ人ダト云フト、サウ云フ風ニ考ヘテ安心サレルカモ知レマセヌガ、財政ノ力、經濟ノ力ヲ以テ最低價格ヲ維持シヤウトシテ居ルノデアリマシテ、權力デ維持シヤウトシテ居ルノデハナイノデアリマス、尤モ權力ヲ以テ維持スルト云フコトハ出來ナイト思フノデアリマス、不安ナカラシムルト云フニハ、不安ノナイダケノ財政ノ準備ト云フモノヲ整ヘテ置クコトニ依ッテ、完全ニ不安ヲ除クコトガ出來ルノデアリマス、法律デ決メテ居ルコトダケデ不安ハナイ筈ダト云フコトニハ、私ハドウシテモ同意シ兼ネルノデアリマス

○**上山滿之進君** 何遍モ繰返スヤウデスガ、法律ニ政府ノ義務ニナッテ居ル、申込ガアレバ必ズ買フト云フコトノ、法律ニ義務ガアルノデアアルカラ、知ラナイ人ガ居ルカモ知レマセヌケレドモ、是ハモウ國民ハ皆知ッテ居ルモノト見ナケレバナラス、又實際國民ハソソナニ迂濶ナモノハアリマセヌ、政府ハ必ズ買フノダ、二十三圓三十錢デ買フノダ、申込サヘスレバ必ズ買ッテケレル、買ッテケレナケレバ……政府ニ訴訟モ起セマスマイガ、政府ハドシナニシテモ買ハナケレバナラヌト云フコトデアレバ、ソレハモウ安ンジテ居レル、ソレヲ不安ヲ感ズルト云フノハ、誠ニ困ッタモノト思ヒマス

○**長岡隆一郎君** 今討論ノ場合デモアリマセヌカラ、是以上ノ押問答ヲスル必要モナイト思ヒマスガ、少シ農林大臣ハ杞憂ヲシテ居ラレルノデヤナイカト思ヒマス、成程政府ノ御便利カラ云ヘバ、幾ラデモ手許ニ澤山御持チニナッテ居ル方ガ多々益、辨ジテ、御便利ト云フコトハ承知イタシマスガ、之ヲ御預ケラスル方ノ國民ニナレバ、非常ナ不安ヲ他ニ感ズル、我々小遣錢ヲ持ツノニモ、使フガ使ハナイカ分ラヌケレドモ、成ルベク澤山持ッテ居ル方ガ心強イニハ違ヒナイ、幾ラ要ルカ、幾ラ使フカ分ラヌガ、兎モ角モ澤山預ケテ置ケ、三億ト一口ニ仰シヤルケレドモ、是ハ容易ナラヌ金デアル、而モ要ルカ要ラナイカ分ラヌノニ、三億支出スル權能ヲ政府ニ與ヘロト云フコト

ハ、前例ナイ專制的立法ダト思ヒマス、議會ガ是キリ出サナイト云フノナラ別トシテ、足リナクナッタラ出來秋ヲ待ッテ、臨時議會ヲ御開キニナレバ出ス、サウ餘計ナ金ヲ御預ケスルノハ、國民ニ對シテ不安ヲ與ヘルヤウデアアルカラ、要ル時ニ出シマセウ、要ルカ要ラナイカ分ラナイノニ澤山御預ケシテ置クコトハ、立法院トシテハ責任ヲ國民ニ對シテ果セナイヤウニ思ヒマス、是ハ理窟ガ通ッテ居ルト思フ、是ハ政府ノ御便宜カラ云ヘバ、今度ノ貿易ノ法案ニシテモ、關稅ノ權利マデスツカリ御取上ゲニナッテシマフ、上ゲルニモ下ゲルニモ是ハ御便利デセウ、又治安維持法ニ付テモ、司法裁判ニ依ラズシテ一生牢ニ入レラレルカモ知レナイ、是ハ御便利デセウ、併シ帝國議會ト云フモノガアル以上ハ、成ルベク立法事項ノ豫算ニ關スルコトハ御諮リニナッテ、要ルダケ御取リニナルト云フノガ當然ナコトデ、政府ノ御便利デアアル、安心デアルト云フコトヲ御考ヘニナルヨリモ、此財政ノ窮乏シテ居ル時デアアルカラ、臨時議會ヲ開イテ要ルダケノモノヲ請求サレルト云フコトガ、親切ナヤリ方デハナイカト思ヒマス、併シ是以上ハ討論ニナリマスカラ申シマセヌ

○**國務大臣(後藤文夫君)** 少シク私ハ考ヘ

方違ヒマスガ、是ハ使フ金ヲ豫算的ニ要
求シテ居ルト云フ金デハナイノデアリマ
ス、從テ政府ニ必要ガアツラ出シテ宜イ
ト云フ權能ヲ御與ヘニナツテ置クト、道
樂息子ニ金ヲ預ケテ置クト自山ニ使ハレ
テシマフト云フヤウナ譯ノモノデハナ
イ、必要ガナケレバ使ハウニモ使ハナイデ
濟ムコトデアリマス、併ナガラ我ミトシ
テハ其必要ノ起ルベキ危險ト云フモノガ
豫測ガ出來ルノデアリマスカラ、其手當ヲ
シテ置イテ戴カウ、此手當ヲセズニ置カウ
ト云フコトデアリマスレバ、ドウシテモ是ハ
別個ニシナケレバ、其必要ノ場合ガアツテ
モ、是ハシナクテモ濟ムト云フヤウナ、他
ニ何カ方法ガアルト云フ時ニ於テハ、此方
法ヲ取ラズニ暫ク見テ行カウト云フコトガ
申セルノデアリマスガ、サウ云フ方法ガナ
イ時ハ、又先程申シタヤウニ手前カラ其用
意ヲシテ渡ッテ行カナケレバナラヌ實情デ
アリマスカラ、此御協贊ヲ得タカラト云ッ
テ、帝國議會ノ權能ヲ無暗ニ委任サレルト
云フ譯デモ何デモナイと思フ、極ク端的ニ
申セバ、寧ロ三億増額シテ置イテ戴ク方ガ
宜イガ、ソレヨリ一步下ツタ所デ參ッテモ宜
カラウ、ソレカラ矢張り我々自身トシテ成
ルベク經理ヲヤッテ行カウト云フニハ、直チ

ニ増サナイト云フコトデ參ッタ方ガ、當局者
ノ心得ノ上カラ言ッテモ宜イト云フヤウナ、
寧ロサウ云フ氣持カラ、三億ノ増額ヲシテ
戴クト云フコトヲ要求セズニ、三億ノ範圍
内デ必要ナダケ増額スルコトヲ得ル、サウ
シテ其内デ慎重ニ取ラセルト云フコトニシ
テ行キタイ、斯ウ云フ譯デアリマシテ、國
民負擔ノ問題カラ御懸念ナサル筋合デナイ
ヤウニ私ハ考ヘマス

○三井清一郎君 總理大臣ガ御出ニナリマ

スカラ、先刻長岡君ノ質疑ニ對シテ、總理
大臣ハ此財政上米穀特別會計法ハ痛デア
カラ、斯ウ云フモノハ早ク處置ヲシヤウト
云フ御決心ノ程ヲ御答ヘ下サイマシテ、我
我財政方面カラ眺メルト、此御答ニハ非常
ニ満足イタシマスガ、一方我々ハ此米穀法
ノ歴史ヲ眺メ、大正四年カラ二十年間、此
米穀法ガ、農村ノ生産者自ラ價格ヲ決定出
來ナイ特殊ナ地位ニアツテ、サウシテ其米ハ
經濟市場ノ狀況デ無暗ニ下ガツテ、農民ガ衣
食ニ困ルヤウニ價格ガ下ガツタ、ソレヲ調節
シテ適當ニ、且ツ法規等ニ依ッテ此生産量ヲ
統制シテ、適當ニ此特別會計法ガ二十年間
貢獻シタト云フ歴史ヲ眺メテ、必シモ是ハ
痛デアリ無用ナ長物デアルト云フコトヲ考
ヘナイノデアリマス、此二十年間ノ國家ノ

損益計算ノハ、農林大臣デモ未ダヤッテ居ラ
レナイと思フ、我々ハ此特別會計ハ終末ノ時
期ニ至ッテ國家ガドレダケノ缺損ガアルト
云フコトヲ計算シ得ルノデ、特別會計ノ繼
續シテ居ル中途ニ於テ、ドレダケノ損害ガ
アツタト云フコトヲ明カニ明言ガ出來ナイ
モノト信ジテ居リマス、從テ現在此處ニ頂
戴シテ居ル書類カラ眺メマシテ、先ヅ七億
ノ金、其中政府ガ米ヲ千二百七十萬石持ッテ
居ラレ、之ヲ一石二十三圓何十錢ト計算シ
テモ、彼是レ三億近イ金ニナル、ソレカラ
一億餘ノユトリガ出來ル、此處デ四億餘ニ
ナル、其外ニ政府ガ建築其他ノ經費ヲ使ッテ
居ラシヤル、是等ヲ計算スレバ、本當ノ國
家ノ損害ガ此二十年間ニ二億アツタカ、或ハ
一億八千萬圓ニナルカ、其本當ノ計算ハ出
來マイト思フ、大體ノ見當ヲ付ケテモ、ソ
シナモノダト思フノデアリマス、是ガ此二
十年間ニ於テ農民ニ如何ニ幸福ヲ與ヘテ來
タカト云フ此歴史ヲ眺メテ、財政上カラ國
家ノ痛ダ、コンナモノハ直グ廢止スベシ、
斯ウ云フコトハ私ハ少シ酷ニ失シハセヌカ
ト感ズルノデアリマス、財政上カラ
云ヘバ、御整理ニナルコトモ結構デ
アリマス、併ナガラ今日迄此米ノ問題ノ
根本對策ガ御極リニナラヌ、而モ先刻總理

ノ御話ニ依リマス、臨時議會ヲ召集シ得
ルヤ、ソコガ端境期マデ、收穫期マデニ、
今日ノ特別會計法或ハ此統制法以上ニ相當
ノ有力ナ米穀ニ對スル政策ガ提出ニナル
カ、ナラヌカ、マダ未知ノ問題デアルト仰
セニナリマス、此未知ノ問題デアルト云フ
總理大臣ノ御聲明、ソコヘ以テ來テ總理大
臣ハ此特別會計法ヲ今ニデモ廢シヤウト云
フ御決心ヲ此處デ御示シニナツタスト、
是コソ農林大臣ガ御心配ニナツテ居ル所ノ、
國民殊ニ農民ニ大ナル不安ヲ與ヘルモノト
私ハ感ズルノデアリマス、茲デ私ハ總理大
臣ノ仰セニナツタノハ、サウ云フ強イ意思デ
ナクテ、十分ノ研究ヲシテ、適當ナ萬衆ガ
之ニ贊成スルヤウナ立派ナ案ガ出來タラ議
會モ召集シヤウ、又其案ガ出來タ後ニハ漸
次特別會計ヲ整理シテ行カウト云フ御考
ガ、簡單ナ御言葉デアア云フヤウニ出タノ
デハナイカト私ハ感ズルノデアリマス、若
シ果シテ私ノヤウナ考デ總理大臣ガ仰セニ
ナツタナラバ、此處デハッキリソコヲ明瞭ニ
シテ戴カヌト云フト、私ハ非常ナ誤解ヲ傳
ヘテ、國民ガ益、不安ニ驅ラレハセヌカト、
斯ウ考ヘルノデアリマス

○長岡隆一郎君 今三井君ハ、特別會計ヲ

廢止スベシト云フヤウナ總理大臣ノ御言明

ガアリ、私ガソレヲ希望シタト云フヤウナ御言葉デアリマシタガ、私ハ借金ニ利子ニ利子ヲ積ンデ雪達摩ノヤウニナルト困ルカラ、此財政上ノ痛トモ云フベキモノヲ、借金ヲ整理セヨト云フノデアツテ、特別會計ヲ廢止セヨトカ、米穀統制法ヲ廢止セヨト云フコトヲ一言モ申シタコトガナイ、速記録ヲ御覽ニナレバ分ルト思ヒマス、一般會計カラ何時マデモ借りテ、其借リタ金ニ利子ガ附ク、又管理ノ費用迄金ヲ借りテヤツテ居ルコトハ困ルカラ、端的ニ言ハバ之ヲ交付公債ノ形デ一般會計ガ引受ケル、ソレガ出來ナケレバ單ニ之ニ代ルベキ方法ヲ設ケテ、今後損害ガ非常ニ不自然ニ加ハラナイヤウニシロト云フ意味ヲ申上ゲタ、是ハ能ク申上ゲタコトヲ御聽取リノ上デ御叱リヲ承ラナケレバ、甚ダ迷惑スルノデアリマス

○三井清一郎君 私ハ長岡君ノ説ヲ駁スルノデナク、長岡君ガ此特別會計ヲ財政上ノ痛ダカラ整理スルト云フ意味ヲ取ツタノデ、何等廢止スルトカ、サウ云フ言葉ハ使ツテ居リマセヌガ、痛デアルカラ之ヲ整理スルト云フコトニ付テハ、是ハ御承知ノ今特別會計ノ中途ニ於テ之ヲ整理スルト云フコトハ、餘程私ハ難儀ト斯ウ考ヘルノデアリマス、又政府ニ於カレマシテモ、此米穀法ノ

根本政策ガ極ラナケレバ、此特別會計ヲ整理シテ、今中途デ打切ラナケレバ整理ガ付キマセヌ、米モ處分シナケレバナラナイ、千二百七十萬石カラノ米ヲ漸次處分ラシテ行ツテ、愈、ドレダケノ痛ガ出來タ、之ヲ切開スルノダト云フコトニナリマスルカラ、一朝一夕ニ是ハ出來ルコトデナイト思フノデアリマス、從テ此整理ヲ總理大臣ガ斷乎トシテヤルト仰セニナツテ、而モ此米穀法ノ根本政策ハナカク容易デナイト云フヤウナ御言葉ヲ承ルト云フト、茲ニ國民ニ不安ヲ與ヘマスルカラ、私ハ總理大臣ノ意思ハサウデハナクシテ、適當ナ案ガ出來テ將來米穀法ヲ整理シナケレバナラヌガ、是ハ成ルベク財政上ノ裕リヲツケル爲ニ、漸次整理ヲシヤウト云フ御意圖カラ出タモノト判斷致シマスカラ、ソコヲハッキリ承リタイト云フノデアリマス

○國務大臣(子爵齋藤實君) 私ノ言葉ガ餘リニ簡單過ギマシタノデ、サウ云フ風ニ御聽取リニナツタカモ知レマセヌガ、詰リ此委員會ヲ作りマシテ案ヲ得ルト云フコトガ、今御話ノヤウナ順序ヲ立テ行カナケレバ案ガ出來テ行キマセヌノデアリマス、又此米穀法ノ效果ガアリマシタコトハ、其當時竝ニ今日迄ノ行掛リ上、ズット效果ヲ擧ゲツ

ツアツタコトハ、又擧ゲツツアルコトモ、是ハ認メナケレバナラヌノデアリマス、併ナガラ是ヨリ尙ホ良キ方法ヲ考究シナケレバナラヌト云フ意味ニ外ナラヌト御了承ヲ願ヒタイ

○三井清一郎君 只今ノ御答辯能ク了承致シマシタ、尙ホ私ハ此際附加ヘテ、此米ヲ政府ガ所有シテ居ルト云フコトノ利益ヲ一ニ附加ヘテ申上ゲタイ、間々天災、ソシナコトヲ考ヘナイデ……モウ先刻モ御議論ガアリマシタ、サウ云フ備荒貯蓄ノヤウナ米ヲ持ツテ居ル必要ハナイト云ヘバ無イカモ知レマセヌガ、我々ハ此天災地變ハ如何ナル時ニ如何ナル事ガアルカ、豫測出來ナイカラ、ドウシテモ國民ノ主食トシテ最モ大切ナ、我國ノ主食トシテ生産スル所ノ此米、之ニ付テハ六千萬石出來マスカ、七千萬石出來マスカ、ソレノ十分ノ一乃至五分ノ一ハ、國家ガ終始倉庫ヲ持ツテ、備荒貯蓄トシテ持ツテ居ツテモ差支ナイ、又國防上カラ見テモ、サウ云フコトハ我々ハ非常ニ宜イコトデアルト考ヘテ居ル、單ニ米穀法ノ米ノ買上ヲ非常ナ惡イモノト私共ハ考ヘテ居ナイト云フコトヲ申上ゲタイ、ソレカラ尙ホ先刻來質疑應答ノ中ニ、米ノ二十三圓七十錢デスカ、公定相場ガ決マツテ居ルト云ヒ

マスルケレドモ、經濟市場デ此公定相場ニ依ツテ米ハ決シテ動カヌト私ハ思フ、矢張り米ガ流れ込メバズット下ル、又凶作デ米ガ不足スレバズット上ルノデアリマス、唯政府ガ買上ゲル米ガ二十三圓何十錢ト云フニ過ギナイト云フカラ、私ハ今日ノ取引上デ相場ヲ動カシテ居ル此米ノ相場 此二十三圓何ガシト云フテ政府ガ決メタカラト云ツテ、是デ價格ガ安定スルモノトハ決シテ思ヒマセヌ、若シ私ノ此考ガ間違ツテ居リマシタナラバ、農林大臣カラ御示シテ願ヒタイ

○藤山雷太君 私ハ簡單ナ御尋デアリマスル、一體農村ノ今日ノ此困憊ノ情勢カラ見テ見マスルト、最低價格ヲ以テ買上ゲテアル、サウシテ外地カラ多數ノ米ガ輸入サレムトスル危險ガアルナラバ、之ヲ調節スルト云フコトハ、當然政府ノ執ルベキ仕事ダラウト思フ、併ナガラ私ガ唯杞憂ニ存ズルノハ、米ハ昨年ハ豊年デアツタ、ソレ故ニ澤山出來テ、斯ウ云フヤウニ價ガ下ツタト云フ御話デアリマスケレドモ、私ハ今日ノ情勢、今日ノ文明ノ情勢カラ言ツテ見マスルト、米ノ減收ト云フモノハ、今後ハ餘程ノ天災ガナイ以上ハ無イダラウ、矢張り增收ガ續クダラウ、今日御承知ノ通り他ノ農作物モ同ジコトデアリマスガ、農業ノ進歩、科學ノ

進歩、機械ノ進歩相俟ッテ、非常ナ一段ノ段當リ收穫ガ殖エルト云フコトハ、争フベカラザル事實デアアル、若シ之ヲ五年十年ノ前ニ較ベテ見マスルト、倍モ穫レルト云フコトハアルダラウト思ヒマスガ、私ハ非常ナ凶作、所謂天候ノ爲ノ凶作ガナイ以上ハ、毎年々々米ハ殖エルノミデアラウト思ヒマス、或ハ朝鮮モ、或ハ臺灣モ、内地ハ勿論ノコト、又他ノ外國モモト廉クナツテ來ルデアラウト思フ、今ノ農村ノ困憊ヲ、唯米ノ收穫ヲ唯一ナ收入トシテ、サウシテ農村ノ困憊ヲ永久ニ防グコトガ出來ヤウカト云フコトハ、私ナドハ心配デアリマシテ、ドウシテモ政府トシテハ根本方針ト云フモノヲ、米ノミノ問題、米ヲ百姓ニ作ラスルト云フノミデ、今ノ過重ナ負擔ヲ輕減シ、而シテ生活ノ今日ノ情勢ヲ維持シテ、サウシテ國民ニ安定ヲ與ヘテヤルト云フコトハ、ナカ／＼難カシイ問題デアラウト思フノデアリマス、ソレ故ニ第一ノ根本政策ト云フモノハ、農民ノ負擔ヲ輕減スルト同時ニ、收入ヲ殖ヤスト云フ途ヲ執ッテ行カナケレバナナルマイト思フ、米ハ私ハ益、廉クナル、國民全部ガ食ベル米ハ何モ高クナケレバナラヌト云フ理由ハナイト思フ、ソレカラ農民モ私ハ米ガ廉イノヲ喜ブダラ

ウト思フ、唯今日ノ農民ノ負擔ト、ソレト米ノミヨリ收入ガ無イト云フ今日ニ於テ困難ヲスル譯デアリマスカラ、所謂根本政策ト云フモノハ、米ノ外ニ副産物ヲ與ヘテ、或ハ我々ハ今日考ヘテ居リマスノハ、農村ノ工業化ト云フモノヲ、非常ニ是ハ一ツ御勸メニナツテハドウダラウト思フ、今ハ工場生活ガ都市ニ偏シテ居リマスルケレドモ、是ハ工場ナドハ成ルタケ田舎ニ建テテ、サウシテ農村ノ暇時ニ收入ヲ圖ラスルト云フヤウナコト、或ハ根本的ニ國家ガ米ノ專賣ヲヤルト云フコト迄モ進ンデヤリマセスト云フト、今ノ米ダケノ收入デ永久ニ此國民ノ生活ヲ安定ニスルコトガ、果シテ出來ルモノダラウカト云フコトヲ、私等ハ非常ニ心配シテ居リマスガ、私ハ今後ハ米ハ毎年凶作デナクシテ豊作、今年ヨリ來年ハ殖エルニ相違ナイ、今日ノ科學ノ進歩、文明ノ學術ニ依ッテ、色々改良ガ施サレル、非常ニ不幸ナル天候ガアツテ凶作ニナルコトモ、稀ニハアルカモ知レマセヌ、ソレハ到底及バナイヤウニ考ヘマスルガ、政府ガ所謂根本政策デ臨時議會ヲ開クト云フヤウナ思召ガアルト云フノハ、是モ端境ノ有様ヲ見テ、米ガ少クナリサウナラバソレデ宜イト云フヤウナ考デナクシテ、根本的ニ何カ御考ガ

アルモノカノヤウニ考ヘマスガ、其點ヲチヨット御伺ヒ致シテ置キタイト考ヘマス

○國務大臣(子爵齋藤實君) 政府ニ於キマシテハ其點ニ付キマシテ、即チ農村ノ工業化ト云フヤウナコト、竝ニ農村ノ負擔ト云フヤウナコトニ付キマシテハ特ニ注意ヲシテ、今考究シテ居ル問題デアリマス、御説ノ通りト考ヘマス

○上山滿之進君 マダ御開キニナリマスナカ、私ハ質問ガアリマスガ、マダ御續ケニナルナラバ、致シタイト思ヒマス

○委員長(子爵青木信光君) マダ質問ガ御有リニナルナラバ、モウ少シ五時頃マデ續ケヤウカト思ッテ居リマス

○長岡隆一郎君 私質問ガゴザイマスケレドモ、昨日御願ヒシ材料ヲ先程戴イタバカリデ、之ヲ見マシテ取調べタ上デ質問ヲ致シタイト思ヒマス、併シ總理大臣ニ對スル質問ハ私ハ終リマシク

○委員長(子爵青木信光君) 總理大臣ニ御質問ガナケレバ、總理大臣ニ御退席ヲ願ッタラ如何デゴザイマス……ソレデハ上山君御質問ガアレバ、モウ少シ五時マデヤリマス

○上山滿之進君 私ハ是ハ本會議デ質問シタコトデアリマスカラ、ソレヲ委員會デ尙ホ詳シク伺ヒタイト思フノデアリマス、最

低價格ノ買上ガ九百何十萬石アリマス、之ヲ如何ニシテ御處分ナサルカト云フコトヲ伺ヒマシテ、之ニ對シテ一應ノ御答辯ハ本會議デ伺ヒマシクケレドモ、如何ニモ私ハ氣ニ掛カッテナラヌ、三十圓五十錢ニナラナケレバドウシテモ賣レナイ、法律上賣レナイ、勅令上賣レナイノデス、所ガ三十圓五十錢ト云フ價格ガ米ニ出ルト云フコトハ、殆ド私ニ見込ガ立タナイ、本年若シ豐作ガアツタラ是ハモウ出ルドコロデアリマセヌ、尙ホ買上ゲナケレバナラヌ、凶作デアツタシテモ、騰リハ騰リマセウガ、連モ三十圓五十錢迄ニハ騰ラナイト私ハ思フ、何時迄經テタラ三十圓五十錢ニナルカ、殆ド見込ハ立タナイ、若シ今年又豐作デモアツテ買フト云フコトニナルト、尙更此政府ノ貯藏米ハ殖エテ來ル、幾ラデモ殖エル一方デ、何時ニナツタラ之ヲ賣レルト云フコトハ見込ハ立タナイ、是ハ誠ニ困ッタモノダト思フノデアリマス、農林大臣ハサウ斯ウ云フモノハ急イデ賣ルト云フコトハ出來ヌカラ、徐ロニ年所ヲ假シテ始末セヌナラヌト仰セラレル、是モ私ハ御尤ト思フ、年所ヲ假ス中ニハ隨分傷ミ米ガ起リマスガ、併シ傷ミ米ノ起ルノモ先ヅ我慢スルトシテ、一體幾ラ年所ヲ假シタラ是ガ賣レルカト云フコトノ

見込ガ立タナイ、幾年所ヲ假シタラ賣ルカ、何年經ッたら賣レルカト云フコトヲ、私ハ御答辯ヲ要求スルノデハアリマセヌガ、大體ニ於テドウモ賣レル見込ガナイ、是ハ大變ナ問題デス、是ハ尙ホ進ンデ行キマスト、私ハ原因ニ付テ餘程考究シナケレバナラスト思フ、賣レナイ米ヲ何百萬石或ハ一千萬石モ其以上モ持タナケレバナラスト云フコトノ原因ニ付テハ、考究シナケレバナラスト思フノデスガ、ソレハ先ヅ別ノ機會ニ讓リマシテ、ドウシタラ一體宜イデセウカ、斷ジテ政府ヲ責メルトカ何トカ云フヤウナコトデハナイ、當面ノ問題、事實ノ問題、事實ヲドウシタラ宜イカト云フコトニ付テ何カ御考ガアレバ伺ヒタイ

○國務大臣(後藤文夫君) 是ハ本會議デモ

極ク概要御答申上ゲタコトデアリマスガ、今政府ノ持ッテ居リマス米ノ内約四五百萬石ハ、此統制法ノ下ニ於テハ持チ續ケテ行ッテモ差支ナイト申シマスガ、致シ方ナイト申シマスガ、サウシタ方ガ寧ロ出來得レバ宜イトデモ申上ゲタ方ガ宜イデヤナイカト思ヒマスガ、買換其他ノ方法ニ依リ、出來ルダケ損失ノ少イヤウニ致シマシテ、持ッテ居リマスルコトガ、統制法ノ運用ノ上カラ申セバ必要デハナイカ、是ハ豊凶ニ處ス

ル、或ハ不時ノ事變等ニ備ヘル爲ニ……併シ強ヒテ五百萬石デナケレバイカヌ、三百萬石デハ少イト迄延ッテ申スニハ及ブマイト思ヒマス、民間ノ在米等ノ事情カラ致シマシテ、政府ニ於キマシテ兎モ角相當ノ米ヲ用意シテ居ルト云フコトガ、統制法ノ最高價格ヲ維持スルト云フ點カラ申シマシテモ、又可ナリ政府ニ米ガ吸收サレルヤウナ事情ガアル點カラ申シマシテモ、相當ノ米ハ政府デ持ッテ居ルト云フコトガ、色ミナ事情上必要デハナイカト思ッテ居ルノデアリマス、サウシマス先ヅ九百餘萬石カ假ニ一千萬石トナッタト致シマシテ、其半分ヲ何トカ始末シナケレバナラスト云フコトニナルト思ヒマスガ、是ハ今の確ニドウ云フ風ニ始末スルト云フ具體策ヲ申上ゲルコトハ出來兼ネマスケレドモ、多少整理等ニ依ッテ賣拂ッテ行クコトガ出來ルト思ヒマス、ソレカラ又國際貿易ノ事情ヲ損セズシテヤリ得ル途ガアリマスレバ海外ニ之ヲ適當ニ賣ルト云フコトモ考ヘテ見タイト思ヒマス、ソレカラ新規用途ノ研究等モ出來得ル限り急速ニ進メマシテ、新規用途開拓ノ爲ニ之ヲ向ケテ行クコト云フコトガ出來得レバ、相當ノ規模デ致シテ見タイト思フノデアリマス、御話ノ如ク此原因如何ト云フコト、及

ビ將來スノ如キコトヲ起サセナイヤウニスルノニハドウシタラ宜イカト云フヤウナ問題ニ付テ、色ミ御議論ガ有リダラウト思ヒマスガ、サウ云フコトハ暫ク別ト致シマシテ、既ニ持ッタ米ト云フモノヲ何時迄モ、持ッテ宜イ分量デナイモノヲ徒ラニ持ッテ居テ、損失ヲ重ネテ、結局捨テテシマフト云フヤウナコトヲセヌヤウニト云フ用意ダケハ、十分シナケレバナリマセヌ、出來ル限リ特別會計ノ損失トシテ數字ニ現ハレルモノヲ少カラシムルヤウニ、之ヲ處置シテ參ラナケレバナラスト云フコトハ、極力致ス積リデアリマス、新規用途ナドノコトニ付キマシテモ、マダ的確ナ研究ガ出來テ居ルトハ申セマスケレドモ、必シモ見込ガ小サイモノデモナササウデアリマス、併シドレ程見込ガ大キイカト云フコトハ申セマセヌガ、色ミノ方面ヲ併セ用キマスレバ或ル程度消化ガ出來ルノデハナイカト云フ風ニモ想像イタシテ居リマス、マアサウ云ッタヤウナコトデ處置イタシテ參ラウト云フヨリ外ニナイノデアラウト考ヘルノデアリマス

○上山滿之進君 米穀政策ヲヤッテ行ク上

ニ凡ソ四五百萬石ヲ常ニ政府ガ持ッテ居ル方ガ宜イ、四五百萬石ト云フ數字ニ付テ

ハ、多少又私モ見込ハアリマスケレドモ、是ハ別論トシテ、數百萬石ヲ持ッテ居ルト云フコトハ宜シイ、是ハ宜シイノデスガ、併シソレハ其最低價格デ買上ゲタ米デ持ッタケレバナラスト云フコトハナイノデス、ドノ米デモ宜イノデスカラ、現ニ四百五十萬石ハ最低價格デ買ッタ以外ノ米ガアリマシタカラ、ソレハモウ大臣ノ御要求ニナル額ニ殆ド達スルノデアリマス、ノミナラズ此最低價格デ買ッタト云フモノハ、最高價格デナケレバ賣レナイノデス、最高價格ニ何時ナルカ分ラヌ、殆ドナル機會ガ無いノデヤナイカト思ハレル其米ヲ、ドウナサルカトスウ云フノデアリマス、ソレカラ新規用途モアリマスガ、是ハ色ミマア研究シテ居ラレマスカラ、事柄ハ良イコトデアリマスカラ、不贊成デアリマヌケレドモ、大體大シタモノハ少クトモ近キ將來ニ於テハ出來ナイ、此九百萬石ハ當面ノ問題デアリマス、近キ將來ニ出來ルトスルノハ能ク言ハレル「アルコール」ノ製造デアルト云フノガ一番分量ガ大キイノデアラウト思ヒマスガ、是モ一石六圓デナケレバ「アルコール」ノ製造ガ引合ハナイ、二十三圓三十錢デ買ッタ米ヲ六圓デ賣ル譯ニ行キマセヌ、ソレガ賣レタトシテモ、儲テ「アルコール」ガ出來タ、

「アルコール」ノ處分ニ困ル、陸軍トカ海軍

トカ云フ話ガアリマシタケレドモ、聽イテ

見ルト「エーテル」ナラ要ルケレドモ、「アル

コール」デハ誠ニ困ルト云フコトデア

リマサガ、是モ能ク研究シナケレバ分

リマセヌケレドモ、要スルニ一番大キ

イ新規用途ト云フ問題ガサウデア、

是ニハ餘リ重キヲ置クコトガ出来ヌ、又海

外輸出モ是モ先刻御話ノアツタヤウニ、ナ

カナカ賣レナイ、年ニ數十萬石ノ米デア

ル、サウシテ是ハ價格ヲグット下ゲネバ賣レ

マセヌ、是ハ損失ノ方ニナリマスカラ、サ

ウスルト三十圓五十錢デ九百萬石ノ米ヲ始

末スルト云フコトハ先ヅ當分見込ガナイ

ト、斯ウ云フコトニナル、ソコヲ私ハ非常

ニ不安ヲ感ジマス、若モ外ニ又買ハヌナラ

ヌトナルト、ドナタカノ御質問ノ三千萬石

ニナルト、逆モドウモ斯ウモナラヌ數字デ、

非常ニ心配デアリマサガ、此以上御説明ガ

ナケレバ仕方ゴザイマセヌガ、酷ク心配

イタシマス、ソレハ私ハ米穀統制法ノ根本

ニ付テ考ヘナケレバナラヌ問題ダト考ヘテ

居リマス

○國務大臣(後藤文夫君) チョット、上山サ

ンガ政府ガ今持ッテ居ル米ノ始末ニ付テノ

御懸念デアリマサガ、是ハ私モ今非常ニ明

確ナ計數ヲ以テ、政府ガ損ヲシナイヤウニ

此處分ガ急速ニ出来ルト云フコトノ御答

ハ、實ハ出来マセヌ、其點ニ付テハ懸念ヲ

齊シクシテ居ル譯デアリマサガ、最低價格

デ買ッタモノハ、整理賣却等ハ御承知ノ通り

ニ出来マサルシ、今ノ新規用途タル處分法

ニ依ッテ處分スルコトノ途ハ開イテ居ル譯

デアリマサルシ、海外賣却モ無論是ハ束縛

ナク出来ルノデアリマサルシ、唯内地ニ最

低價格又ハ最低價格以下ニ賣出シテ行ッテ

處分スルト云フコトハ出来ヌ、是ハ統制法

ノ必然ノ所以デアリマス、此統制法ノ趣旨

ニ反シナイヤウナ方法ニ於テ、相當ナ分量

ヲ持ツコトヲ差引イテノアトノモノニ付テ

ハ出来ル限リ最善ヲ盡シテ此處置ヲ考ヘル

ト云フヨリ外アリマセヌ

○上山滿之進君 誠ニ相濟ミマセヌガ、色

色海外ニ輸出スル、新規用途ニ使フ、整理

賣却ヲヤル、此三ツバカリ、大キナ九百萬

石ノ處分ノ途ガアリサウナ風ニチョット私

ノ耳ニ響キマサガ、實ヲ言フト其數量ト云

フモノハ極ク僅カノモノデ、整理賣却ハ無

論出来マサガ、是ハ傷マナイ米ハ整理スル

譯ニ行カヌト思ヒマス、傷ミ米ト云フコト

ニナルト損傷米デアリマスカラ、損傷米ガ

ソシナニ澤山出来テハ困ルノデ、御舉ゲニ

ナリマシタ項目ト云フノハ確カニ其途ハア

リマス、アリマサガ、其分量タルヤ知レタ

モノデ、九百萬石千萬石モハ、逆モドウニ

モナリハシナイ、三千萬石ニナッたらソレコ

ソ大變デス、是ハ政府持米ノ、供水デ、皆溺

レテ死ンデシマヒマス、是ガ非常ニ心配ナ

問題デ、是ハドウシテモ統制法ノ根本ニ缺

陥ガアルト斯ウ私ハ言ハムトスルノデス、

是ハ別論デスガ……

○内田重成君 私ハ簡單ナコトヲ御尋ネシ

マサガ、現在ニ於テ米穀資金ノ餘力ハ幾ラ

アリマスカ、是ハ政府委員カラ御答ヲ承

テ宜シウゴザイマサガ、凡ソドノ位殘ッテ居

リマスカ

○國務大臣(後藤文夫君) 政府委員カラ御

答イタサセマス、是マデハ端境期ノ見込ヲ

申シテ居リマスカラ、現在ハソレヨリモズッ

ト餘計アルト思ヒマス

○政府委員(荷見安君) 是ハ御承知ノ通り

米穀特別會計ノ締切ガ年度末時ニナリマセ

スト出テ參リマセヌノデ、年度ノ途中デハ

現在ガドウカト云フコトヲシッカリ申上ゲ

ルコトハ非常ニ困難デアリマス、唯私共ノ

申上ゲラレマスノハ、借入金ノ現在高竝ニ

米穀證券發行ノ現在高ト云フモノ、ソレカ

ラ是マデノ諸經費デ使ッテシマヒマシタモ

ノ、竝ニ從來借入金ノ利子等ニ拂ヒマシタ

モノ、米穀證券ノ割引料トシテ支拂ヲ致シ

マシタモノ、竝ニ震災當時ノ損失金ト云フ

ヤウナモノヲ見マシテ、其差額ヲ申上ゲル

コトニナルノデアリマサガ、斯ウ云フヤウ

ニ致シマス、一月末ノ現在デハ一億九千

八百萬圓バカリノ餘力ガアル見込デアリマ

ス、正確デハゴザイマセヌ、併ナガラ二月

ノ中ニ公定價格ニ依ル買上ノ米穀ガ二百萬

石餘リアル譯デアリマスカラソレガ四五千

萬圓、是ハ全ク概數デアリマシテ、ハッキリ

致シマセヌガ、二月中ノ分ガ四五千萬圓アッ

タ、ソレカラ三月ニ參リマシテ又幾分カラ

ルト思ヒマスカラ、是カラ五六千萬圓ト云

フモノハ、現在デハ米ノ代價ニ支拂ハレル

モノトシテ引去ラレルト思ヒマス、サウシ

マスルト一億三四千萬圓ト云フ程度ノモノ

デハナイカト思ヒマス

○内田重成君 サウシマスルト是カラ以後

端境期マデニ買入レル凡ソノ見込ハ幾ラ位

ノ見込デアリマスカ

○政府委員(荷見安君) 大體、昭和九年

米穀年度ニ買入レマシタ八年産米ノ分

量ヲ申上ゲマスト、公定價格ニ依ッテ

買入レタ内地米ガ、只今約九百三十

萬石許リゴザイマスノデ、今後モ相當

増加イタシマセウカラ、一千萬石位ハドウシテモアルグラウト思ヒマス、ソレカラ季節調節ノ爲ニ買入レマシタ内地ノ八年産米ガ約三十五萬石アリマス、ソレカラ朝鮮米及臺灣米デ季節値變リ調節ノ爲メ買上ゲマシタモノガ百二十四萬石アリマスカラ、其モノヲ概算シテ見マスルト、千百五十九萬石位ニナリマス、其買入代金ガ約二億七千萬圓餘ニナリマス、ソレカラ其金利、倉敷料、事業費等ノモノガ約二千五百萬圓許リ掛ル見込デアリマスガ、九米穀年度内ニ於キマスルノ米ノ賣却ノ分モ亦アルノデアリマス、ソレニ季節調節ノ爲ノ買入ヲ致シマシタ内地米ノ、先程申シタ約三十五萬石ト云フモノガ賣却ガ出來マスレバ、賣却ガ可能ナモノデアリマスカラ、其金額ガ約八百四十萬圓バカリト思ヒマス、ソレデソレ等ヲ差引イテ見マス、此米穀年度末ノ買入餘力ガ約九千二百萬圓ニ相成ル譯デアリマス、尤モ其間ニ整理米ナドガ出マスト云フト、是ガ幾分増加スルコトハアリ得ルノデアリマスガ、只今見込ミマスル程度ハ其程度デアリマス

○内田重成君 朝鮮又ハ臺灣ニ於テ買上ゲル見込ノ米穀ハ其買上及保管ハ總テ農林省主管トシテ御取扱ニナルノデアリマスカ、

又ハ是等ノ地方ノ官憲ガ之ニ關與スル譯デアリマスカ、此主管ハドウ云フ風ノコトニナリマスカ

○内田重成君 先程朝鮮米ノ保管貯藏ニ付キマシテハ御話ガゴザイマシタガ、臺灣米ノ保管貯藏ノ場所ハ、是ハドウ云フ風ニ相成ツテ居リマスカ

○國務大臣(後藤文夫君) 農林省ノ所管ノコトデアリス、是マデハ季節調節買上ト云フモノヲ實行イタシタノデアリマス、ソレノ仕事ガ、事實ニ於テハ擴張サレルト云フコトニナルノデアリマス

○政府委員(荷見安君) 只今マデ朝鮮米ハ可ナリ多量ニ買ヒマシタガ、臺灣ノ方ハ餘リ多量ニ買ツテ居リマセヌ、只今マデハ、此一月以後ノ期節調節ノ爲ニ買入ヲ致シマシタ分ガ、ホンノ僅カアルダケデアリマス、ソレデ此保管ニ付キマシテハ、若モ臺灣米ヲ相當買ヒマスコトニナリマスレバ、矢張り臺灣ニモ保管ヲシナケレバナリマセヌカラ、其設備モ應急的ニ設ケテ行カケレバイカスト思ヒマスガ、或部分ハ内地ニ持ツテ參リマシテ、内地ニ保管シテ置ク外ハナイカト思ヒマス、尤モ御承知ノヤウニ臺灣ノ米ハ二回ニ分レテ出テ參リマスノデ、之ヲ買ヒマシテモナカク保管ヤ何カニモ面

倒ナ點モアリマスシ、サウ豫定ノ程ニ行キマスカドウカ疑問ト思ヒマス

○内田重成君 政府委員ノ御答デ宜シウゴザイマスガ、政府所有米穀特別處理法第一條ノ「必要アルトキニシテ米穀ノ市價ニ影響ヲ及ボサザル場合ニ限り」ト云フ文字ガハッキリ致シマセヌ、其意味ガハッキリ致シマセヌガ、若シ此文字ガ茲ニ無カッタラバドウ云フ結果ニナリマスカ

○政府委員(荷見安君) ソレハ「市價ニ影響ヲ及ボサズ」ト云フノハ、例ヘバ新規用途ニ米ノ處分ヲ致シマシテモ、其モノノ用途ガ正シクアツテモ、米價ニ惡影響ヲ及ボスヤウナコトガアツテハ宜シクナイ、又是ハ調節ノ爲ニ處分スルノデアリマセヌカラ、ソレガ爲ニ米價ノ高時ニ、彌ガ上ニ引上ゲルト云フコトガアツテモ面白クナイデハナカラウカ、要スルニ新規利用ノ研究ノ用ニ供スル爲ニ、新規用途ノ開拓ノ爲ニスルモノハ 米價ニ影響ヲ及ボサヌヤウナ場合ニ致シタイト云フコトヲ書キマシタノデ、其新規利用ガ如何ナル方法デアルカ、又新規用途ト云フコトガドウ云フ風ノ用途ニ使ハレルカト云フコトハ、只今色ニ研究ハ致シテ居リマスケレドモ、マダドウ云フモノガ宜イカト云フコトハ、ハッキリナツテ

居リマセヌノデ、唯此法案ニ依ツテ一應御承認ヲ願ツテ置イテソレカラ、是カラ研究ヲ進メテ參リマシテ適當ニ、コチラデ言ヘバ政府米モ處理シテ參リマスシ、又民間ノ米モ之ニ依ツテ新消費方面ニ向ケラレレバ仕合セト、斯ウ思ツテ居リマスノデ、大體此政府米ノ處分ニ依ツテハ米價ニ餘リ影響ヲ及ボサヌヤウナ場合ガ宜イト云フ積リデ書キマシタノデアリマス

○内田重成君 サウスルト此文字ハ米價、只今ノ所デ言ヘバ三十圓ガ最高額、其三十圓ノ最高額ヲ額以上ニ上ボル處ノナイ時ニ限ルト云フ意味ニ解スルノデアリマスカ

○政府委員(荷見安君) ソレハ此特別處理法案ニ依ツテ處分スル爲ニ、米價ヲ餘リ上ゲタリ下ゲタリスルヤウナ、市價ニ影響ヲ及ボサナイ場合ニシヤウト云フ意味合デアリマシテ、今ノ御尋ネノ……

○内田重成君 是ハ下ゲル場合ハ豫想ガ出來ナイノデヤナイカト思フ、此目的ノ爲ニ、試験研究ノ用途ニ供スルカ、又ハ米穀ノ新規用途ノ開拓ノ爲ニ必要アルト云云、此米穀ヲ特別ニ處分スルト云フ規定デアルカラ、餘計ニ、此目的ノ爲ニ米ヲ利用スルト云フコトニナレバ、其爲ニ米ノ需要ガ特別ニ出テ來ルカラ、米ノ値段ヲ特別ニ

引上ゲルト云フ結果ニナル、ソレヲ防グト云フダケノ目的ヂヤナイカト思ヘレル、下ガル場合ト云フコトハ殆ドナイカト云フヤウナ豫想ガアル、考ヘガアル、下ガル場合ガアルノデスカ

○國務大臣(後藤文夫君) 此法案ハ斯ウ云

フ趣旨デ出来テ居リマス、政府ガ貯藏米ヲ有ツテ居リマスモノヲ利用シテ、米ノ供給過剩ヲ現在及將來ニ緩和スル何カ此處ニ方法ガ立チハシナイカ、其目的ノ一ツハ政府ノ過剩米ノ處置ノ途ヲ得タイト云フコト、一ツハ之ニ依ツテ米ノ消費ト云フモノヲ一般ニ増進スルヤウナコトガ發見サレルト云フコトガ出来マイカ、ソレニ政府ノ米ヲ用ヒテ見タイ、斯ウ云フ二ツノ目的カラ出テ居ルノデアリマス、併ナガラ今日ノヤウナ米ノ過剩デアツテ、米價ガ動モスレバ下ノ方ニ壓迫サレルト云フヤウナ時代ノ時ニ付テ考ヘテ見マスルト云フト、此處置ハ全クソレダカラ新規利用ノ試験研究、或ハ新規用途ノ開拓ノ爲ニ必要アル時ニハ、米穀ノ普通ノ市價ニ影響ノナイ所ニ置カナケレバナラヌノデアリマス、併シ新規用途ト言ヒマシテモ、此方法如何ニ依ツテハ或ハ其米ノ市場ニ影響スルヤウナ使用ノサレ方ヲスルヤウナコトガナイトモ限リマセヌ

シ、米ノ消費ヲ減ズルヤウナ、自然、間接ニデモ消費ヲ減ズルヤウナコトニ是ガ用ヒラレルコトニナルト宜シクアリマセヌカラ、ソレデ全ク新規ノ用途アル米ノ普通ノ消費ノ方法デ、ナイ用途アルト云フコト、同時ニソレガ間接ニモ米ノ價ニ惡イ影響ヲ及ボスト云フコトハナイ、此米ノ値ヲ下ゲルト云フ虞レノナイヤウニシタイト云フノハ、ソレハ自ラ其分量等ニモソコニ問題ガ出テ來ルノデアリマシテ、ツイソレガ其用途ニスル筈ノモノガ、分量ガ多イ爲ニ普通ノ用途ニシテ賣出サレルト云フヤウナコトガアツテ、米ノ價ニ影響サシテモイカヌ、要スルニ米ノ價ヲ下ゲルヤウナコトニナルヤウナコトニ使ツテハ意味ヲナサナイカラ、サウハナラナイデ、又影響ト云フ言葉ハ下ノ方ニ下ガル影響ノ場合モ、上ゲル方ノ影響ノ場合モ含ムノデアリマスガ、主トシテ米價ニ惡影響、米價ヲ下ゲルト云フヤウナ影響ノナイコトニ用ヒテ見タイト云フコト、ソレカラ文字ヲ更ニ正確ニ解シマスト、今度ハソレガ爲ニ政府ガ其米ハ持ツテ居ッテ、今度高値ヲ押ヘルコトノ方ニ使ウ、左様な場合ガアツタトスル時ニ、却テ之ヲ是レ以外ノ、外ノ商品ニ使ツテ、政府ノ持米ヲ少クシテ、ソレガ爲ニ米價ノ上ツタ所

ノ高値ヲ押ヘル力ガ政府ニ弱クナツタ感ジヲ抱カセルト云フヤウナコトノ起ラナイヤウニ、是ハ今ノ場合デハ餘リ想像ノ付カナイコトデアリマスケレドモ、ソレデ影響ト云フ字ヲ使ツテアリマス

○内田重成君 御説明ニ依ルト益、分ラナ

クナルノデアリマス、サウスト此文字ハ試験研究ノ用ニ供スル、又ハ米穀ノ新規用途ノ開拓ノ爲メ必要ナル時、此目的ノ結果ガ米穀ノ需要ヲ減ズルヤウナ結果ヲ生ズルヤウナ試験トカ、又ハ開拓トカ云フコトノ爲ニモ、將來ノ其米穀ノ需要ヲ減ズルヤウナ結果ヲ招來スルヤウナ試験等ノ爲ニハ、使ハレナイト云フヤウナ意味ヲ包含シテ居ルト云フ御話デスカ、サウスト……

○國務大臣(後藤文夫君) ソンナ意味ハ

チットモ包含シテ居リマセヌ、モウ一度御説明申上ゲマス、新規利用ノ試験研究ノ目的ハ、新規利用ノ試験研究ニ使フ、或ハ新規用途ノ開拓ノ爲ニ使フ、具體的ニ申スト是ハ分リ惡イノデアリマスガ、「アルコール」ノ用途トカ、或ハ味噌醬油トカ、殊ニ米ヲ使ッテ居ナイ所ノ味噌醬油ニ米ヲ使フ、或ハ米デ特殊ノ澱粉ヲ作ルトカ色ミナコトガ研究サレテ居リマス、サウ云フヤウナコトノ試験、或ハマア試験ノ結果可ナリノ數量ガ其

方ニ使ツテモ宜カラウト云フヤウナコトニナリマシタ時分ニ、ソレヲ處分スルコトガ出来ル、但シ其處分ヲスル場合ニ於テ其米ノ市價ニ多クノ場合ハ影響ヲ與ヘル……惡イ影響ヲ與ヘルヤウナヤリ方デヤッテハイケナイ、束縛ハ二ツ置イタ譯ナンデス、御疑念ハ新規利用ノ試験研究、新規用途ト云フコトニナレバ、「市價ニ影響」ト云フコトハナクテモ、別ニ市價トハ關係ガナイヂヤナイカ其方ヘ嚴格ニ云フナラバ……ナゼ其上ニ市價ニ影響ヲ與ヘルト云フコトヲ茲ニ附加ヘテアルト云フ御疑念ヂヤナイカト思ヒマス

○内田重成君 私ノ疑念ハ、市價ト云フノ

ハ、例ヘバ二十三圓ガ市價ナラ二十三圓、之ガ爲ニ二十四圓ニナツテモ五圓ニナツテモ、サウ云フ虞ガアル時ニ使ハレナイ、又之ガ爲ニ市價ハ二十三圓デアアル、其二十三圓ガ二十一圓ニ下ガルト云フヤウナコトハナイ、サウ云フ場合ハ想像ガ出来ヌト云フ考デス、若シ先ニ私ガ質問シタヤウニ、試験ノ結果將來米ノ需要ガ、其成績ニ依ツテ減殺スルコトアルベキ或ル種ノ事業、或ル種ノ目的ト云フコトデアラナラバ、ソレハ將來米ノ需要ヲ減殺スルヤウナ場合ガ生ジ得ルカモ知レヌ、從テ米ノ價ガ下ルト云フ事情

ガアルカモ知レヌ、此目的ダケノ爲ニ現在一有スル所ノ米穀ノ處分ト云フコトノ爲ニハ、米ノ價格ニ惡影響ヲ及ボス場合ト云フモノハ想像ガツカスト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) 能ク分リマシタ、惡影響ヲ及ボス場合ガアルカモ知レヌト云フノデ、ソレガ入ッテ居ル譯デス、ト云フノ

ハ是迄デモ米ノ廉價拂下ト云フノガ是ハ會計法ノ命ズル所ニ依ッテキチントヤルノデアリマスケレドモ、ドウカスルト廉賣米ト云フモノガ市場ニ出テ行ッタリシテ、米價ヲ引下ゲテイカスト云フ非難ガアルノデアリマス、是ハ其手續ガ間違ッテ居ッタリ、或ハ趣旨通り行ハレナカッタリスルヤウナ事例ガアツカラダラウト思ヒマスガ、是迄大シク影響ガアツタトハ思ハレマセヌケレドモソナナ事ガ時々言ハレタコトガアリマス、例ヘバソナナ事ニナラナイヤウニト云フ注意ヲ致シテ居ルノデアリマス、新規定用途ダカラト云ッテ、漠然ト唯其方ヘ處分ヲ致シマスルト、ソレガ使ハレヤウニ依ッテハ、ドウモ矢張り安イ米、是ハドウセ安クシナケレバ問題ニナラヌヤウニ考ヘテ居リマス、安イ米ガ市場ニ出テ行ッテ、ツイ一般ノ米ノ値段ニ惡イ影響ヲ及ボシ、米ヲ賣ル人、百姓ナドニ對シテ惡イ影響ガナイヤウニ、市價

ト云ッテモソナナ大キナコトヲ考ヘテ言ッタノデハナイ、ソレガ爲ニ相場ガ上ル下ルト云フ意味ニ用キタンヂヤアリマセヌガ、ソレガ亂雜ニ行ッテ米ノ値ニ影響サセルヤウナコトノナイヤウニ、全ク新シイ方面ニ向フト云フ、斯ウ云フ押ヘラ付ケタノデアリマス

○委員長(子爵青木信光君) 如何デアリマセウカ、大分時間モ晩クナリマシタカラ、此邊デ今日ハ閉ヂマシテ、明日ハ午前十時カラ開會イタシマス

午後四時五十四分散會
出席者左ノ如シ

- 委員長 子爵青木 信光君
副委員長 男爵稻田 昌植君
委員 侯爵大隈 信常君
侯爵中御門經恭君
伯爵有馬 賴寧君
子爵片桐 貞央君
子爵綾小路 護君
三井清一郎君
内田 重成君
上山滿之進君
伊澤多喜男君
男爵福原 俊丸君

男爵淺田 良逸君

赤池 濃君

長岡隆一郎君

藤山 雷太郎君

松本 眞平君

絲原武太郎君

國務大臣

内閣總理大臣 子爵齋藤 實君

農林大臣 後藤 文夫君

拓務大臣 永井柳太郎君

政府委員

農林政務次官子爵 織田 信恒君

農林參與官 松村 謙三君

農林省米穀部長 荷見 安君

朝鮮總督府政務總監 今井田清德君

朝鮮總督府財務局長 林 繁藏君

臺灣總督府總務長官 平塚 廣義君

臺灣總督府財務局長 岡田 信君

貴族院決算委員會議事速記録
第二號正誤

頁 段 行 誤 正
七 二 一 單靴 軍靴
七 三 一 妨害 崩壞
八 二 一 適用 適當

貴族院地方財政補整交付金法案特別委員會議事速記録第二號正誤

頁 段 行 誤 正
一 一 一 鮭鱒 鮭
一 二 一 鮭鱒 鮭
一 三 三 鮭鱒 鮭
一 三 三 鮭鱒 鮭
一 三 三 鮭鱒 鮭
一 三 三 鮭鱒 鮭